

環境GS認定事業者報告書(平成19年度)

認定番号 180002	名 称	株式会社佐藤商店		
	代表者氏名	代表取締役 佐藤敬志		
	所 在 地	前橋市 二之宮町257-4		
	事 業 内 容	産業廃棄物の収集運搬・中間処理に関わる業務(1000032728)		
事 業 規 模	資 本 金	1000	千円	
	従 業 員 数	19	人	

1 環境基本方針

<p>(基本理念) 当社は、創業以前から通信会社・電力会社等の業務に携わって参りました。現在では、産業廃棄物の収集運搬・中間処理を行っており、事業活動と環境の両立を実現する為、日々努力しております。中でも、リサイクルの推進や再資源化に取り組み、積極的に目的・目標の達成に向かい努めます。</p> <p>(基本方針) 基本理念から、当社のEMS(環境マネジメントシステム)の運用に当り、次の活動を推進していきます。</p> <p>(1)環境汚染を可能な限り予防すると共に、EMSの継続的改善を図ります。</p> <p>(2)環境及び廃棄物処理等に関連する法規制及び当社が同意するその他の要求事項を遵守します。</p> <p>(3)事業活動にかかわる環境側面のうち、以下の項目を継続的に推進します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・産業廃棄物の削減とリサイクルの促進・再資源化の向上 ・軽油・電気エネルギー消費の削減 ・グリーン購入の推進 ・地域環境に対する騒音・振動の防止 ・全社員が環境に対する意識を保つ為の教育の徹底 ・構内の整理整頓 <p>(4)当社の全社員並びに従事者に本方針を周知し達成に努めます。</p> <p>(5)本方針は一般の人にも公開します。</p>
--

2 取組実績

休憩時間・終業時のブレーカーおとし
廃プラスチックの細かな分別
書損書類の再利用・再使用の徹底
両面印刷・コピーの徹底
照明の分割されているスイッチの使分け

環境GS認定事業者報告書(平成19年度)

認定番号 180003	名 称	ワイルカンパニー株式会社		
	代表者氏名	代表取締役 品川洋一		
	所在地	高崎市 九蔵町108番地		
	事業内容	産業機器・伝導機器・生活充実商品の販売及び機器の設計・製作・設置		
事業規模	資本金	10000	千円	
	従業員数	3	人	

1 環境基本方針

企業活動がこの地域の豊かな自然の恩恵の上に成り立っていることを認識し、この自然環境に抱かれた企業となり、企業活動では環境に配慮した活動を行い、この地の自然環境の維持と向上を目指します。これは小さな活動であるかもしれないが、この活動の目的を定めプロセスを実行することは地球環境の向上に対して大きな一歩であることを確信して環境経営システムを構築して行動します。

2 取組実績

環境配慮型製品販売の推進	2006年度に対し23.07%の増加
梱包緩衝材のリサイクル化	2006年度に対し2.8KGのリサイクルができた
視覚化した環境配慮の啓蒙の周知徹底がはかられた。	
ペーパレスシステムの効率化がより徹底した	

認定番号 180004	名 称	株式会社町田工業		
	代表者氏名	代表取締役 高橋達司		
	所在地	吉井町 大字池779-12		
	事業内容	自動車部品の組み立て		
事業規模	資本金	10000	千円	
	従業員数	27	人	

1 環境基本方針

地球温暖化問題が人類共通の問題であることを認識し、次の基本方針に徹し各社員が自覚と責任をもって、通常の事業活動のあらゆる面において環境に配慮した行動を実践する。

(1) 温室効果ガスの排出を持続的に削減できる事業活動を推進するための社内体制の整備に努める

(2) 社員全員が環境問題に対する理解を深め行動できるよう環境教育の充実に努める。

(3) 温室効果ガスの排出量が少ない製品の製造、組立ての工夫・普及に努める。

2 取組実績

カーテン間仕切りによる空調効率のUP
空調温度の適正化(冷房25 , 暖房19)
スキャナー活用によるコピー枚数の削減
昼休み、休憩時間の消灯、不要場所の消灯の徹底
両面コピー、裏紙利用意識付けと実施の徹底

環境GS認定事業者報告書(平成19年度)

認定番号 180005	名 称	芝浦梱包運輸株式会社	
	代表者氏名	代表取締役 宮澤寛	
	所 在 地	高崎市 双葉町11-6	
	事 業 内 容	配送センター業務代行、倉庫賃貸、梱包業、医療機器用架台の製造	
事 業 規 模	資 本 金	20000	千円
	従 業 員 数	117	人

1 環境基本方針

すべての人々が豊かな生活環境を享受できるよう企業活動のあらゆる面において、かけがいのない地球環境の保全と質的向上に努めます。

(1)すべての事業活動において、省資源、省エネルギー、廃棄物の減量に努めます。

(2)従業員は環境問題に関して見識を深め、よき社会人として環境を重視した行動をするよう心掛けます。

(3)再使用、再利用により廃棄物の減量化を図り、社会に貢献できるリサイクル事業を遂行します。

2 取組実績

エアコン温度の適正化(室温 暖房20 以下、冷房28 以上)
休憩時間の消灯消灯及びパソコンディスプレイの電源OFFの徹底
ゼロ・エミッション取組の実施。使用済みコピー用紙を裁断し、緩衝材として再利用
2ヶ月に1回環境会議を実施。各部門別に電力量、化石燃料の使用量の低減を促進
エコドライブの推進

環境GS認定事業者報告書(平成19年度)

認定番号 180006	名 称	ゾーンケミカル株式会社		
	代表者氏名	代表取締役 佐藤誠		
	所在地	板倉町 海老瀬2082-1		
	事業内容	産業廃棄物の中間処理・産業廃棄物の収集運搬に関する業務、洗浄溶剤の販売(1020002897)		
事業規模	資本金	20000	千円	
	従業員数	17	人	

1 環境基本方針

(基本理念)
 当社は、産業廃棄物中間処理事業活動を主としており、循環型社会の推進の一翼を担うことにより、社会に貢献することを目指して行動します。

(スローガン)
 安全・遵法・適正処理

(活動項目)
 当社は、産業廃棄物処理業者として、産業廃棄物のリサイクル、適正処理、処分を行うと共に、環境への負荷の低減を図るために、以下の環境保全活動を推進します。

- (1) 事業活動の全領域で、安全と省資源・省エネルギーを図ります。
- (2) 環境関連法令と当社が同意したその他の要求事項等を遵守します。
- (3) 環境汚染を未然に防止すると共に、環境目標を設定し、継続的な改善を図ります。

この環境方針は、社外の人にも公開します

2 取組実績

収集、運搬の効率的な配車
アイドリング禁止等の運転者の意識向上
貨物車の定期整備・点検
両面使用のコピー用紙回収の意識の浸透
洗車、使用工程の改善(節水)

環境GS認定事業者報告書(平成19年度)

認定番号 180007	名 称	マルシン産業株式会社		
	代表者氏名	代表取締役 提箸康裕		
	所在地	安中市 板鼻827-1		
	事業内容	搬送ベルト加工・省力機器の開発、設計、製造		
事業規模	資本金	15000	千円	
	従業員数	39	人	

1 環境基本方針

地域社会から地球環境にいたる様々な環境問題を私たちの大きな課題と受け止め、持続可能な循環型社会を目指した活動を推進していきます。

- (1) 廃棄物の分別管理の徹底による3R(Reduse/Reuse/Recycle)の推進
- (2) 紙類の徹底したRecycle化
- (3) データの電子化による情報の共有
- (4) 使用電力の削減

2 取組実績

紙類の回収の徹底
樹脂の端材の分別回収
鋼材類の分別の徹底
鋼材類の分別の徹底
PPバンドの回収導入

認定番号 180008	名 称	赤城鉱油株式会社		
	代表者氏名	代表取締役 松原豊		
	所在地	みどり市 大間々町大間々1668		
	事業内容	産業廃棄物収集運搬処理業(1000002480)		
事業規模	資本金	60000	千円	
	従業員数	48	人	

1 環境基本方針

産業廃棄物の収集運搬・処理処分に当り地球温暖化の防止等、環境に配慮した行動を実践する。

- (1) 効率的な操業や運行によるエネルギー使用量の削減。
- (2) 全社員の環境教育を実施し環境保全に関する意識の向上を図る。

2 取組実績

投入廃棄物のカロリー把握による効率的操業の実施
効率的な製造方法の確立(生産単位の向上)
社内環境教育の定期的な実施
コピー用紙の両面使用、使用済み用紙のリサイクル
空調温度の適正化(冷房24～26 , 暖房24～28)

環境GS認定事業者報告書(平成19年度)

認定番号 180009	名 称 代表者氏名	上毛資源株式会社 代表取締役 佐伯一		
	所 在 地	前橋市 高井町1-13-4		
	事 業 内 容	産業廃棄物収集運搬及び処理、一般廃棄物収集運搬、解体業(1000002066)		
	事 業 規 模	資 本 金	50000	千円
		従 業 員 数	170	人

1 環境基本方針

総合リサイクル企業を目指し、群馬県という自然豊かな地域で企業活動を行うために、地域の生活環境の保全と向上に努め、その活動が地球環境の保全に少しでも貢献できるよう企業活動を行います。

- (1) 事務活動における省資源・省エネルギー・グリーン購入の推進
- (2) アイドリングストップ運動の実施
- (3) 事務所から発生する一般廃棄物のリサイクル率の向上

2 取組実績

太陽光発電(ソーラーパネル)の設置
冷暖房設備の温度設定(夏期28、冬期22)厳守
昼休み時、社員不在箇所の消灯
空調フィルター、照明器具の定期清掃
パソコンの電源管理

環境GS認定事業者報告書(平成19年度)

認定番号 180010	名 称	株式会社群成舎		
	代表者氏名	代表取締役 芝崎勝治		
	所在地	高崎市 上並榎町129-1		
	事業内容	廃棄物及び循環資源の収集運搬、浄化槽維持管理業務、貯水槽維持管理業務、ビルメンテナンス業務(1000008675)		
事業規模	資本金	10000	千円	
	従業員数	75	人	

1 環境基本方針

「快適な生活環境を創造する」という企業理念に基づき、クリーンビジネスを軸に、住まいと活動と働き場の清潔ときれいを保全すると共に循環資源(廃棄物)の適正処理と循環を推進することにより、地球環境の保全に貢献します。

- (1) 事業活動において、次の事項に配慮することを通じて、環境汚染の防止を図ります。
 事業活動に伴う使用電力の削減 事業活動に伴う使用水量の削減 車両運行に伴う使用燃料の削減
 循環資源(廃棄物)の発生抑制・リユース・リサイクル及び適正処理の推進と啓発
- (2) 関連する環境法規制及び、当社が同意するその他の要求事項を遵守徹底します。
- (3) 環境影響評価に基づき、当社の活動が環境に与える影響を把握し、環境目的・目標を設定し、その実現を図り、且つ定期的に見直します。
- (4) 環境方針をはじめとする環境マネジメントシステムに関する教育・啓発を従業員及び構成員で取り組み、継続的に意識の向上を図ると共にシステムの改善を目指します。
- (5) この環境方針は社内に周知徹底するとともに、社外に開示します。

2 取組実績

洗車時の注意事項の徹底
節水バルブの設置
洗濯物をまとめて洗う(節水)

環境GS認定事業者報告書(平成19年度)

認定番号 180011	名 称	株式会社ミツバ 赤城工場		
	代表者氏名	工場長 武井茂		
	所在地	みどり市 大間々町大間々1106		
	事業内容	自動車部分品・付属品製造業		
事業規模	資本金	9885000	千円	
	従業員数	183	人	

1 環境基本方針

社会と環境に調和した技術開発を通して、自然環境との継続的な共生を図り、豊かで安心できる環境の実現を目指します。

(1)商品の研究、開発、生産、販売、廃棄など全ての企業活動から発生する環境影響を低減するためのシステムを実行します。

(2)環境影響項目の中で特に下記項目の継続的改善を積極的に進めるとともに、汚染の予防に努めます。

敷地境界騒音, 廃棄物発生, 資源消費, エネルギー消費

(3)法的要求事項及び当社が同意するその他の要求事項を遵守します。

(4)環境目的及び目標を設定し、これを達成するための環境マネジメントプログラムを策定、実行し、結果の評価及びシステムの見直しを行います。

(5)環境保全に関する意識の向上を図るため、社内環境管理体制を整備し、全従業員に環境教育、社内啓蒙活動を実施します。

(6)全ての事業活動が地域社会に及ぼす影響について認識し、相互理解に努めます。

2 取組実績

生産性向上によるライン稼働時間短縮
生産工程の工程集約化による生産性向上
コンプレッサ運用計画変更
エアー漏れ改善(スピコン・電磁弁の保守作業)
空調温度の適正化(クール・ウォームビズ)、扇風機の活用

環境GS認定事業者報告書(平成19年度)

認定番号 180012	名 称	株式会社ミツバ 新里工場		
	代表者氏名	工場長 棚橋得有		
	所 在 地	桐生市 新里町野598		
	事 業 内 容	自動車部分品・付属品製造業		
事業規模	資 本 金	9885000	千円	
	従 業 員 数	820	人	

1 環境基本方針

180011に同じ

2 取組実績

コンプレッサの台数自動制御
エアー漏れ改善
コンプレッサー配管並列化に伴う設定圧力の変更
ブースターコンプレッサーの導入
エアーブロー改善

認定番号 180013	名 称	株式会社ミツバ 鬼石工場		
	代表者氏名	工場長 荒川郁夫		
	所 在 地	藤岡市 浄法寺1351		
	事 業 内 容	自動車部分品・付属品製造業		
事業規模	資 本 金	9885337	千円	
	従 業 員 数	181	人	

1 環境基本方針

180011に同じ

2 取組実績

屋上緑化
樹脂成形集塵インバーター取付け
樹脂材料歩留まり改善
からくり設備開発

環境GS認定事業者報告書(平成19年度)

認定番号 180014	名 称 代表者氏名	株式会社ミツバ 利根工場 工場長 金子勲		
	所 在 地	沼田市 白沢町尾合300		
	事 業 内 容	自動車部分品・付属品製造業		
	事 業 規 模	資 本 金	9885337	千円
		従 業 員 数	271	人

1 環境基本方針

180011に同じ

2 取組実績

生産性向上によるライン稼動時間短縮
サイクルタイムの短縮による生産性向上
空調機のフィルター清掃
冷房室外機へのよしず取付け
省エネタイプの自動販売機の入替え

認定番号 180015	名 称 代表者氏名	株式会社エムテック 代表取締役社長 武藤春喜		
	所 在 地	桐生市 広沢町7-5059-1		
	事 業 内 容	自動車部分品・付属品製造業		
	事 業 規 模	資 本 金	380000	千円
		従 業 員 数	186	人

1 環境基本方針

地域及び地球環境保全を重要課題と認識し、四輪及び自動二輪車用電装部品の製造、販売活動を通して、豊かな環境の実現を目指します。
 (1) 全ての生産活動及び関連する諸活動から生じる環境影響を低減するためのシステムを実行します。
 (2) 以下に掲げる項目を重点に継続的改善を進め、汚染の予防に努めます。
 廃棄物発生、資源消費、エネルギー消費
 (3) 環境法規制、ミツバ環境宣言・行動指針及び当社が同意するその他の要求事項を遵守します。
 (4) 環境改善目的及び目標を設定し、これを達成するためのマネジメントシステムを策定・実行し、結果の評価及びシステムの見直しを行います。

2 取組実績

樹脂モールド機カレンダータイマー使用停止
高周波焼入れ冷却水チラー電源管理
電気炉カレンダータイマー使用停止
エアコン補助ヒーターの撤去
高周波蛍光灯への変更

環境GS認定事業者報告書(平成19年度)

認定番号 180016	名 称	株式会社サンヨー		
	代表者氏名	代表取締役社長 深沢則雄		
	所在地	桐生市 相生町5丁目204-11		
	事業内容	自動車部分品・付属品製造業		
事業規模	資本金	150000	千円	
	従業員数	91	人	

1 環境基本方針

社会と環境に調和した企業活動を通し、自然環境との継続的な共生を図り、豊かで安心できる環境の実現を目指します。

(1)自動車電装部品(ラジエーター用冷却ファンモータ等)の生産、管理にいたる全ての企業活動から発生する環境影響を低減するためのシステムを実行します。

(2)環境影響項目の中で特に下記項目の継続的改善を積極的に進めるとともに、汚染の予防に努めます。
廃棄物発生, 資源消費, エネルギー消費

(3)環境法規制、ミツバ環境宣言・行動指針及び当社が同意するその他の要求事項を遵守します。

(4)環境目的及び目標を設定し、これを達成するための環境マネジメントプログラムを策定、実行し、結果の評価及びシステムの見直しを行います。

2 取組実績

コンプレッサーの運転計画表の活用
エア漏洩の改善(コンプレッサーの漏洩電力削減)
冷暖房の温度設定の見直し

環境GS認定事業者報告書(平成19年度)

認定番号 180017	名 称 代表者氏名	株式会社ミツバ・ウオルプロー 代表取締役社長 江口均		
	所 在 地	伊勢崎市 国定町1丁目23-1		
	事 業 内 容	自動車部分品・付属品製造業		
	事 業 規 模	資 本 金	200000	千円
		従 業 員 数	64	人

1 環境基本方針

社会と環境に調和した技術の創造を通して、世界の人々に喜びを提供します。

(1) 下記の活動から発生する環境負荷を低減するためのシステムを実行する。
 生産品目:自動車用燃料供給部品(燃料ポンプモジュール, 燃料ポンプ, アーマチュア等)
 活動内容:設計, 開発, 信頼性評価, 部品加工, 組み立て, 梱包

(2) 社会環境負荷低減のために、当社の活動における投入の抑制、発生・排出の抑制と再資源化の継続的改善活動に取り組む。

(3) 関連する法規制、及び同意するその他の要求事項の遵守に努める。

(4) 当社の活動から発生する環境影響を低減していくために、目的及び目標を設定し、これを達成するための管理計画を策定、実行、結果評価、見直しを行う。

(5) 本環境方針を提示し、当社で働く総ての人に周知する事で、当社の環境マネジメントシステムの実行、維持を図る。

(6) 当社の環境方針及び著しい環境側面は、社外からの要求があれば開示する。

2 取組実績

NO.5ライン75T油圧式モールド、ハイブリッドタイプ導入
T7特性試験機排気インバータ取付け
インバーター式コンプレッサー導入
エアー漏れの削減

環境GS認定事業者報告書(平成19年度)

認定番号 180018	名 称	株式会社落合製作所		
	代表者氏名	代表取締役社長 高橋春三		
	所 在 地	富岡市 宇田250-11		
	事 業 内 容	自動車部分品・付属品製造業		
事 業 規 模	資 本 金	12000	千円	
	従 業 員 数	67	人	

1 環境基本方針

社会と環境に調和した生産技術の改革を通して、自然環境との継続的な共生をはかり、豊かで安心できる環境の実現を目指します。

(1)商品の生産、販売、廃棄など全ての企業活動から発生する環境影響を低減するためのシステムを実行します。

(2)環境影響項目の中で特に下記項目の継続的改善を積極的に進めるとともに、汚染の防止に努めます。
廃棄物発生, 資源消費, エネルギー消費

(3)環境法規制及び当社が同意するその他の要求事項を遵守します。

(4)環境目的及び目標を設定し、これを達成するための環境マネジメントプログラムを策定、実行し、結果の評価及びシステムの見直しを行います。

2 取組実績

排風機のインバータ化
空調の温度管理
PCの省エネモード設定、PCの入替
コンプレッサのエアリーク改善
ヒータの温調改善

認定番号 180019	名 称	株式会社モミモ		
	代表者氏名	代表取締役社長 上田健昭		
	所 在 地	桐生市 相生町3-136-1		
	事 業 内 容	自動車部分品・付属品製造業		
事 業 規 模	資 本 金	90000	千円	
	従 業 員 数	88	人	

1 環境基本方針

全ての企業活動を通して、自然環境との継続的な共生に努め豊かで安心できる環境の実現を目指します。

(1)全ての企業活動より発生する環境影響を低減するためのシステムを実行します。

(2)特に下記項目の継続的改善を積極的に推進するとともに汚染予防に努めます。
廃棄物発生, 資源消費, エネルギー消費, 敷地境界騒音

(3)環境法規制及び当社が同意するその他の要求事項を順守します。

(4)環境目的及び目標を設定し、これを達成するための環境マネジメントシステムを策定、実行し、結果の評価及びシステムの見直しを行います。

2 取組実績

設備のエアリーク修理(コンプレッサの電力削減)
設備改善によるエアリーク消費量の削減(コンプレッサの電力削減)
成形機油圧ポンプモーターのインバーター化(消費電力削減)
不要箇所の蛍光灯間引き、省エネ型蛍光灯管への変更
排気ファンのインバーター化(消費電力削減)

環境GS認定事業者報告書(平成19年度)

認定番号 180020	名 称	株式会社大嶋電機製作所		
	代表者氏名	代表取締役社長 伊藤正幸		
	所在地	太田市 西新町135-10		
	事業内容	自動車部分品・付属品製造業		
事業規模	資本金	380000	千円	
	従業員数	193	人	

1 環境基本方針

私たちは、地域及び地球環境の保全を重要課題と認識し、自動車用ミラー・ランプの生産活動を通し、豊かな環境の実現を目指します。

(1)私たちは、全ての生産活動及び関連する諸活動から生じる環境影響を低減するためのシステムを実行します。

(2)私たちは、以下に掲げる項目を重点に継続的改善を進め、汚染の予防に努めます。
 廃棄物発生 資源消費 エネルギー消費

(3)私たちは、環境法規制及び当社が同意するその他の要求事項を遵守します。

(4)私たちは、環境改善目的及び目標を設定し、これを達成するためのマネジメントシステムを策定・実行し、結果の評価及びシステムの見直しを行います。

2 取組実績

ムダ取り改善プロジェクトによる稼働時間削減
成形機加熱筒への保温カバー設置
成形機の油圧式から電動への交換
エアコン使用量の削減(クールビズ・ウォームビズ)
エア漏れ修理によるコンプレッサの効率的活動

認定番号 180021	名 称	株式会社東葉電機製作所		
	代表者氏名	代表取締役社長 根岸一二		
	所在地	みどり市 東町神戸545-1		
	事業内容	自動車部分品・付属品製造業		
事業規模	資本金	70000	千円	
	従業員数	102	人	

1 環境基本方針

社会と環境に調和した経営を致します。

(1)商品の生産等、全ての企業活動から発生する環境影響を低減する他のシステムを実行します。

(2)環境法規制及び当社が同意するその他の要求事項を順守します。

(3)環境マネジメントシステムを構築すると共に、環境目的及び目標を設定し、実行し、結果を評価しシステム全体を見直します。

(4)環境影響項目の中で特に下記の継続的改善を積極的に進めるとともに、汚染の予防に努めます。
 廃棄物発生, 資源消費, エネルギー消費

2 取組実績

コンプレッサーとエアードライヤーの同期運転によりエアードライヤーから運転防止
暖房便座タイマースイッチ取付け
デスク域、無人時消灯
パイプ切断組合せ最適化による歩留まり及び生産性向上

環境GS認定事業者報告書(平成19年度)

認定番号 180022	名 称 代表者氏名	東日本ダイカスト工業株式会社 代表取締役 石田均		
	所 在 地	高崎市 箕郷町生原1914-2		
	事 業 内 容	自動車部分品・付属品製造業		
	事 業 規 模	資 本 金	70000	千円
		従 業 員 数	156	人

1 環境基本方針

社会と環境に調和した技術の創造を通して、自然環境との継続的な共生を図り、豊かで安心できる環境の実現を目指します。
 (1) 下記活動から発生する環境影響を低減するためのシステムを実行する。
 (主な活動内容) 自動車電装品並びに各種機器用ダイカスト部品の製造、金型の設計及び製作
 (2) 環境影響項目の中で、特に敷地境界騒音、廃棄物発生、資源消費及びエネルギー消費の継続的改善を積極的に進めるとともに汚染の予防に努める。
 (3) 関連する環境の法規制、グループ環境方針である「ミツバ環境宣言」「行動指針」及び当社が同意するその他の要求事項の遵守に努める。
 (4) 環境目的及び目標を設定し、これを達成するための環境マネジメントプログラムを策定、実行し、結果の評価及びシステムの見直しを行う。

2 取組実績

エアードレー圧力設定を下げる
コンプレッサー吐出圧力変更
エアードロップ対策
着座確認用エアード、設備停止時断によるエアード消費削減
エアードフィルターの清掃

環境GS認定事業者報告書(平成19年度)

認定番号 180023	名 称	三洋電機株式会社 東京製作所		
	代表者氏名	専務執行役員 有馬秀俊		
	所在地	大泉町 坂田1-1-1		
	事業内容	空調住宅関連機器製造業		
事業規模	資本金	17224.2	千円	
	従業員数	9000	人	

1 環境基本方針

「Think GAIA(地球の声に耳を傾けよう)」をビジョンに掲げて「地球に喜ばれる企業」をめざし、「サステナビリティ」をキーワードとして、地球環境保全と豊かで快適な社会が同時実現する「共生進化」を追求します。
このため、事業活動(AV・情報通信機器、電化機器、産業機器、電子デバイス、電池等の製品およびサービスの提供)のすべての段階(研究開発、設計、資材調達、製造、流通・販売、使用、廃棄・リサイクルなど)において、環境負荷低減に取り組みます。

2 取組実績

トッランナー変圧器更新による電力削減
1320棟再構築による適正化運転
生産冷却水フリークーリング
生産工程の統合により生産効率向上
空気圧縮機設備更新、統合による電力

認定番号 180025	名 称	太陽化学工業株式会社 本社工場		
	代表者氏名	代表取締役 小川等		
	所在地	高崎市 鳥取町152-1		
	事業内容	電気機械器具製造業		
事業規模	資本金	160000	千円	
	従業員数	138	人	

1 環境基本方針

かけがえのない地球を将来の世代に引き継ぐため、事業活動が与える環境影響を低減し地球環境保全に貢献します。
事業活動が与える環境負荷を低減すると共に法規制を順守すべく、以下の項目に取り組みます。
(1)少エネ・少資源活動に積極的に取り組み、環境負荷と原価低減を図ります。
(2)環境リスクマネジメントを実施し、環境事故の発生及び法規制からの逸脱を未然に防止します。
(3)環境及び人体に有害な化学物質の全廃・削減を推進します。

2 取組実績

新規設備導入による、高効率生産体制の確立
スクラパー周波数変更による電力使用量削減
製造プロセス及び乾燥方法変更によるVOC排出量削減(前年度比-3t)
製造プロセスの変更(廃アルカリ排出量の削減)(前年度比-86t)

環境GS認定事業者報告書(平成19年度)

認定番号 180026	名 称	株式会社林環境		
	代表者氏名	代表取締役 林整		
	所 在 地	桐生市 東7丁目5-30		
	事 業 内 容	一般廃棄物収集運搬、貯水槽清掃、浄化槽管理(桐生市51号)		
事 業 規 模	資 本 金	10000	千円	
	従 業 員 数	27	人	

1 環境基本方針

(1)地球温暖化・大気汚染を防止するため、輸送の効率化、エコドライブの実践を推進し、環境保全のための継続的な改善を図ります。

(2)当社の活動が環境に及ぼす要素・要因について影響評価を行なった結果をもとに環境汚染の予防・改善の実現に努める。

(3)環境関連の法律・省令・条例その他要求事項を遵守するとともに、自主規制・業務手順を整備し、技術的・経済的に可能な範囲で環境マネジメントの継続的改善に努力する。

(4)この環境方針達成のため、各課毎に環境目的・目標を設定し全構成員で環境マネジメントプログラムを実行する。

2 取組実績

冷暖房設定値の確認
節電の徹底
両面コピーの徹底
ペーパーレス化の推進
走行ルートの効率化の徹底

認定番号 180027	名 称	株式会社環境システムズ		
	代表者氏名	代表取締役 塚田敏則		
	所 在 地	高崎市 倉賀野町3250-7		
	事 業 内 容	廃棄物収集運搬処理業(1020043671)		
事 業 規 模	資 本 金	10000	千円	
	従 業 員 数	49	人	

1 環境基本方針

地球温暖化問題が人類の重要な問題であることを認識し、ISO14001及びチームマイナス6%の環境活動を通じて、社員一人一人が自覚を持って、基本方針に基づいて環境に配慮した事業活動を行います。

(1)温室効果ガスの排出を持続的に削減できる活動を行います。

(2)すべての従業員に対して、定期的に環境教育を実施し、環境改善活動を積極的に行います。

(3)事業活動を通じて廃棄物のリサイクルを推進します。

2 取組実績

エコドライブの実施
車両燃費の改善策の実施(低燃費車の導入, タイヤ・オイルの見直し)
空調温度の適正化(冷房28 , 暖房20)
テレビ会議の導入
本社、支店間の連絡、業務指示にグループウェアを導入(紙使用量の削減)

環境GS認定事業者報告書(平成19年度)

認定番号 180028	名 称	太陽誘電株式会社 八幡原工場		
	代表者氏名	工場長 小堺正		
	所在地	高崎市 八幡原町43-1		
	事業内容	回路部品製造、記録ディスク開発・設計		
事業規模	資本金	2350000	千円	
	従業員数	180	人	

1 環境基本方針

会社の重要な源である従業員の幸福を確保するため、安全を最優先と考えより安心して働ける職場環境を築いていきます。かけがえのない地球を将来の世代に引き継ぐため、事業活動が与える環境影響を低減し地球環境保全に貢献します。事業活動が与える環境影響を低減し地球環境保全に貢献します。

(1) グループ事業活動[電子部品、電子部品材料、回路商品、記録メディア、メッキ、マスクの研究開発・設計・製造、及び環境分析・作業環境測定]においてムダ、ムラ、ムリのないもの作りに徹し、安全・衛生に優れた職場を作り従業員の満足に応えます。環境への負荷を低減し社会的責任に応えます。

(2) 法規制や要求事項の遵守はもちろん、安全衛生及び環境リスク管理を行うことにより重大事故や環境汚染の発生を防止し、商品の安全供給を確保します。

(3) 事業活動計画に安全衛生及び環境に関わる課題や目的目標を取り込み、この活動及び仕組みの継続的改善を図ります。

(4) 安全衛生活動及び環境活動を全従業員で実行し事業活動に根付かせます。

2 取組実績

空調温度設定の順守(冷房28 , 暖房20)
新規設備導入による高効率生産体制の整備
昼休み時間、非使用場所の消灯の徹底
エネルギー構成見直し(エネルギー削減)
製造設備の運用方法の見直し(エネルギー削減)

環境GS認定事業者報告書(平成19年度)

認定番号 180029	名 称	赤城電子株式会社		
	代表者氏名	代表取締役 鈴木正彦		
	所在地	前橋市 鳥取町152-1		
	事業内容	電子部品の製造		
事業規模	資本金	325000	千円	
	従業員数	130	人	

1 環境基本方針

かけがえのない地球を将来の世代に引き継ぐため、事業活動が与える環境影響を低減し地球環境保全に貢献します。事業活動が与える環境負荷を低減すると共に法規制を順守すべく、以下の項目に取り組みます。

- (1) 省エネ・省資源活動に積極的に取り組み、環境負荷と原価低減を図ります。
- (2) 環境リスクマネジメントを実施し、環境事故の発生及び法規制からの逸脱を未然に防止します。
- (3) 環境及び人体に有害な化学物質の全廃・削減を推進します。

2 取組実績

不使用場所の消灯、不使用設備の電源offの徹底
製造工程の集約・効率化(エネルギー効率の向上)
空調温度の適正化の徹底
省エネルギー型の設備の導入
廃棄物の分別の徹底

認定番号 180030	名 称	栄伸工業有限会社		
	代表者氏名	代表取締役 石井健次		
	所在地	みどり市 笠懸町阿左美1955-3		
	事業内容	一般建設業(管工事業、水道施設業、電気工事業)(般-16)第13009号		
事業規模	資本金	3500	千円	
	従業員数	15	人	

1 環境基本方針

地球温暖化問題が地球環境に及ぼす影響を認識し、次の基本方針に則し、社員一人一人が自覚を持って、事業活動のあらゆる面において、環境に配慮した行動を実践する。

- (1) 温室効果ガス排出削減を推進する為に社内体制の整備に努める。
- (2) 社員各自が問題を理解し実践にうつせる体制を作る。
- (3) 事業活動の内容を考査し、温室効果ガス排出削減を推進するように努める。

2 取組実績

空調温度の適正化の努力(冷房28 , 暖房18)
不要照明器具の消灯の徹底
エコドライブ、アイドリングストップ
不要コピーの削減
温室化ガスの排出削減及び破壊

環境GS認定事業者報告書(平成19年度)

認定番号 180031	名 称	太陽誘電株式会社 榛名工場		
	代表者氏名	工場長 根岸道雄		
	所 在 地	高崎市 上里見町1660		
	事 業 内 容	セラミック材料、電子部品製造		
事 業 規 模	資 本 金	23515000	千円	
	従 業 員 数	330	人	

1 環境基本方針

かけがえのない地球を将来の世代に引き継ぐため、事業活動が与える環境影響を低減し地球環境保全に貢献します。
 事業活動が与える環境負荷を低減すると共に法規制を順守すべく、以下の項目に取り組みます。
 (1)少エネ・少資源活動に積極的に取り組み、環境負荷と原価低減を図ります。
 (2)環境リスクマネジメントを実施し、環境事故の発生及び法規制からの逸脱を未然に防止します。
 (3)環境及び人体に有害な化学物質の全廃・削減を推進します。

2 取組実績

空調温度の適正化の順守(冷房28 , 暖房20)
昼休み時間、非使用場所の消灯の徹底
チラー冷水ポンプのインバーター制御による削減
水冷式空調設備の冷却ポンプの省エネ運転実施
社内のリサイクル体制の整備

認定番号 180032	名 称	太陽誘電株式会社 中之条工場		
	代表者氏名	工場長 大嶋一幸		
	所 在 地	中之条町 中之条1988		
	事 業 内 容	電子部品製造(フェライト、コンデンサ)		
事 業 規 模	資 本 金	23500000	千円	
	従 業 員 数	380	人	

1 環境基本方針

かけがえのない地球を将来の世代に引き継ぐため、事業活動が与える環境影響を低減し地球環境保全に貢献します。
 事業活動が与える環境負荷を低減すると共に法規制を順守すべく、以下の項目に取り組みます。
 (1)少エネ・少資源活動に積極的に取り組み、環境負荷と原価低減を図ります。
 (2)環境リスクマネジメントを実施し、環境事故の発生及び法規制からの逸脱を未然に防止します。
 (3)環境及び人体に有害な化学物質の全廃・削減を推進します。

2 取組実績

沈降凝集剤の削減による廃棄物の削減
材料収率改善による廃棄物の削減
リサイクル活動の推進
分別の適正化
大型設備の廃棄

環境GS認定事業者報告書(平成19年度)

認定番号 180034	名 称	太陽化学工業株式会社 藤岡工場		
	代表者氏名	代表取締役 小川等		
	所在地	藤岡市 本動堂字西川原927-1		
	事業内容	電気機械器具製造業		
事業規模	資本金	160000	千円	
	従業員数	76	人	

1 環境基本方針

かけがえのない地球を将来の世代に引き継ぐため、事業活動が与える環境影響を低減し地球環境保全に貢献します。
 事業活動が与える環境負荷を低減すると共に法規制を順守すべく、以下の項目に取り組みます。
 (1)少エネ・少資源活動に積極的に取り組み、環境負荷と原価低減を図ります。
 (2)環境リスクマネジメントを実施し、環境事故の発生及び法規制からの逸脱を未然に防止します。
 (3)環境及び人体に有害な化学物質の全廃・削減を推進します。

2 取組実績

屋上散水による夏場の電気使用量削減
古紙の地元小学校への提供
生産システムバーコード化 帳簿類削減(前年度比-30%)

認定番号 180035	名 称	群馬石積協同組合		
	代表者氏名	理事長 柴崎文彦		
	所在地	藤岡市 浄法寺1125-1		
	事業内容	土木工事業、石工事業(般-16)第15586号		
事業規模	資本金	9900	千円	
	従業員数	4	人	

1 環境基本方針

地球温暖化問題が人類共通の問題であることを認識し、次の基本方針に徹し組合員一人一人が自覚をもって、事業活動のあらゆる面において、環境に配慮した行動を実践する。
 (1)温室効果ガスの排出を持続的に削減できる事業活動を推進するための社内体制の整備に努める
 (2)すべての組合員が環境問題に対する理解を深め行動できるよう、環境教育の充実に努める。
 (3)温室効果ガスの排出量が少ない製品の開発・普及に努める。

2 取組実績

空調温度の適正化(冷房28 , 暖房20)
昼休み・休憩時間の消灯、非使用場所の消灯の徹底
両面コピーの徹底
使い捨て製品の購入の抑制
社内のリサイクル体制の整備

環境GS認定事業者報告書(平成19年度)

認定番号 180036	名 称	有限会社おぎいち商店	
	代表者氏名	代表取締役 荻野良夫	
	所 在 地	伊勢崎市 赤堀今井町2丁目1156-10	
	事 業 内 容	古物商(360号)	
事 業 規 模	資 本 金	3000	千円
	従 業 員 数	7	人

1 環境基本方針

地球温暖化問題が人類共通の問題であることを認識し、次の基本方針に則し、社員一人一人が自覚を持って、事業活動のあらゆる面において、環境に配慮した行動を実施する。

(1) 温室効果ガスの排出が持続的に削減できる事業活動を推進するために社内体制の整備に努める。

(2) すべての組合員が環境問題に対する理解を深め行動できるよう、環境教育の充実に努める。

(3) 温室ガスの排出量が少ない製品の開発・普及に努める。

2 取組実績

空調温度の適正化(冷房28 , 暖房20)
昼休み・休憩時間の消灯、非使用場所の消灯の徹底
両面コピーの徹底
使い捨て製品の購入の抑制
社内のリサイクル体制の整備

認定番号 180037	名 称	丸川商店	
	代表者氏名	川田佐平	
	所 在 地	みどり市 大間々町大間々1872-5	
	事 業 内 容	スクラップ売買(520847号)	
事 業 規 模	資 本 金	-	千円
	従 業 員 数	2	人

1 環境基本方針

(1) 環境問題について勉強して、業務活動をする。

(2) 仕事以外でも車の運転などアイドリングストップ等できるだけ排出ガスなどの量を減らすよう心がける。

2 取組実績

アイドリングストップの心がけ
積荷を軽くする
法定速度による運転
クーラーの使用を控える

環境GS認定事業者報告書(平成19年度)

認定番号 180038	名 称	中藤商店		
	代表者氏名	中島昭一		
	所在地	桐生市 浜松町2-7-32		
	事業内容	古物商(1000063941)、産業廃棄物収集運搬		
事業規模	資本金	1000	千円	
	従業員数	3	人	

1 環境基本方針

地球温暖化問題が人類共通の問題であることを認識し、次の基本方針に則し、社員が自覚を持って、事業活動のあらゆる面において、環境に配慮した行動を実践する。

- (1) 必要以外の電力の削減する事の目標
- (2) ゴミを出さないようにする事の目標
- (3) 環境問題に対する理解を深め行動できるようにする事の目標

2 取組実績

ベルトコンベアの使用を必要最低限にする
ギロチンの使用を必要最低限にする
コピー紙の再利用

認定番号 180039	名 称	高野解体		
	代表者氏名	高野徳昭		
	所在地	桐生市 相生町2-376-1		
	事業内容	自動車解体業(20103000039)		
事業規模	資本金	300	千円	
	従業員数	2	人	

1 環境基本方針

地球温暖化問題が人類共通の問題であることを認識し、事業活動のあらゆる面において環境に配慮した行動を実践する。
エアコン付の廃棄自動車のフロンの回収を適切に行います。

2 取組実績

100Vのコンプレッサーの使用中止(200V使用)
空調温度の適正化(冷房28、暖房20)
昼休み、休憩時間の消灯、非常用場所の消灯の徹底、高効率蛍光灯の設置
両面コピーの徹底
使い捨て製品の購入抑制

環境GS認定事業者報告書(平成19年度)

認定番号 180041	名 称	株式会社山極		
	代表者氏名	代表取締役 山極盛之		
	所在地	太田市 大原町82-5		
	事業内容	非鉄金属業(1020006586)		
事業規模	資本金	5000	千円	
	従業員数	30	人	

1 環境基本方針

地球温暖化問題を認識し、事業活動のあらゆる面において環境に配慮した行動を実践する。

(1) 電気使用量の削減
(2) コピー紙の削減
(3) 従業員に対する環境教育

2 取組実績

昼休み中の消灯
両面コピーの徹底
空調温度の適正化(冷房28 , 暖房20)

認定番号 180044	名 称	青鹿商店		
	代表者氏名	青木龍美		
	所在地	桐生市 仲町3丁目6-26		
	事業内容	収集運搬(産廃)(1000025770)		
事業規模	資本金	5000	千円	
	従業員数	3	人	

1 環境基本方針

地球温暖化問題が人類共通の問題であることを認識し、基本方針として一人一人が自覚をもって、事業活動のあらゆる面において環境に配慮した行動を実践する。

(1) 排出ガスの削減に努める。
(2) 環境問題に対する理解を深め行動できるよう環境教育の充実に努める。

2 取組実績

空調温度の適正化(冷房28 , 暖房20)
エコドライブ推進体制の整備と実施
両面コピーの徹底
社内のリサイクル体制の整備

環境GS認定事業者報告書(平成19年度)

認定番号 180046	名 称	有限会社ヤスタ		
	代表者氏名	代表取締役 安田秀幸		
	所在地	桐生市 堤町3-2-16		
	事業内容	古物商、産業廃棄物収集運搬(1000109149)		
事業規模	資本金	300	千円	
	従業員数	4	人	

1 環境基本方針

すべての社員が環境問題に理解を深め、行動ができるように環境教育の充実に努める。

2 取組実績

トラックのエコドライブと点検整備
急発進急停車(安全運転)
使い捨て製品の購入を抑制
社内環境教育を定期的を実施

認定番号 180047	名 称	大石商店		
	代表者氏名	大石裕		
	所在地	桐生市 広沢町1丁目2804-14		
	事業内容	古物商(57012号)		
事業規模	資本金	-	千円	
	従業員数	2	人	

1 環境基本方針

温室効果ガスの排出を持続的に削減できる活動のあらゆる面において環境に配慮した行動を実践する。

2 取組実績

エアコンの使用制限(極力使用しない)
昼休み・休憩時間の消灯の徹底
コピーの回数の低減
経費削減の心掛け

環境GS認定事業者報告書(平成19年度)

認定番号 180048	名 称	株式会社中太商店		
	代表者氏名	代表取締役 中島光弘		
	所 在 地	桐生市 広沢町6-938-1		
	事 業 内 容	金属リサイクル業(13739号)		
事 業 規 模	資 本 金	20000	千円	
	従 業 員 数	19	人	

1 環境基本方針

地球環境と桐生という歴史ある町の美しき山河を守るために、金属リサイクル業として、限りある資源の有効活用による循環型社会構築の一役を担うとともに、「快適な社会環境を次世代へ」を基本理念に、地域環境に最大限配慮した事業活動を行い、地域から愛され、必要とされる企業を目指す。

- (1) 当社の事業活動に係わる環境への影響を常に認識し、環境汚染の防止と予防に努めると共に、環境マネジメントシステムの継続的改善
 (2) 当社の事業活動に係わる環境に関連する法則、条例、協定、その他当社が同意する要求事項を遵守する
 (3) 当社の事業活動に係わる環境管理の重点テーマ
 騒音、振動の低減、 汚水の発生の抑制、 省資源、省エネルギーの推進、 事故、緊急事態の発生の防止

2 取組実績

エコドライブの徹底
機械不使用時の電源OFFの徹底
社内のリサイクル体制の整備
事務所内エコオフィスの徹底
社員環境教育の実施

認定番号 180049	名 称	株式会社ナカシゲ		
	代表者氏名	代表取締役 中島豊		
	所 在 地	桐生市 境野町6-511-1		
	事 業 内 容	古物商、産業廃棄物収集運搬業(1000109684)		
事 業 規 模	資 本 金	10000	千円	
	従 業 員 数	12	人	

1 環境基本方針

温室効果ガスの排出を持続的に削減できる事業活動を推進するための社内体制の整備に努める。

2 取組実績

顧客からの廃棄物のリサイクル推進
自社の廃棄物のリサイクル推進
空調温度の適正化
両面コピーの徹底ルール徹底

環境GS認定事業者報告書(平成19年度)

認定番号 180050	名 称	有限会社松橋商店		
	代表者氏名	代表取締役 松橋光男		
	所 在 地	桐生市 相生町2-657		
	事業内容	スクラップ回収業、家屋解体		
事業規模	資本金	3000	千円	
	従業員数	5	人	

1 環境基本方針

従業員に、地球温暖化をふまえて、社員一人一人が自覚を持ち、環境に優しい行動を実践する。
 (1)CO2削減のため、荷物引取時のエンジン停止に努める。

2 取組実績

荷積み・下ろし時のエンジン停止
空調の温度調節
コピー用紙の両面利用
不必要な場所の消灯

認定番号 180052	名 称	有限会社小又商店		
	代表者氏名	代表取締役 小又博保		
	所 在 地	伊勢崎市 間野谷町1417		
	事業内容	ゴミ処理(1000010991)		
事業規模	資本金	500	千円	
	従業員数	5	人	

1 環境基本方針

産業廃棄物の収集運搬事業活動において、自主的・積極的な環境経営に取り組み、継続的な環境負荷削減を実施し、住みよい環境の実現に貢献します。
 (1)環境活動内容を具体的に明示し、環境パフォーマンスを継続的に向上するように活動を推進します。
 二酸化炭素排出量の削減(電力消費量の削減、燃料消費量の削減)
 (2)事業活動(産業廃棄物収集運搬)に伴う廃棄物処理法・その他環境に関連する法律等を厳守します。
 (3)従業員の環境教育(環境方針の周知)と一人一人の役割と責任を明確にし、全員参加で環境保全を実施する。
 (4)行政、環境関連団体及び地域社会などの環境保全活動に積極的に協力し、社会貢献を推進します。
 (5)この環境方針は、環境活動レポート等で外部にも公開します。

2 取組実績

空調温度の適正化(冷房28 , 暖房20)
日照の取入れ, 非使用場所の消灯
再生紙使用の奨励, 両面コピーの奨励
節水コマの取入れ
四つ星トラックの購入

環境GS認定事業者報告書(平成19年度)

認定番号 180053	名 称	田畑建設株式会社		
	代表者氏名	代表取締役社長 富澤博邦		
	所 在 地	藤岡市 小林326		
	事 業 内 容	総合建設業(般-16)第590号		
事 業 規 模	資 本 金	43000	千円	
	従 業 員 数	71	人	

1 環境基本方針

地球温暖化の原因とされる温室効果ガスの削減を重要な課題と考え、地域に貢献してゆく企業として地球温暖化対策を継続的に推進し、次に挙げるような方針を立て全社員で努力します。

- (1) 全社員が地球規模の環境問題を理解し、自覚するようにします。
- (2) 現場を含めた全社内において環境問題に取り組む組織を構築します。
- (3) 温室効果ガス削減対策の具体的な目標を立て、実践していきます。

2 取組実績

重機を含めた車輛のアイドリングストップ
「排出ガス対策型」重機の優先使用
休憩時間の消灯、使用していない部屋等の消灯の徹底
空調温度の管理
社内における再利用紙の使用

認定番号 180054	名 称	東邦亜鉛株式会社 安中製錬所		
	代表者氏名	常務執行役員所長 武田松夫		
	所 在 地	安中市 中宿1443		
	事 業 内 容	非鉄金属製錬・使用済み電池リサイクル(173号)		
事 業 規 模	資 本 金	14630708	千円	
	従 業 員 数	210	人	

1 環境基本方針

東邦亜鉛安中精錬所グループは、自然と緑の豊かな群馬県西部の内陸地に位置し、産業の基礎素材である非鉄金属製品を中心に製造する企業です。グループ員一人一人が環境影響を少なくする職場活動を進め、地域の自然と地球環境の保全に寄与する企業活動を継続的に追求し、地域社会との共生を大切にしていきます。

2 取組実績

電極板管理の強化(電力原単位の向上)
廃熱利用による回生電力利用率増
電力損失の低減

環境GS認定事業者報告書(平成19年度)

認定番号 180055	名 称	吾妻環境株式会社		
	代表者氏名	代表取締役 平石八重子		
	所 在 地	中之条町 大字中之条町343-1		
	事 業 内 容	一般・産業廃棄物収集運搬業他(112697号)		
事 業 規 模	資 本 金	10000	千円	
	従 業 員 数	12	人	

1 環境基本方針

地球温暖化問題が人類共通の問題であることを認識し、次の基本方針に則し、社員一人一人が自覚をもって、事業活動のあらゆる面において、環境に配慮した行動を実践する。
 (1)すべての社員が環境問題に対する理解を深め行動できるよう、環境教育の充実に努める。

2 取組実績

空調温度の適正化(冷房28 , 暖房20)
両面コピーの徹底
昼休み・休憩時間の消灯、非使用場所の消灯
社内のリサイクル体制を整備する
社内環境教育の定期的な実施

認定番号 180056	名 称	インターワイヤード株式会社		
	代表者氏名	取締役工場長 片柳豊		
	所 在 地	桐生市 東3-1-17		
	事 業 内 容	電線製造加工業		
事 業 規 模	資 本 金	100000	千円	
	従 業 員 数	41	人	

1 環境基本方針

社会的責任を認識し、事業全ての領域で、かけがえのない地球環境を守ります。
 (1)環境マネジメントシステムを構築し、継続的改善及び汚染の予防活動を推進する。
 (2)当社の事業活動における環境側面に適用可能な法令や条例、または同意に基づくその他の要求事項を遵守する。
 環境目的・目標を設定し、環境保全に配慮した活動を行うとともに定期的または必要に応じて見直しを実施する。

2 取組実績

空調温度の設定(冷房28 , 暖房20)
昼休み・休憩時間の消灯、非使用場所の消灯
可燃ごみの分別回収(A4サイズ・メモ用紙サイクル化)
両面コピーの徹底
エコドライブ

環境GS認定事業者報告書(平成19年度)

認定番号 180057	名 称	株式会社鴛商		
	代表者氏名	代表取締役 鴛崎勝一		
	所 在 地	館林市 苗木町2548		
	事 業 内 容	廃棄物収集、一般・産業廃棄物処分業(38658号)		
事 業 規 模	資 本 金	10000	千円	
	従 業 員 数	102	人	

1 環境基本方針

地球環境に配慮した循環型社会への貢献を目指すため、総合的な廃棄物処理業にチャレンジします。また、日々クリーンな環境の維持・推進を図るため「デイリークリーンサービス」を基本理念に据え、全員参加の下、自由で活力ある事業展開を実践し、社会的使命に応えます。

2 取組実績

空調温度の適正化(冷房27 , 暖房21)
昼休み、非使用場所の消灯
両面コピーの徹底
エコドライブの実施

認定番号 180058	名 称	金田運輸有限会社		
	代表者氏名	代表取締役 金田充夫		
	所 在 地	玉村町 大字下新田534-2		
	事 業 内 容	一般貨物自動車運送業		
事 業 規 模	資 本 金	800	千円	
	従 業 員 数	48	人	

1 環境基本方針

顧客第一主義と環境保全のもと、満足し得る品質の提供と汚染防止に努め社会やお客と共に、継続的に改善していきます。

2 取組実績

エコドライブの実施
低公害車両への、代替え

環境GS認定事業者報告書(平成19年度)

認定番号 180059	名 称	共和産業株式会社		
	代表者氏名	代表取締役社長 鈴木宏子		
	所 在 地	高崎市 島野町890		
	事業内容	輸送用機械器具製造業		
事業規模	資本金	96000	千円	
	従業員数	210	人	

1 環境基本方針

地球環境保全と事業活動の両立を目指し、「共に和する」の企業理念に基づき地域社会への貢献に努めます。

(1)精密機械加工部品の製造を中心とする全ての事業活動において、省エネルギー、省資源、リサイクル、廃棄物削減を推進します。

(2)環境目的及び目標を定め、その達成に向け常に努力し、継続的改善を図ります。

(3)関連する環境の法規制及び当社が同意するその他の要求事項遵守し、汚染の予防に努めます。

(4)この方針は、全従業員に周知するとともに、社外へも公開します。

2 取組実績

空調機器の適切な運転管理(使用期間・温度)
照明の適切な管理(共通施設,不在時消灯)
不良品削減による金属くずの減量

認定番号 180061	名 称	株式会社環境管理センター		
	代表者氏名	代表取締役 森田 岳志		
	所 在 地	高崎市 新後閑町281-3		
	事業内容	浄化槽管理、上下水道工事、下水維持管理(1000058229)		
事業規模	資本金	10000	千円	
	従業員数	25	人	

1 環境基本方針

地球温暖化問題が人類共通の問題であることを認識し、次の基本方針に則し、社員一人一人が自覚をもって、事業活動のあらゆる面において、環境に配慮した行動を実践する。

(1)温室効果ガスの排出を持続的に削減できる事業活動を推進するための社内体制の整備に努める。

(2)すべての社員が環境問題に対する理解を深め行動できるよう、環境教育の充実に努める。

2 取組実績

空調温度の適正化(冷房27 ,暖房21)
使用しない電灯・パソコンは電源を切る
パソコンのプリントアウト・コピーの間違いをなくす

環境GS認定事業者報告書(平成19年度)

認定番号 180062	名 称	株式会社ミツバ環境分析リサーチ	
	代表者氏名	代表取締役 園田正毅	
	所 在 地	桐生市 新里町野598	
	事 業 内 容	環境計量証明事業、環境コンサルタント	
事 業 規 模	資 本 金	40000	千円
	従 業 員 数	14	人

1 環境基本方針

環境計量、分析、解析、コンサルティングなどの事業活動を通じて、自然環境と社会の継続的な共生を図り、豊かで環境に優しい社会づくりに貢献します。

(1) 事業活動における省資源、省エネルギー、廃棄物削減等の環境保全活動を展開し、継続的改善と環境汚染の予防に努めます。

(2) 化学物質及び薬品の取扱、管理を徹底し、環境保全に努めます。

(3) 環境関連法令、条例、諸規則及び当社が同意したその他の要求事項を遵守し、環境保全に努めます。

(4) 環境目的及び目標を設定し、それらを達成するための活動計画を策定し、実行し、結果の評価及びシステムの定期的な見直しを行います。

(5) 環境保全に関する意識の向上を図るため、全ての従業員に環境方針を周知し、環境教育等の啓発活動を実施します。

(6) 環境の専門家として顧客や地域社会と積極的にコミュニケーションを図るとともにエコアクション21の普及推進に努めます。

2 取組実績

エコドライブの推進
社用車の入替え(ディーゼル車からガソリン車へ)
空調温度設定の適正化を徹底
事務所稼働時間の短縮(業務効率を上げて早く帰る)
昼休みの消灯

環境GS認定事業者報告書(平成19年度)

認定番号 180063	名 称	サンデン株式会社 八斗島事業所		
	代表者氏名	事業所長 佐藤辰雄		
	所在地	伊勢崎市 八斗島町350		
	事業内容	自動車用のカーエアコン・コンプレッサーの製造		
事業規模	資本金	11037000	千円	
	従業員数	1128	人	

1 環境基本方針

「かけがえのない美しい地球を次の世代の人々に引き継ぐために、企業活動のあらゆる面で環境の保全に配慮して行動します」を実現するため
環境負荷削減活動を推進します。推進にあたっての具体的内容は、社会が求めている環境要求を取り込み、

- (1) 製品・生産の省エネルギー化の推進
- (2) 資源循環活動の推進
- (3) 有害化学物質の全廃を実行します。

2 取組実績

空調の6ヶ月使用制限期間の設定
製品・部品のモーダルシフトを図った
省エネノズルの工場内展開
エアー漏れチェック(電力量の削減)
ポンプのインバータ化

認定番号 180064	名 称	有限会社ニイサトエコー		
	代表者氏名	代表取締役 倉林愛親		
	所在地	桐生市 新里町鶴ヶ谷300-1		
	事業内容	運送業・産業廃棄物処分業(1020114246)		
事業規模	資本金	3000	千円	
	従業員数	13	人	

1 環境基本方針

地球温暖化問題と事業活動のかかわりを考え、一人一人が小さな事から気づいて継続する行動を実践する。

2 取組実績

エコドライブへの取組
両面コピー・雑誌リサイクル
空調温度適正化
節電
使い捨て製品の購入の抑制

環境GS認定事業者報告書(平成19年度)

認定番号 180065	名 称	三立応用化工株式会社 伊勢崎工場		
	代表者氏名	代表取締役 佐羽宏之		
	所 在 地	伊勢崎市 香林町2丁目1284-33		
	事 業 内 容	プラスチック応用加工製品の開発及び製造		
事 業 規 模	資 本 金	5000	千円	
	従 業 員 数	48	人	

1 環境基本方針

プラスチック金属を主材料とする応用製品開発・製造において地球環境保護の重要性を認識し、積極的に環境保護に取り組む組織としてお客様から信頼される企業を目指します。

- (1) 環境負荷を減らし、環境保護に努めます。
- (2) 省資源・省エネルギーを積極的に進めます。
- (3) 水資源の保護と節約に努めます。
- (4) 環境関連法を守ります。
- (5) 廃棄物の削減と適正処理を行います。
- (6) すすんでグリーン購入を行います。

2 取組実績

空調温度の適正化(冷房28 , 暖房20)
休憩時間及び非使用場所での消灯の徹底
グリーン購入の拡大
高効率蛍光灯への切り替え
エコドライブの推進

認定番号 180068	名 称	株式会社環境保全センター 安中支店		
	代表者氏名	代表取締役 塚田且美		
	所 在 地	安中市 板鼻477-1		
	事 業 内 容	下水道施設の設備工事及びメンテナンス(高保(15)第13号)		
事 業 規 模	資 本 金	20000	千円	
	従 業 員 数	80	人	

1 環境基本方針

地球温暖化や環境汚染に代表される環境問題を改善し、後の世代に健全な地球環境を引き継いでゆくため、下記の基本方針を定め環境保全を積極的に推進する。更に地域や顧客に対し環境保全の意識を広め、その模範となるよう社員全員が全ての企業活動において環境の保全を常に意識して行動する。

- (1) 温室効果ガスの排出量を継続的に低減できる社内体制(環境マネジメントシステム)を構築する。
- (2) 社員全員が環境マネジメントシステムの意義を理解し実行できるよう教育を徹底する。
- (3) 地域や顧客へ、環境問題に対する認識をより深めるよう努める。

2 取組実績

空調温度の適正化(冷房26 以上, 暖房20 以下)
休み時間の消灯とパソコンの電源OFF
エコドライブ体制づくりと実施

環境GS認定事業者報告書(平成19年度)

認定番号 180069	名 称	社団法人群馬県トラック協会		
	代表者氏名	会長 三浦文雄		
	所 在 地	前橋市 野中町595		
	事 業 内 容	運輸関係事業者団体		
事業規模	資 本 金	-	千円	
	従 業 員 数	15	人	

1 環境基本方針

社団法人群馬県トラック協会は、県下の運輸関係事業者の中核であり、会員事業者と一体となって、エコドライブの普及、低公害車の導入助成制度をはじめ、地球温暖化防止対策の推進を昨年に引き続き、実施しているところである。当協会事務局においても、職員一人一人が環境GSを十分理解したうえで、環境に配慮した事業活動を実践する。

2 取組実績

節電
ハイブリッド車導入

認定番号 180070	名 称	サンデン電装株式会社		
	代表者氏名	代表取締役社長 荒垣醇二		
	所 在 地	伊勢崎市 赤堀鹿島町603		
	事 業 内 容	自動販売機用電装部品及び自動車空調装置部品の生産		
事業規模	資 本 金	200000	千円	
	従 業 員 数	58	人	

1 環境基本方針

サンデン電装は企業市民として地球環境の保全が人類共通の最重要課題の1つである事を認識し安全で美しい地球を次の世代に引き継ぐ為に企業活動のあらゆる面で環境の保全に配慮して行動する

(1)環境関連法規の遵守
(2)環境側面の改善項目の具体化と改善活動の実行防止に努める。
(3)環境目的及び目標の設定、見直しと全員参加の活動推進
(4)環境方針の公開
(5)地域社会の環境保全活動に積極的に参加するとともに地域社会の一員としての役割を果たす

2 取組実績

廃プラの再資源化(発泡スチロール、コンテナボックス、その他樹脂)
昼休み・休憩時間の消灯、及び夜間勤務時の作業場所以外の消灯
空調機器の使用期間制限(年間6ヶ月のみ)
空調機器の温度管理(冷房28 以上, 暖房20 以下)
ゴミの分別回収徹底

環境GS認定事業者報告書(平成19年度)

認定番号 180071	名 称	株式会社群桐産業		
	代表者氏名	代表取締役 山口 茂		
	所在地	太田市 藪塚町3201		
	事業内容	産業廃棄物処理業(017603号)		
事業規模	資本金	60000	千円	
	従業員数	66	人	

1 環境基本方針

(1)事業活動、製品及びサービスが環境に与える影響を的確に把握し、同時にこれらが係わる環境関連の法律、規制、協定の要求事項を明確にし、全社及び各部門毎に環境目的・目標・管理計画を定め、全員で取り組み、環境保全活動の継続的な改善及び質の向上に努めます。
 (2)お客様や関係業者、地域社会や国との良好なコミュニケーションのため、積極的な情報開示に取組みます。
 (3)廃棄物の回収及び再生処理による省資源。
 (4)事業活動における省エネ。

2 取組実績

焼却炉用燃料のエネルギー転換
雨水の再利用
設備の定期的なメンテナンスによる効率的・安定的稼働
廃油回収車両の効率的な運行管理(GPS動態管理システムの運用)
冷暖房の温度設定、パソコンや照明の未使用時消灯、節水啓蒙

認定番号 180072	名 称	富士重工業株式会社 群馬製作所		
	代表者氏名	執行役員所長 鴨川珠樹		
	所在地	太田市 スバル町1-1		
	事業内容	自動車製造業(スバル車の生産)		
事業規模	資本金	153795	千円	
	従業員数	7600	人	

1 環境基本方針

群馬地区は豊かな自然を守り、次世代に引き継ぐため環境にやさしい「クルマづくり」を目指し「クリーンなスバル」を「クリーンな工場」から提供します。
 (1)自動車部門における環境への影響を考慮して、積極的な環境保全に努めます。
 (2)関連する法規制・地域協定・業界規範を順守すると共に環境上の目的・目標を定めて自主的な活動に取り組めます。
 (3)「継続的な改善と汚染の未然防止」が重要であることを認識し、一人一人が自覚と責任をもって行動します。
 (4)環境に関し、階層・職種に応じた教育を推進し、環境意識の定着を図ります。
 (5)計画的な監査・診断を実施し、環境保全活動の更なる向上を図ります。
 (6)社会の一員として、地域や社会との交流を図ると共に、環境保護活動に積極的に協力します。

2 取組実績

コージェネレーション設備の導入 / 天然ガス化設備の拡大
エネ多消費工程の生産設備の省エネ対策
生産性向上を絡めた省エネ対策
高効率機器の導入
止める、切る、設備非稼働時のエネルギー消費低減

環境GS認定事業者報告書(平成19年度)

認定番号 180073	名 称	株式会社環境科学コーポレーション		
	代表者氏名	代表取締役 横江謙司		
	所在地	藤岡市 浄法寺456		
	事業内容	環境計量証明事業、建設コンサルタント		
事業規模	資本金	60000	千円	
	従業員数	52	人	

1 環境基本方針

地球温暖化問題が人類共通の問題であることを認識し、次の基本方針に則し、社員一人一人が自覚をもって、事業活動のあらゆる面において、環境に配慮した行動を実践する。
 (1) 温室効果ガスの排出を持続的に削減できる事業活動を推進するための社内体制の整備に努める。
 (2) 全ての社員が環境問題に対する理解を深め行動できるよう、環境教育の充実に努める。

2 取組実績

業務の効率化の推進(エネルギー使用量抑制)
空調温度の適正化(冷房28 , 暖房20)
従業員に対する環境教育の充実
OA機器等の待機電力の削減
エコドライブ推進体制の整備と組織的な実施

環境GS認定事業者報告書(平成19年度)

認定番号 180074	名 称 代表者氏名	東京電力株式会社群馬支店 執行役員群馬支店長 平出信人		
	所在地	前橋市 本町1-8-16		
	事業内容	電気事業		
	事業規模	資本金	676400	千円
		従業員数	407	人

1 環境基本方針

地球規模での持続可能な社会の実現に向け、全事業所・グループ企業において業務に携わる全ての職員が一体となって、環境保全、省エネルギー、省資源、リサイクルなどに配慮した事業活動を展開します。さらに自然の宝庫である尾瀬や、自然エネルギーを活かした水力発電を多く有していることから、河川など自然環境にも配慮した事業活動を実施します。

(1) 環境マネジメントシステムの継続的改善

- ・国・自治体の定める環境規則の遵守はもとより、社内規則等に基づいた業務運営を徹底します。

- ・環境マネジメントシステムの着実な運用・充実を図るとともに、環境に関する目標・活動・実績等について、PDCAのサイクルを着実に回し、環境管理活動の改善と充実に努めます。

- ・大規模自然災害等に備えた諸対策を整備し災害発生時の環境影響の低減を図ります。

(2) 環境保全・省エネルギー・省資源活動の実践

- ・PCBや石綿など環境に大きな影響を及ぼす物質・機器・設備について、諸対策の充実を図るとともに、的確な保管・管理を実施し環境負荷低減に努めます。

- ・CO2排出量削減・省エネルギー・省資源・リサイクルを積極的に推進し、資源循環型社会の構築に貢献します。

- ・高効率機器、システムの普及によるエネルギー効率の高い社会の構築に貢献します。

(3) 環境コミュニケーションの推進

- ・地域との環境保全に関する情報の共有化・把握に努めるとともに、持続可能な発展を目指した当社の取り組みを積極的かつ分かりやすく情報発信します。

2 取組実績

空調温度の適正化(冷房28 , 暖房19)
トイレ不使用時、昼休みオフィス等、消灯の徹底
エコドライブの実践(ふんわりアクセルスタート)
会議資料のペーパーレス化(電子化)
省エネ責任者の設置による推進体制の定着

環境GS認定事業者報告書(平成19年度)

認定番号 180075	名 称 代表者氏名	東京電力株式会社群馬支店 渋川支社 支社長 菅沼郁哉		
	所 在 地	渋川市 石原12-1		
	事 業 内 容	電気事業		
	事 業 規 模	資 本 金	676400	千円
従 業 員 数		611	人	

1	環境基本方針	180074と同					
2	取組実績	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="text-align: center;">空調機温度の適正化(冷房28 , 暖房19)</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">トイレ不使用時、昼休みオフィス等、消灯の徹底</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">エコドライブの実践(ふんわりアクセルeスタート)</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">会議資料のペーパーレス化(電子化)</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">省エネ責任者の設置による推進体制の定着</td></tr> </table>	空調機温度の適正化(冷房28 , 暖房19)	トイレ不使用時、昼休みオフィス等、消灯の徹底	エコドライブの実践(ふんわりアクセルeスタート)	会議資料のペーパーレス化(電子化)	省エネ責任者の設置による推進体制の定着
空調機温度の適正化(冷房28 , 暖房19)							
トイレ不使用時、昼休みオフィス等、消灯の徹底							
エコドライブの実践(ふんわりアクセルeスタート)							
会議資料のペーパーレス化(電子化)							
省エネ責任者の設置による推進体制の定着							

認定番号 180076	名 称 代表者氏名	東京電力株式会社群馬支店 前橋支社 支社長 佐々木立雄		
	所 在 地	前橋市 南町3-60-3		
	事 業 内 容	電気事業		
	事 業 規 模	資 本 金	676400	千円
従 業 員 数		260	人	

1	環境基本方針	180074と同					
2	取組実績	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="text-align: center;">空調温度の適正化(冷房28 , 暖房19)</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">トイレ不使用時、昼休みオフィス等、消灯の徹底</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">エコドライブの実践(ふんわりアクセルeスタート)</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">会議資料のペーパーレス化(電子化)</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">省エネ責任者の設置による推進体制の定着</td></tr> </table>	空調温度の適正化(冷房28 , 暖房19)	トイレ不使用時、昼休みオフィス等、消灯の徹底	エコドライブの実践(ふんわりアクセルeスタート)	会議資料のペーパーレス化(電子化)	省エネ責任者の設置による推進体制の定着
空調温度の適正化(冷房28 , 暖房19)							
トイレ不使用時、昼休みオフィス等、消灯の徹底							
エコドライブの実践(ふんわりアクセルeスタート)							
会議資料のペーパーレス化(電子化)							
省エネ責任者の設置による推進体制の定着							

環境GS認定事業者報告書(平成19年度)

認定番号 180077	名 称 代表者氏名	東京電力株式会社群馬支店 太田支社 支社長 松下洋二							
	所 在 地	太田市 東本町56-39							
	事 業 内 容	電気事業							
	事 業 規 模	資 本 金	676400	千円					
		従 業 員 数	329	人					
<p>1 環境基本方針</p> <div style="border: 1px solid black; height: 100px; margin-top: 5px; padding: 5px;"> 180074と同 </div> <p>2 取組実績</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 5px;"> <tr><td style="padding: 2px;">空調温度の適正化(冷房28 , 暖房19)</td></tr> <tr><td style="padding: 2px;">トイレ不使用時、昼休みオフィス等、消灯の徹底</td></tr> <tr><td style="padding: 2px;">エコドライブの実践(ふんわりアクセルeスタート)</td></tr> <tr><td style="padding: 2px;">会議資料のペーパーレス化(電子化)</td></tr> <tr><td style="padding: 2px;">省エネ責任者設置による推進体制の定着</td></tr> </table>					空調温度の適正化(冷房28 , 暖房19)	トイレ不使用時、昼休みオフィス等、消灯の徹底	エコドライブの実践(ふんわりアクセルeスタート)	会議資料のペーパーレス化(電子化)	省エネ責任者設置による推進体制の定着
空調温度の適正化(冷房28 , 暖房19)									
トイレ不使用時、昼休みオフィス等、消灯の徹底									
エコドライブの実践(ふんわりアクセルeスタート)									
会議資料のペーパーレス化(電子化)									
省エネ責任者設置による推進体制の定着									

認定番号 180078	名 称 代表者氏名	東京電力株式会社群馬支店 高崎支社 支社長 高橋英二							
	所 在 地	高崎市 宮元町1-2							
	事 業 内 容	電気事業							
	事 業 規 模	資 本 金	676400	千円					
		従 業 員 数	343	人					
<p>1 環境基本方針</p> <div style="border: 1px solid black; height: 100px; margin-top: 5px; padding: 5px;"> 180074と同 </div> <p>2 取組実績</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 5px;"> <tr><td style="padding: 2px;">空調温度の適正化(冷房28 , 暖房19)</td></tr> <tr><td style="padding: 2px;">トイレ不使用時、昼休みオフィス等、消灯の徹底</td></tr> <tr><td style="padding: 2px;">エコドライブの実践(ふんわりアクセルeスタート)</td></tr> <tr><td style="padding: 2px;">会議資料のペーパーレス化(電子化)</td></tr> <tr><td style="padding: 2px;">省エネ責任者設置による推進体制の定着</td></tr> </table>					空調温度の適正化(冷房28 , 暖房19)	トイレ不使用時、昼休みオフィス等、消灯の徹底	エコドライブの実践(ふんわりアクセルeスタート)	会議資料のペーパーレス化(電子化)	省エネ責任者設置による推進体制の定着
空調温度の適正化(冷房28 , 暖房19)									
トイレ不使用時、昼休みオフィス等、消灯の徹底									
エコドライブの実践(ふんわりアクセルeスタート)									
会議資料のペーパーレス化(電子化)									
省エネ責任者設置による推進体制の定着									

環境GS認定事業者報告書(平成19年度)

認定番号 180079	名 称 代表者氏名	生活協同組合コープぐんま 理事長 中嶋源治		
	所 在 地	桐生市 相生町1-111		
	事 業 内 容	食品を中心とした生活必需品の供給事業と共済、保険ハウジング等の生活総合事業		
	事 業 規 模	資 本 金	4760000	千円
		従 業 員 数	781	人

1 環境基本方針

<p>(1)環境に配慮した商品の普及をすすめます。</p> <p>(2)環境活動の大切さを認識する組合員を増やし、地域での連携を広げていきます。</p> <p>(3)地球温暖化防止につながる省エネルギー・省資源をすすめます。</p> <p>(4)廃棄物の削減と再資源化をすすめます。</p>

2 取組実績

環境に配慮した商品普及(コアノンロールのすすめ活動,無洗米の普及の実施)
エコドライブの実施(燃費向上)
定期的なtokutokuぐんまでの呼びかけ(リサイクルの回収)
重点対策部門の設定とその重点を中心とした改善策への取組み(廃棄ロスの削減)
文房具・レシート用紙の基準外購入徹底

認定番号 180080	名 称 代表者氏名	生活協同組合コープぐんま 本部管理棟 総合企画室長 小保方直行		
	所 在 地	桐生市 相生町1-111		
	事 業 内 容	食品を中心とした生活必需品の供給事業と共済、保険ハウジング等の生活総合事業		
	事 業 規 模	資 本 金	4760000	千円
		従 業 員 数	41	人

1 環境基本方針

180079と同

2 取組実績

ミックスペーパー、Sペーパーのリサイクル推進(可燃ゴミの削減)
通常業務における会議以外の配布資料の削減(メール上での添付資料とする)

環境GS認定事業者報告書(平成19年度)

認定番号 180081	名 称 代表者氏名	生活協同組合コープぐんま 本部事業部棟 管理部統括マネージャー 神山勲		
	所 在 地	桐生市 相生町1-111		
	事 業 内 容	食品を中心とした生活必需品の供給事業と共済、保険ハウジング等の生活総合事業		
	事 業 規 模	資 本 金	4760000	千円
従 業 員 数		43	人	

1 環境基本方針

180079と同

2 取組実績

可燃ゴミの削減

認定番号 180082	名 称 代表者氏名	生活協同組合コープぐんま 宮子店 店長 大井恵一		
	所 在 地	伊勢崎市 宮子町3523-1		
	事 業 内 容	食品を中心とした生活必需品の供給事業と共済、保険ハウジング等の生活総合事業		
	事 業 規 模	資 本 金	4760000	千円
従 業 員 数		48	人	

1 環境基本方針

180079と同

2 取組実績

裏面使用(プリンターの紙詰まりを引き起こす場合があるので注意しつつ)
マイバッグ持参運動
ゴミ分別管理
組合員向けのリサイクル活動
コープフェアの際の環境配慮商品の押し出しとチラシでのアピール

環境GS認定事業者報告書(平成19年度)

認定番号 180083	名 称 代表者氏名	生活協同組合コープぐんま 細井店 店長 大橋有二		
	所 在 地	前橋市 上細井町1968		
	事 業 内 容	食品を中心とした生活必需品の供給事業と共済、保険ハウジング等の生活総合事業		
	事 業 規 模	資 本 金	4760000	千円
		従 業 員 数	48	人

1 環境基本方針

180079と同

2 取組実績

プリントアウトの際の裏面利用
県のマイバッグキャンペーンに連動させたスタンプカードの取組み
月次計画通りの分別収集の努力(廃棄物の削減)
環境月間にあわせてリサイクル商品利用の呼びかけ
スポッターやポップでの環境配慮商品の宣伝

認定番号 180084	名 称 代表者氏名	生活協同組合コープぐんま 東久方店 店長 小倉誠		
	所 在 地	桐生市 東久方町2-2-20		
	事 業 内 容	食品を中心とした生活必需品の供給事業と共済、保険ハウジング等の生活総合事業		
	事 業 規 模	資 本 金	4760000	千円
		従 業 員 数	22	人

1 環境基本方針

180079と同

2 取組実績

リサイクルしていない職員が見受けられたので、引き続き点検と教育を徹底し進める
レジ袋有料化、マイバッグの推奨
ミックスペーパーの回収強化します
リサイクル回収の宣伝の強化します
教育・セール等の売り場確認の強化による環境配慮商品の普及

環境GS認定事業者報告書(平成19年度)

認定番号 180085	名 称 代表者氏名	生活協同組合コープぐんま 寺尾店 店長 田島仁							
	所 在 地	高崎市 寺尾町押出552-1							
	事 業 内 容	食品を中心とした生活必需品の供給事業と共済、保険ハウジング等の生活総合事業							
	事 業 規 模	資 本 金	4760000	千円					
		従 業 員 数	56	人					
<p>1 環境基本方針</p> <div style="border: 1px solid black; height: 100px; margin: 5px 0;"> <p style="padding: 5px;">180079と同</p> </div> <p>2 取組実績</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 5px;"> <tr><td style="padding: 2px;">パソコン、コピー機での裏面使用の紙に変更しての印刷</td></tr> <tr><td style="padding: 2px;">レジ袋の有料化、マイバッグの推奨</td></tr> <tr><td style="padding: 2px;">グロサリーから排出される紙ごみのリサイクルの徹底</td></tr> <tr><td style="padding: 2px;">手順書に従った作業によるリサイクルの実施</td></tr> <tr><td style="padding: 2px;">6月と10月の環境月間における環境配慮商品の普及の強化</td></tr> </table>					パソコン、コピー機での裏面使用の紙に変更しての印刷	レジ袋の有料化、マイバッグの推奨	グロサリーから排出される紙ごみのリサイクルの徹底	手順書に従った作業によるリサイクルの実施	6月と10月の環境月間における環境配慮商品の普及の強化
パソコン、コピー機での裏面使用の紙に変更しての印刷									
レジ袋の有料化、マイバッグの推奨									
グロサリーから排出される紙ごみのリサイクルの徹底									
手順書に従った作業によるリサイクルの実施									
6月と10月の環境月間における環境配慮商品の普及の強化									

認定番号 180086	名 称 代表者氏名	生活協同組合コープぐんま 中野店 店長 有馬正							
	所 在 地	邑楽町 中野4435							
	事 業 内 容	食品を中心とした生活必需品の供給事業と共済、保険ハウジング等の生活総合事業							
	事 業 規 模	資 本 金	4760000	千円					
		従 業 員 数	46	人					
<p>1 環境基本方針</p> <div style="border: 1px solid black; height: 100px; margin: 5px 0;"> <p style="padding: 5px;">180079と同</p> </div> <p>2 取組実績</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 5px;"> <tr><td style="padding: 2px;">商品ロスの削減</td></tr> <tr><td style="padding: 2px;">レジ袋削減</td></tr> <tr><td style="padding: 2px;">ゴミの削減(手順に従った分別等の実践)</td></tr> <tr><td style="padding: 2px;">リサイクル品回収</td></tr> <tr><td style="padding: 2px;">キャンペーン企画にそった環境配慮商品の普及</td></tr> </table>					商品ロスの削減	レジ袋削減	ゴミの削減(手順に従った分別等の実践)	リサイクル品回収	キャンペーン企画にそった環境配慮商品の普及
商品ロスの削減									
レジ袋削減									
ゴミの削減(手順に従った分別等の実践)									
リサイクル品回収									
キャンペーン企画にそった環境配慮商品の普及									

環境GS認定事業者報告書(平成19年度)

認定番号 180087	名 称	生活協同組合コープぐんま 藤岡店		
	代表者氏名	店長 平野恒憲		
	所在地	藤岡市 藤岡2390-1		
	事業内容	食品を中心とした生活必需品の供給事業と共済、保険ハウジング等の生活総合事業		
事業規模	資本金	4760000	千円	
	従業員数	56	人	

1 環境基本方針

180079と同

2 取組実績

不必要なプリントをしないことの徹底
「マイバスケットのセット」によるレジ袋削減
ミックスペーパーへの分類の徹底
リサイクル品のアピール強化
店内放送やPOPによる環境配慮商品の案内の徹底

認定番号 180088	名 称	生活協同組合コープぐんま 昭和店		
	代表者氏名	店長 樋口三郎		
	所在地	前橋市 昭和町3-30-9		
	事業内容	食品を中心とした生活必需品の供給事業と共済、保険ハウジング等の生活総合事業		
事業規模	資本金	4760000	千円	
	従業員数	50	人	

1 環境基本方針

180079と同

2 取組実績

プリンター用紙に裏面を使用, 使用済み用紙をミックスペーパーに出す
組合員加入時のマイバッグの説明による普及の努力
店舗で発生した紙ゴミの分別(ミックスペーパー, Sペーパー, 紙ゴミ)
環境月間にあわせたレジでの呼びかけ
環境商品の普及(無洗米、コアノンロールの押し出し)

環境GS認定事業者報告書(平成19年度)

認定番号 180089	名 称 代表者氏名	生活協同組合コープぐんま 新井店 店長 山田規夫							
	所 在 地	太田市 新井町362							
	事 業 内 容	食品を中心とした生活必需品の供給事業と共済、保険ハウジング等の生活総合事業							
	事 業 規 模	資 本 金	4760000	千円					
		従 業 員 数	25	人					
<p>1 環境基本方針</p> <div style="border: 1px solid black; height: 100px; margin: 5px 0;"> <p style="margin: 5px 0;">180079と同</p> </div> <p>2 取組実績</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="padding: 2px;">必要最低限の印字と、プリントにおける裏面使用</td></tr> <tr><td style="padding: 2px;">レジでのマイバッグの呼びかけ</td></tr> <tr><td style="padding: 2px;">可燃ごみと不燃ごみに分けた廃棄</td></tr> <tr><td style="padding: 2px;">内容量が満杯になる前の回収ボックスの回収</td></tr> <tr><td style="padding: 2px;">エンド展開によりフェイスを広げての環境配慮商品の組合員へのアピール</td></tr> </table>					必要最低限の印字と、プリントにおける裏面使用	レジでのマイバッグの呼びかけ	可燃ごみと不燃ごみに分けた廃棄	内容量が満杯になる前の回収ボックスの回収	エンド展開によりフェイスを広げての環境配慮商品の組合員へのアピール
必要最低限の印字と、プリントにおける裏面使用									
レジでのマイバッグの呼びかけ									
可燃ごみと不燃ごみに分けた廃棄									
内容量が満杯になる前の回収ボックスの回収									
エンド展開によりフェイスを広げての環境配慮商品の組合員へのアピール									

認定番号 180091	名 称 代表者氏名	生活協同組合コープぐんま 藪塚店 店長 岩城洋子							
	所 在 地	太田市 大原町569-1							
	事 業 内 容	食品を中心とした生活必需品の供給事業と共済、保険ハウジング等の生活総合事業							
	事 業 規 模	資 本 金	4760000	千円					
		従 業 員 数	6	人					
<p>1 環境基本方針</p> <div style="border: 1px solid black; height: 100px; margin: 5px 0;"> <p style="margin: 5px 0;">180079と同</p> </div> <p>2 取組実績</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="padding: 2px;">不必要になった帳票類のその都度の裏面利用</td></tr> <tr><td style="padding: 2px;">作業の中に組み込んでの可燃ゴミの分別の心がけ</td></tr> <tr><td style="padding: 2px;">時間を決めての回収BOXの回収(リサイクル)</td></tr> <tr><td style="padding: 2px;">特設コーナーを設置しての環境配慮商品の販売促進</td></tr> <tr><td style="padding: 2px;">そろえ強化をしたが廃棄増(生ゴミの削減)</td></tr> </table>					不必要になった帳票類のその都度の裏面利用	作業の中に組み込んでの可燃ゴミの分別の心がけ	時間を決めての回収BOXの回収(リサイクル)	特設コーナーを設置しての環境配慮商品の販売促進	そろえ強化をしたが廃棄増(生ゴミの削減)
不必要になった帳票類のその都度の裏面利用									
作業の中に組み込んでの可燃ゴミの分別の心がけ									
時間を決めての回収BOXの回収(リサイクル)									
特設コーナーを設置しての環境配慮商品の販売促進									
そろえ強化をしたが廃棄増(生ゴミの削減)									

環境GS認定事業者報告書(平成19年度)

認定番号 180092	名 称 代表者氏名	生活協同組合コープぐんま けやき通り店 店長 田島美智能							
	所 在 地	高崎市 中尾町698-11							
	事 業 内 容	食品を中心とした生活必需品の供給事業と共済、保険ハウジング等の生活総合事業							
	事 業 規 模	資 本 金	4760000	千円					
		従 業 員 数	5	人					
<p>1 環境基本方針</p> <div style="border: 1px solid black; height: 100px; margin: 5px 0;"> <p style="padding: 5px;">180079と同</p> </div> <p>2 取組実績</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="padding: 2px;">パソコンで使用する用紙の極力の裏面使用</td></tr> <tr><td style="padding: 2px;">店舗で発生した紙ゴミの分別(ミックスペーパー, Sペーパー, 紙ゴミ)</td></tr> <tr><td style="padding: 2px;">環境月間にあわせたレジでの声かけによるリサイクル回収強化</td></tr> <tr><td style="padding: 2px;">環境配慮商品がセール企画された時のフェイスの可能な限りの拡大</td></tr> <tr><td style="padding: 2px;">発注精度の向上と早めの値引き処理の実施(廃棄ロス率の削減)</td></tr> </table>					パソコンで使用する用紙の極力の裏面使用	店舗で発生した紙ゴミの分別(ミックスペーパー, Sペーパー, 紙ゴミ)	環境月間にあわせたレジでの声かけによるリサイクル回収強化	環境配慮商品がセール企画された時のフェイスの可能な限りの拡大	発注精度の向上と早めの値引き処理の実施(廃棄ロス率の削減)
パソコンで使用する用紙の極力の裏面使用									
店舗で発生した紙ゴミの分別(ミックスペーパー, Sペーパー, 紙ゴミ)									
環境月間にあわせたレジでの声かけによるリサイクル回収強化									
環境配慮商品がセール企画された時のフェイスの可能な限りの拡大									
発注精度の向上と早めの値引き処理の実施(廃棄ロス率の削減)									

認定番号 180093	名 称 代表者氏名	生活協同組合コープぐんま 境町店 店長 斉藤美穂子							
	所 在 地	伊勢崎市 境栄762							
	事 業 内 容	食品を中心とした生活必需品の供給事業と共済、保険ハウジング等の生活総合事業							
	事 業 規 模	資 本 金	4760000	千円					
		従 業 員 数	5	人					
<p>1 環境基本方針</p> <div style="border: 1px solid black; height: 100px; margin: 5px 0;"> <p style="padding: 5px;">180079と同</p> </div> <p>2 取組実績</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="padding: 2px;">不必要になった帳票類のその都度の裏面利用</td></tr> <tr><td style="padding: 2px;">作業の中での可燃ゴミの分別の実施</td></tr> <tr><td style="padding: 2px;">定時のリサイクル回収の実施(12時, 15時, 18時)</td></tr> <tr><td style="padding: 2px;">エンド陳列や、特設コーナーをつくっての環境商品の販売促進</td></tr> <tr><td style="padding: 2px;">農産, 水産, パン生部門での廃棄ロスが多く出た</td></tr> </table>					不必要になった帳票類のその都度の裏面利用	作業の中での可燃ゴミの分別の実施	定時のリサイクル回収の実施(12時, 15時, 18時)	エンド陳列や、特設コーナーをつくっての環境商品の販売促進	農産, 水産, パン生部門での廃棄ロスが多く出た
不必要になった帳票類のその都度の裏面利用									
作業の中での可燃ゴミの分別の実施									
定時のリサイクル回収の実施(12時, 15時, 18時)									
エンド陳列や、特設コーナーをつくっての環境商品の販売促進									
農産, 水産, パン生部門での廃棄ロスが多く出た									

環境GS認定事業者報告書(平成19年度)

認定番号 180094	名 称 代表者氏名	生活協同組合コープぐんま 群馬町店 店長 片桐裕子		
	所 在 地	高崎市 棟高町954-8		
	事 業 内 容	食品を中心とした生活必需品の供給事業と共済、保険ハウジング等の生活総合事業		
	事 業 規 模	資 本 金	4760000	千円
		従 業 員 数	6	人

1 環境基本方針

180079と同

2 取組実績

コピー用紙、使用済み用紙をミックスペーパー、Sペーパーに分類して回収箱に投入
店舗で発生した紙ゴミの分別(ミックスペーパー、Sペーパー、紙ゴミ)
リサイクル量のお知らせの実施(リサイクル回収アップ)
環境配慮商品がセール企画された時のフェイスの可能な限りの拡大
売り場のシャワーリングはできていたが、声かけはできていなかった

認定番号 180097	名 称 代表者氏名	生活協同組合コープぐんま 中之条店 店長 林英子		
	所 在 地	中之条町 伊勢町小原1093		
	事 業 内 容	食品を中心とした生活必需品の供給事業と共済、保険ハウジング等の生活総合事業		
	事 業 規 模	資 本 金	4760000	千円
		従 業 員 数	5	人

1 環境基本方針

180079と同

2 取組実績

パソコンで使用する用紙の裏面使用、プリントアウトする際の必要性の確認
発生した紙ゴミの分別(ミックスペーパー、Sペーパー、紙ゴミ)
ミックスペーパー回収箱のバックヤードでの管理
環境月間にアピールした環境ツールの継続した組合員へのアピール
日付劣化品の点検の毎日実施と早めの値引きの実施(生ゴミ削減)

環境GS認定事業者報告書(平成19年度)

認定番号 180099	名 称 代表者氏名	生活協同組合コープぐんま 豊岡店 店長 新井輝代							
	所 在 地	高崎市 中豊岡100-1							
	事 業 内 容	食品を中心とした生活必需品の供給事業と共済、保険ハウジング等の生活総合事業							
	事 業 規 模	資 本 金	4760000	千円					
		従 業 員 数	6	人					
<p>1 環境基本方針</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; min-height: 100px;"> <p>180079と同</p> </div> <p>2 取組実績</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="padding: 5px;">用紙の裏面使用, プリントアウトする際の必要性の確認による無駄・失敗の削減</td></tr> <tr><td style="padding: 5px;">可燃不燃ごみの記録表への記録と月1回店舗事業部に送付しての運用管理</td></tr> <tr><td style="padding: 5px;">環境月間にあわせたレジでの声かけによるリサイクル回収強化</td></tr> <tr><td style="padding: 5px;">毎年6月と10月の環境月間にアピールした環境ツールの継続した組合員へのアピール</td></tr> <tr><td style="padding: 5px;">天気予報情報の取得と発注への連動(廃棄ロス削減)</td></tr> </table>					用紙の裏面使用, プリントアウトする際の必要性の確認による無駄・失敗の削減	可燃不燃ごみの記録表への記録と月1回店舗事業部に送付しての運用管理	環境月間にあわせたレジでの声かけによるリサイクル回収強化	毎年6月と10月の環境月間にアピールした環境ツールの継続した組合員へのアピール	天気予報情報の取得と発注への連動(廃棄ロス削減)
用紙の裏面使用, プリントアウトする際の必要性の確認による無駄・失敗の削減									
可燃不燃ごみの記録表への記録と月1回店舗事業部に送付しての運用管理									
環境月間にあわせたレジでの声かけによるリサイクル回収強化									
毎年6月と10月の環境月間にアピールした環境ツールの継続した組合員へのアピール									
天気予報情報の取得と発注への連動(廃棄ロス削減)									

認定番号 180101	名 称 代表者氏名	生活協同組合コープぐんま 北部センター センター長 池田幸宏							
	所 在 地	渋川市 金井450-1							
	事 業 内 容	食品を中心とした生活必需品の供給事業と共済、保険ハウジング等の生活総合事業							
	事 業 規 模	資 本 金	4760000	千円					
		従 業 員 数	34	人					
<p>1 環境基本方針</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; min-height: 100px;"> <p>180079と同</p> </div> <p>2 取組実績</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="padding: 5px;">リサイクル可能な注文用紙の耳部分等、可能なもののすべてのリサイクル</td></tr> <tr><td style="padding: 5px;">生協のリサイクルの取組みのセンターニュースでの案内</td></tr> <tr><td style="padding: 5px;">ファックス、センター内で使用する資料への裏面印刷の実施</td></tr> <tr><td style="padding: 5px;">センターニュースでのWエコキャンペーンの紹介, 商品学習の実施</td></tr> <tr><td style="padding: 5px;">EMSの導入による運転意識の改善(安全運転, 燃費向上)</td></tr> </table>					リサイクル可能な注文用紙の耳部分等、可能なもののすべてのリサイクル	生協のリサイクルの取組みのセンターニュースでの案内	ファックス、センター内で使用する資料への裏面印刷の実施	センターニュースでのWエコキャンペーンの紹介, 商品学習の実施	EMSの導入による運転意識の改善(安全運転, 燃費向上)
リサイクル可能な注文用紙の耳部分等、可能なもののすべてのリサイクル									
生協のリサイクルの取組みのセンターニュースでの案内									
ファックス、センター内で使用する資料への裏面印刷の実施									
センターニュースでのWエコキャンペーンの紹介, 商品学習の実施									
EMSの導入による運転意識の改善(安全運転, 燃費向上)									

環境GS認定事業者報告書(平成19年度)

認定番号 180102	名 称 代表者氏名	生活協同組合コープぐんま 桐生センター センター長 吉野猛							
	所 在 地	みどり市 笠懸町阿左美横町863-1							
	事 業 内 容	食品を中心とした生活必需品の供給事業と共済、保険ハウジング等の生活総合事業							
	事 業 規 模	資 本 金	4760000	千円					
		従 業 員 数	30	人					
<p>1 環境基本方針</p> <div style="border: 1px solid black; height: 100px; margin-top: 5px; padding: 5px;"> 180079と同 </div> <p>2 取組実績</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 5px;"> <tr><td style="padding: 2px;">紙ゴミ、ドライアイス袋のリサイクルの徹底</td></tr> <tr><td style="padding: 2px;">センターニュースやチームニュース等でのリサイクル回収の案内</td></tr> <tr><td style="padding: 2px;">内部資料への裏面コピーの使用,ニュースの裏面印刷等</td></tr> <tr><td style="padding: 2px;">年間を通したアイドリングストップの継続</td></tr> <tr><td style="padding: 2px;">ニュース等での期間中の組合員向けのアナウンスによる環境商品の普及</td></tr> </table>					紙ゴミ、ドライアイス袋のリサイクルの徹底	センターニュースやチームニュース等でのリサイクル回収の案内	内部資料への裏面コピーの使用,ニュースの裏面印刷等	年間を通したアイドリングストップの継続	ニュース等での期間中の組合員向けのアナウンスによる環境商品の普及
紙ゴミ、ドライアイス袋のリサイクルの徹底									
センターニュースやチームニュース等でのリサイクル回収の案内									
内部資料への裏面コピーの使用,ニュースの裏面印刷等									
年間を通したアイドリングストップの継続									
ニュース等での期間中の組合員向けのアナウンスによる環境商品の普及									

認定番号 180103	名 称 代表者氏名	生活協同組合コープぐんま 高崎センター センター長 宮崎浩幸							
	所 在 地	高崎市 大八木町東谷952							
	事 業 内 容	食品を中心とした生活必需品の供給事業と共済、保険ハウジング等の生活総合事業							
	事 業 規 模	資 本 金	4760000	千円					
		従 業 員 数	20	人					
<p>1 環境基本方針</p> <div style="border: 1px solid black; height: 100px; margin-top: 5px; padding: 5px;"> 180079と同 </div> <p>2 取組実績</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 5px;"> <tr><td style="padding: 2px;">可燃・不燃ゴミの分別の徹底,ドライアイス袋のリサイクルの徹底</td></tr> <tr><td style="padding: 2px;">センター内排出ゴミのリサイクル推進</td></tr> <tr><td style="padding: 2px;">裏紙の使用や印刷枚数の管理</td></tr> <tr><td style="padding: 2px;">エコドライブ推進のための、朝礼時の意識向上に向けた呼びかけの実施</td></tr> <tr><td style="padding: 2px;">環境配慮商品の学習会の実施</td></tr> </table>					可燃・不燃ゴミの分別の徹底,ドライアイス袋のリサイクルの徹底	センター内排出ゴミのリサイクル推進	裏紙の使用や印刷枚数の管理	エコドライブ推進のための、朝礼時の意識向上に向けた呼びかけの実施	環境配慮商品の学習会の実施
可燃・不燃ゴミの分別の徹底,ドライアイス袋のリサイクルの徹底									
センター内排出ゴミのリサイクル推進									
裏紙の使用や印刷枚数の管理									
エコドライブ推進のための、朝礼時の意識向上に向けた呼びかけの実施									
環境配慮商品の学習会の実施									

環境GS認定事業者報告書(平成19年度)

認定番号 180104	名 称 代表者氏名	生活協同組合コープぐんま 中居センター センター長 山上博幸							
	所 在 地	高崎市 上中居町1196-1							
	事 業 内 容	食品を中心とした生活必需品の供給事業と共済、保険ハウジング等の生活総合事業							
	事 業 規 模	資 本 金	4760000	千円					
		従 業 員 数	23	人					
<p>1 環境基本方針</p> <div style="border: 1px solid black; height: 100px; margin: 5px 0;"> <p style="margin: 5px 0;">180079と同</p> </div> <p>2 取組実績</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="padding: 2px;">可燃・不燃ゴミの分別の徹底,ドライアイス袋のリサイクルの継続</td></tr> <tr><td style="padding: 2px;">センターニュースやチームニュース等でのリサイクル回収案内</td></tr> <tr><td style="padding: 2px;">コピー・印刷用紙の裏面使用の継続</td></tr> <tr><td style="padding: 2px;">エコドライブ手順に基づいた安全運転の実施</td></tr> <tr><td style="padding: 2px;">環境月間については、お知らせに留まりました。</td></tr> </table>					可燃・不燃ゴミの分別の徹底,ドライアイス袋のリサイクルの継続	センターニュースやチームニュース等でのリサイクル回収案内	コピー・印刷用紙の裏面使用の継続	エコドライブ手順に基づいた安全運転の実施	環境月間については、お知らせに留まりました。
可燃・不燃ゴミの分別の徹底,ドライアイス袋のリサイクルの継続									
センターニュースやチームニュース等でのリサイクル回収案内									
コピー・印刷用紙の裏面使用の継続									
エコドライブ手順に基づいた安全運転の実施									
環境月間については、お知らせに留まりました。									

認定番号 180105	名 称 代表者氏名	生活協同組合コープぐんま 沼田センター センター長 早川正義							
	所 在 地	沼田市 岡谷町698-1							
	事 業 内 容	食品を中心とした生活必需品の供給事業と共済、保険ハウジング等の生活総合事業							
	事 業 規 模	資 本 金	4760000	千円					
		従 業 員 数	23	人					
<p>1 環境基本方針</p> <div style="border: 1px solid black; height: 100px; margin: 5px 0;"> <p style="margin: 5px 0;">180079と同</p> </div> <p>2 取組実績</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="padding: 2px;">可燃・不燃ゴミの分別の徹底,ドライアイス袋のリサイクルの継続</td></tr> <tr><td style="padding: 2px;">センターニュースやチームニュース等でのリサイクル回収案内</td></tr> <tr><td style="padding: 2px;">裏面コピーの内部資料への使用、ニュースの裏面印刷取り組み</td></tr> <tr><td style="padding: 2px;">環境月間の取組みに合わせた環境配慮商品の情宣</td></tr> <tr><td style="padding: 2px;">エコドライブ手順の順守とマナーアップでの取組みの厳守</td></tr> </table>					可燃・不燃ゴミの分別の徹底,ドライアイス袋のリサイクルの継続	センターニュースやチームニュース等でのリサイクル回収案内	裏面コピーの内部資料への使用、ニュースの裏面印刷取り組み	環境月間の取組みに合わせた環境配慮商品の情宣	エコドライブ手順の順守とマナーアップでの取組みの厳守
可燃・不燃ゴミの分別の徹底,ドライアイス袋のリサイクルの継続									
センターニュースやチームニュース等でのリサイクル回収案内									
裏面コピーの内部資料への使用、ニュースの裏面印刷取り組み									
環境月間の取組みに合わせた環境配慮商品の情宣									
エコドライブ手順の順守とマナーアップでの取組みの厳守									

環境GS認定事業者報告書(平成19年度)

認定番号 180106	名 称 代表者氏名	生活協同組合コープぐんま 太田センター センター長 原光治							
	所 在 地	大泉町 朝日3-26-1							
	事 業 内 容	食品を中心とした生活必需品の供給事業と共済、保険ハウジング等の生活総合事業							
	事 業 規 模	資 本 金	4760000	千円					
		従 業 員 数	36	人					
<p>1 環境基本方針</p> <div style="border: 1px solid black; height: 100px; margin-top: 10px; padding: 5px;">180079と同</div> <p>2 取組実績</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <tr><td style="padding: 2px;">可燃ごみ、大量に廃棄する場合はSペーパーでの廃棄の推進</td></tr> <tr><td style="padding: 2px;">ニュースでのリサイクル案内</td></tr> <tr><td style="padding: 2px;">コピー用紙の裏面使用</td></tr> <tr><td style="padding: 2px;">環境配慮商品についての学習会や、商品普及の取り組みが不十分でした</td></tr> <tr><td style="padding: 2px;">手順書に沿った運用とコース整備</td></tr> </table>					可燃ごみ、大量に廃棄する場合はSペーパーでの廃棄の推進	ニュースでのリサイクル案内	コピー用紙の裏面使用	環境配慮商品についての学習会や、商品普及の取り組みが不十分でした	手順書に沿った運用とコース整備
可燃ごみ、大量に廃棄する場合はSペーパーでの廃棄の推進									
ニュースでのリサイクル案内									
コピー用紙の裏面使用									
環境配慮商品についての学習会や、商品普及の取り組みが不十分でした									
手順書に沿った運用とコース整備									

認定番号 180107	名 称 代表者氏名	生活協同組合コープぐんま 東前橋センター センター長 中根城							
	所 在 地	前橋市 荒子町堤下97-3							
	事 業 内 容	食品を中心とした生活必需品の供給事業と共済、保険ハウジング等の生活総合事業							
	事 業 規 模	資 本 金	4760000	千円					
		従 業 員 数	30	人					
<p>1 環境基本方針</p> <div style="border: 1px solid black; height: 100px; margin-top: 10px; padding: 5px;">180079と同</div> <p>2 取組実績</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <tr><td style="padding: 2px;">紙ゴミ、ドライアイス袋のリサイクルの徹底</td></tr> <tr><td style="padding: 2px;">月度毎のリサイクル回収案内の実施</td></tr> <tr><td style="padding: 2px;">用紙の使用削減は、拡大、共済、委員会ニュース等で増大</td></tr> <tr><td style="padding: 2px;">無洗米用計量カップ、リサイクル回収、コアノンロール芯の案内の実施</td></tr> <tr><td style="padding: 2px;">エコドライブの徹底</td></tr> </table>					紙ゴミ、ドライアイス袋のリサイクルの徹底	月度毎のリサイクル回収案内の実施	用紙の使用削減は、拡大、共済、委員会ニュース等で増大	無洗米用計量カップ、リサイクル回収、コアノンロール芯の案内の実施	エコドライブの徹底
紙ゴミ、ドライアイス袋のリサイクルの徹底									
月度毎のリサイクル回収案内の実施									
用紙の使用削減は、拡大、共済、委員会ニュース等で増大									
無洗米用計量カップ、リサイクル回収、コアノンロール芯の案内の実施									
エコドライブの徹底									

環境GS認定事業者報告書(平成19年度)

認定番号 180108	名 称 代表者氏名	生活協同組合コープぐんま 藤岡センター センター長 関誠彦							
	所 在 地	藤岡市 森109							
	事 業 内 容	食品を中心とした生活必需品の供給事業と共済、保険ハウジング等の生活総合事業							
	事 業 規 模	資 本 金	4760000	千円					
		従 業 員 数	34	人					
<p>1 環境基本方針</p> <div style="border: 1px solid black; height: 100px; margin: 5px 0;">180079と同</div> <p>2 取組実績</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="padding: 2px;">可燃、不燃の分別の徹底</td></tr> <tr><td style="padding: 2px;">定期的なニュースによるリサイクル案内の実施</td></tr> <tr><td style="padding: 2px;">紙の削減は荷下ろし表の再利用については徹底できず、次年度課題</td></tr> <tr><td style="padding: 2px;">ニュースによるリサイクル品目のお知らせの定期的な実施</td></tr> <tr><td style="padding: 2px;">EMS機器の導入により、個別指導が可能に</td></tr> </table>					可燃、不燃の分別の徹底	定期的なニュースによるリサイクル案内の実施	紙の削減は荷下ろし表の再利用については徹底できず、次年度課題	ニュースによるリサイクル品目のお知らせの定期的な実施	EMS機器の導入により、個別指導が可能に
可燃、不燃の分別の徹底									
定期的なニュースによるリサイクル案内の実施									
紙の削減は荷下ろし表の再利用については徹底できず、次年度課題									
ニュースによるリサイクル品目のお知らせの定期的な実施									
EMS機器の導入により、個別指導が可能に									

認定番号 180109	名 称 代表者氏名	生活協同組合コープぐんま 南前橋センター センター長 田中泰隆							
	所 在 地	前橋市 亀里町1073-1							
	事 業 内 容	食品を中心とした生活必需品の供給事業と共済、保険ハウジング等の生活総合事業							
	事 業 規 模	資 本 金	4760000	千円					
		従 業 員 数	26	人					
<p>1 環境基本方針</p> <div style="border: 1px solid black; height: 100px; margin: 5px 0;">180079と同</div> <p>2 取組実績</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="padding: 2px;">可燃、不燃の分別の徹底</td></tr> <tr><td style="padding: 2px;">コープガイドを活用した新規組合員へのリサイクルの案内の徹底</td></tr> <tr><td style="padding: 2px;">用紙の削減、両面使用の徹底</td></tr> <tr><td style="padding: 2px;">環境商品、お知らせがコアノンロールにとどまり幅を広げられませんでした</td></tr> <tr><td style="padding: 2px;">拡大の訪問活動により、燃費が悪化。活動の効率化を進めます</td></tr> </table>					可燃、不燃の分別の徹底	コープガイドを活用した新規組合員へのリサイクルの案内の徹底	用紙の削減、両面使用の徹底	環境商品、お知らせがコアノンロールにとどまり幅を広げられませんでした	拡大の訪問活動により、燃費が悪化。活動の効率化を進めます
可燃、不燃の分別の徹底									
コープガイドを活用した新規組合員へのリサイクルの案内の徹底									
用紙の削減、両面使用の徹底									
環境商品、お知らせがコアノンロールにとどまり幅を広げられませんでした									
拡大の訪問活動により、燃費が悪化。活動の効率化を進めます									

環境GS認定事業者報告書(平成19年度)

認定番号 180110	名 称 代表者氏名	生活協同組合コープぐんま 富岡センター センター長 狩野義明		
	所 在 地	富岡市 一の宮1655		
	事 業 内 容	食品を中心とした生活必需品の供給事業と共済、保険ハウジング等の生活総合事業		
	事 業 規 模	資 本 金	4760000	千円
		従 業 員 数	24	人

1 環境基本方針

180079と同

2 取組実績

センターニュース等でのお知らせによる環境配慮商品の普及
月度課題(拡大訪問、共済訪問)により、燃費使用量の調整がうまくいかず苦戦しました
ドライアイス袋の再利用
センターニュース・統一ニュース等でのリサイクル案内の徹底
極力の両面印刷の心がけ

認定番号 180111	名 称 代表者氏名	株式会社ヤマト 代表取締役社長 新井孝雄		
	所 在 地	前橋市 古市町118		
	事 業 内 容	建設業(管工事)(特-17)第2423号		
	事 業 規 模	資 本 金	5000000	千円
		従 業 員 数	450	人

1 環境基本方針

- (1)事業活動に関連した環境汚染防止のため、省エネルギー・省資源・廃棄物の発生抑制及びリサイクル推進の目的・目標を設定して、環境負荷の低減に努める。
 (2)環境関連の法的規制及び地域社会との協約等を遵守し、環境汚染の予防に努める。
 (3)地域社会とのコミュニケーションを図り、環境政策等の積極的な協力活動を行う。

2 取組実績

省エネタイプのコピー機や液晶ディスプレイへの切替え
廃棄物及びリサイクルの推進

環境GS認定事業者報告書(平成19年度)

認定番号 180112	名 称	地域計画株式会社		
	代表者氏名	代表取締役 小山田 吉孝		
	所在地	太田市 西本町47-11		
	事業内容	コンサルタント、測量、地質調査、福祉・環境等計画策定、環境調査、		
事業規模	資本金	20000	千円	
	従業員数	16	人	

1 環境基本方針

地球環境の保全が世界共有の重要課題であることを認識し、日頃の事業活動や日常生活活動のあらゆる面において、社員一人一人が自覚をもって積極的に環境保全活動を行うことで、地球環境の未来の創造に貢献します。

2 取組実績

エアコンの設定温度の適正化(冷房28 , 暖房20)
昼休みの蛍光灯の消灯や使わない電源を切る
エコドライブに心がける
帰宅時のOA機器の電源のオフ
両面コピー, 分別

認定番号 180114	名 称	有限会社環境リブテック		
	代表者氏名	代表取締役 塚越勲		
	所在地	高崎市 倉渕町三ノ倉374-4		
	事業内容	浄化槽保守点検業・清掃業、一般・産業廃棄物収集運搬、建設業(1000119169)		
事業規模	資本金	3000	千円	
	従業員数	9	人	

1 環境基本方針

環境関連の業務を実施しており、その中で地球温暖化問題に向けて社員全員がその意識をもって取組んでいきたい。

- (1) 廃棄物の分別回収及びリサイクルをさらに推進する。
- (2) 作業効率を高め、車両からの排出ガスの減少に努める。
- (3) 環境教育の充実に努める。

2 取組実績

作業の効率化による、二酸化炭素量排出(車両)の削減
エコドライブの実施
昼休み・休憩時間の消灯、非使用場所の消灯の徹底

環境GS認定事業者報告書(平成19年度)

認定番号 180116	名 称	中西工業株式会社		
	代表者氏名	代表取締役 中西保		
	所 在 地	伊勢崎市 今井町732-1		
	事 業 内 容	建設業(第018070号)		
事 業 規 模	資 本 金	50000	千円	
	従 業 員 数	41	人	

1 環境基本方針

(基本理念)

環境に対する負荷低減に取組み、顧客・地域及び社会に貢献することを使命と考え、トータルエネルギーシステムのエキスパートとして、全ての事業活動を通じて“人と自然の共存”を目指す。理念実現の為、方針を定め、全員でこれに取組む。

(環境基本方針)

環境関連法・条例・規則を順守し、以下を重点課題として定期的に見直す。

・公害汚染防止・省資源・省エネルギー・廃棄物の削減・リサイクルの推進・環境に優れた製品開発・フロン回収活動と啓蒙活動の推進

2 取組実績

適正空調温度の設定(冷房26 , 暖房24) , 昼休みの消灯
適正温度設定の当番による点検・報告
エコドライブの推進
全員参加による環境パトロールの実施(1回/週)
啓蒙の継続的实施

認定番号 180117	名 称	有限会社斉田商事		
	代表者氏名	代表取締役 齋田忍		
	所 在 地	前橋市 勝沢町382		
	事 業 内 容	資源回収、一般・産業廃棄物収集運搬業(1000004536)		
事 業 規 模	資 本 金	3000	千円	
	従 業 員 数	6	人	

1 環境基本方針

- (1)地球環境の保全を事業活動を通じて環境目標、活動計画を定め改善に努めます。
- (2)法規制を遵守するとともに行政、団体、地域等の要請に協力します。
- (3)車両のエコドライブを実践し、省エネ、排気ガスの抑制に取組みます。又、社内の電気、水使用の削減に取組みます。
- (4)従業員の教育を行い、環境保全に対する理解と意識の向上を図ります。

2 取組実績

得意先回りの効率化
空調温度の適正化(冷房28 , 暖房20)
点灯は手元が見えなくなるまでつけない
両面コピーの徹底
社内リサイクルの徹底

環境GS認定事業者報告書(平成19年度)

認定番号 180119	名 称 代表者氏名	永田紙業株式会社 前橋中央事業所 所長 依田健二		
	所 在 地	前橋市 上大島町111		
	事 業 内 容	再生資源業(廃棄物再生事業者第14号)		
	事 業 規 模	資 本 金	10000	千円
		従 業 員 数	17	人

1 環境基本方針

地球温暖化問題が人類共通の問題であることを認識し、次の基本方針に則し、社員一人一人が自覚をもって、環境に配慮した行動を実践する。
 (1)すべての社員が環境問題に対する理解を深め、行動出来る様に社内で環境教育の充実に努める。
 (2)温室効果ガスの排出が削減出来る事業活動を推進する為の社内体制の整備に努める。

2 取組実績

フォークリフト未使用時のE/gの停止
空調温度の適正化(冷房28 , 暖房20)
昼休み・休憩時間の消灯の徹底
資源の分別の徹底
両面コピーの徹底

認定番号 180120	名 称 代表者氏名	有限会社下妻商店 代表取締役 下妻一郎		
	所 在 地	前橋市 南町2丁目42-9		
	事 業 内 容	再生資源回収業(1000004527)		
	事 業 規 模	資 本 金	6000	千円
		従 業 員 数	7	人

1 環境基本方針

地球温暖化問題が人類共通の問題であることを認識し、次の基本方針に則し、社員一人一人が自覚をもって、事業活動のあらゆる面において、環境に配慮した行動を実践する。
 (1)CO2削減に向けての事業活動ができる社内体制を整える。
 (2)社員一人一人が環境問題に関心を持つよう、環境教育につとめる。

2 取組実績

省エネ機器への買い替え
昼休み・休憩時間の消灯、非使用場所の消灯の徹底
使い捨て製品の購入の抑制
社内のリサイクル体制の整備
空調温度の適正化(冷房28 , 暖房20)

環境GS認定事業者報告書(平成19年度)

認定番号 180121	名 称	田中商会		
	代表者氏名	田中宏		
	所在地	前橋市 広瀬町1-9-2		
	事業内容	再生資源業、産業廃棄物処理業(1000019974)		
事業規模	資本金	-	千円	
	従業員数	2	人	

1 環境基本方針

地球温暖化問題が人類共通の問題であることを認識し、次の基本方針に則し従事者が自覚をもって事業活動のあらゆる面において環境に配慮した行動を実践する。
 (1)温室効果ガスの排出を持続的に削減できる体制の整備に努める。
 (2)従事者が環境問題に対する理解を深め行動出来る様、環境教育の充実に努める。

2 取組実績

空調温度の適正化
非使用場所の消灯の努力
メモ用紙の両面使用
廃棄物のリサイクル推進
エコドライブの推進

認定番号 180123	名 称	岡田鋼商株式会社		
	代表者氏名	代表取締役 岡田修一		
	所在地	前橋市 日吉町4-32-3		
	事業内容	再生資源業(1000058067)		
事業規模	資本金	10000	千円	
	従業員数	3	人	

1 環境基本方針

地球温暖化問題が人類共通の問題である事を認識し、事業活動のあらゆる面において環境に配慮した行動を実践する。
 (1)温室効果ガスの排出を持続的に削減できる事業活動を推進するための社内体制の整備に努める。
 (2)環境問題に対する理解を深め行動できるよう環境教育に努める。
 (3)温室効果ガスの排出量減少のため循環型環境推進に努める。

2 取組実績

空調温度の適正化(冷房28 , 暖房20)
昼休み・休憩時間の消灯、非使用場所の消灯の徹底
高効率蛍光灯の設置の推進
使い捨て製品の購入の抑制
社内のリサイクル体制の整備

環境GS認定事業者報告書(平成19年度)

認定番号 180124	名 称 代表者氏名	株式会社モギメタル 代表取締役 茂木徹夫		
	所 在 地	前橋市 荒口町561		
	事 業 内 容	非鉄金属原料卸売業		
	事 業 規 模	資 本 金	3000	千円
		従 業 員 数	8	人

1 環境基本方針

地球温暖化問題が人類共通の問題であることを認識し、次の基本方針に則し、社員一人一人が自覚をもって、事業活動のあらゆる面において、環境に配慮した行動を実践する。
 (1)温室効果ガスの排出を持続的に削減できる社内体制の整備に努める。
 (2)すべての社員が環境問題に対する理解を深めて行動できるよう、環境教育の充実に努める。

2 取組実績

空調温度の適正化(冷房26 , 暖房23)
空調設備のこまめな保守点検
非使用場所の消灯の徹底
使用済み用紙の裏面利用の推進
工場屋根への明り取りの設置による昼間の水銀灯使用の低減

認定番号 180125	名 称 代表者氏名	有限会社早瀬商事 代表取締役 早瀬昌夫		
	所 在 地	前橋市 上佐鳥町350-7		
	事 業 内 容	再生資源及び産業・一般廃棄物収集運搬(1000011970)		
	事 業 規 模	資 本 金	3000	千円
		従 業 員 数	6	人

1 環境基本方針

地球温暖化問題が人類共通の問題であることを認識し、次の基本方針に則し、社員一人一人が自覚をもって、事業活動のあらゆる面において、環境に配慮した行動を実践する。
 (1)温室効果ガスの排出を持続的に削減できる事業活動を推進するための社内体制の整備に努める。
 (2)すべての社員が環境問題に対する理解を深め行動できるよう、環境教育の充実に努める。

2 取組実績

エコドライブの推進
社内リサイクルの徹底
社員による分別回収の徹底
作業効率の向上による燃費等の節約
両面コピー徹底

環境GS認定事業者報告書(平成19年度)

認定番号 180127	名 称 代表者氏名	有限会社岡村商店 代表取締役 岡村直孝							
	所 在 地	前橋市 天川大島町2-31-9							
	事 業 内 容	再生資源業							
	事 業 規 模	資 本 金	3000	千円					
		従 業 員 数	3	人					
<p>1 環境基本方針</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p>温室効果ガスの排出を持続的に削減できる事業活動を推進するための社内体制の整備に努める。 すべての社員が環境問題に対する理解を深め行動できるよう環境教育の充実に努める。</p> </div> <p>2 取組実績</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin: 10px 0;"> <tr> <td style="text-align: center; padding: 5px;">空調設備の保守点検のこまめな実施</td> </tr> <tr><td style="height: 20px;"> </td></tr> <tr><td style="height: 20px;"> </td></tr> <tr><td style="height: 20px;"> </td></tr> <tr><td style="height: 20px;"> </td></tr> </table>					空調設備の保守点検のこまめな実施				
空調設備の保守点検のこまめな実施									

認定番号 180129	名 称 代表者氏名	村上産業株式会社 代表取締役 村上克己							
	所 在 地	前橋市 城東町4-23-2							
	事 業 内 容	産業廃棄物収集運搬業(1000021434)							
	事 業 規 模	資 本 金	10000	千円					
		従 業 員 数	9	人					
<p>1 環境基本方針</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p>「未来の環境を考えて」をスローガンに、地域社会と密接な連携を保ちながら環境活動を次の通り推進する。 (1) 環境に係わる法規、その他要求事項を遵守します。 (2) 環境目的及び環境目標を設定し、定期的に見直しを行います。 (3) 収集運搬時の環境負荷の低減を行い汚染防止に努めます。 (4) 従業員の教育を行い、環境保全に対する理解と意識の向上を図り、従業員全員の責務と認識させ事業活動を実践します。 (5) 産業廃棄物のリサイクルを通じ、地域に貢献する企業として、行政・近隣住民とのコミュニケーションを図り、地域の環境活動に積極的に参画します。 (6) この環境方針は、当社の全社員に周知し、一般にも公開します。</p> </div> <p>2 取組実績</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin: 10px 0;"> <tr><td style="padding: 5px;">軽油使用量の削減</td></tr> <tr><td style="padding: 5px;">低燃費オイルの導入</td></tr> <tr><td style="padding: 5px;">空調温度の管理</td></tr> <tr><td style="padding: 5px;">昼休みの照明消灯の徹底</td></tr> <tr><td style="padding: 5px;">両面コピーの徹底</td></tr> </table>					軽油使用量の削減	低燃費オイルの導入	空調温度の管理	昼休みの照明消灯の徹底	両面コピーの徹底
軽油使用量の削減									
低燃費オイルの導入									
空調温度の管理									
昼休みの照明消灯の徹底									
両面コピーの徹底									

環境GS認定事業者報告書(平成19年度)

認定番号 180130	名 称	株式会社東和銀行		
	代表者氏名	取締役頭取 吉永國光		
	所 在 地	前橋市 本町2-12-6		
	事 業 内 容	銀行業		
事 業 規 模	資 本 金	35565903	千円	
	従 業 員 数	1382	人	

1 環境基本方針

地球温暖化問題を地球規模の問題であると認識し、温暖化防止のため、環境に配慮した業務活動に努めます。

(1)温室効果ガスの排出量を持続的に削減するため、行員一人一人が認識を持って行動します。

(2)環境保護活動を継続的に実施していきます。

2 取組実績

夏季クールビズの継続実施
室内温度(冷暖房)の適切な設定
非使用場所の消灯の徹底
未使用機器の節電の推進
環境保護活動の推進(尾瀬ゴミ持帰り運動)

環境GS認定事業者報告書(平成19年度)

認定番号 180131	名 称	株式会社インフォマテックヨシヤ		
	代表者氏名	代表取締役社長 佐藤弘之		
	所在地	桐生市 相生町3丁目800-28		
	事業内容	環境計量証明事業、作業環境測定他		
事業規模	資本金	10000	千円	
	従業員数	14	人	

1 環境基本方針

(基本理念)

環境計量証明事業所および作業環境測定機関として、『環境』に深い関わりを持ち、地球環境保全活動が人類共通の最重要課題のひとつであることを意識し、経済成長を伴う持続可能な社会づくりと、豊かな自然環境を次世代、次々世代へと継承ができるよう環境保全活動を推進する。

(行動指針)

すべての事業活動が環境に何らかの影響を与えていることを認識した上で、技術的かつ経済的に実行可能な範囲で、環境3R(リデュース・リユース・リサイクル)や省エネルギーなどに配慮した事業活動を推進します。

- (1)「環境への負荷チェック」の結果に基づき、著しい項目に対し環境目標を設定し削減に努め、必要があれば目標を見直します。
- (2)環境教育や訓練等を必要に応じて実施し、環境管理レベルの向上を図ります。
- (3)物品購入は環境影響配慮物品を優位的に検討します。
- (4)環境保全関連の行政機関及び関係関連団体などの環境保全施策等に可能な限り参画します。
- (5)事業活動に伴い収集した環境保全に関する公開可能な情報を自ら発信します。

2 取組実績

エアコンの温度設定(冷房27 , 暖房20)
昼休み・休憩時間・未使用空間の消灯
試験機器やOA機器のこまめな電源カット
エコドライブの推進
印刷ミス紙の裏面利用

環境GS認定事業者報告書(平成19年度)

認定番号 180132	名 称 代表者氏名	株式会社吾妻水質管理センター 代表取締役 本嶋道子		
	所 在 地	中之条町 大字伊勢町17-5		
	事 業 内 容	浄化槽保守点検・清掃(中保(15)第1号)		
	事 業 規 模	資 本 金	20000	千円
		従 業 員 数	29	人

1 環境基本方針

地球温暖化対策促進を常に自覚し、将来の子孫の為に環境問題を考え、実行に移します。
 (1)車両から排出される温室効果ガス削減の為、アイドリングストップを心がける
 (2)冷暖房の抑制・照明電力の抑制を心がける

2 取組実績

休憩時間のアイドリングストップ
コピー用紙の再利用の徹底
資源ゴミの分別収集の徹底
冷暖房の抑制による燃費の低減化
浄化槽保守点検の技術向上による発生活泥の低減化

認定番号 180133	名 称 代表者氏名	群馬県森林組合連合会 代表理事長 星野已喜雄		
	所 在 地	前橋市 上大島町182-20		
	事 業 内 容	県内単位森林組合の育成・指導		
	事 業 規 模	資 本 金	99288	千円
		従 業 員 数	26	人

1 環境基本方針

自然環境への負荷をできる限り抑制し、限りある資源を有効活用する循環型社会の実現に向けて次の基本方針に基づき職員一人一人が、自覚をもち、環境に配慮した事業活動を実践する。
 (1)温室効果ガスの排出削減に向けて、体制を整備し事業活動に取り組む。
 (2)全ての職員が地球環境問題に対する理解を深め行動できるよう、環境教育の充実に努める。
 (3)地球温暖化防止等、環境に配慮した製品の開発・普及に努める。

2 取組実績

暖房機械器具の使用制限
非使用場所の消灯の徹底
クールビズの推進
エコドライブの推進, ETC及び公共交通機関の利用
両面コピーの徹底

環境GS認定事業者報告書(平成19年度)

認定番号 180134	名 称 代表者氏名	板倉町商工会 会長 川野辺金吾		
	所 在 地	板倉町 大字板倉1691-1		
	事 業 内 容	商工業に関する相談・指導他		
	事 業 規 模	資 本 金	0	千円
		従 業 員 数	5	人

1 環境基本方針

地球温暖化は人類共通の問題と認識し、次の基本方針に則し、職員一人一人が自覚を持ち環境問題に配慮した行動を実践する。

(1)職員が環境問題に対する理解を深め、商工会役員等に指導助言できるような環境教育の充実に努める。

(2)商工会役員と一丸となり、環境問題を取り入れた事業を展開し、環境問題の啓蒙を図る。

2 取組実績

空調温度の適正化(冷房28 , 暖房20)の努力
昼休み等の消灯、非使用場所の消灯の徹底
両面コピーの徹底
商工会周辺のゴミ・空き缶拾いの実施

環境GS認定事業者報告書(平成19年度)

認定番号 180135	名 称	株式会社環境評価機構		
	代表者氏名	代表取締役 片亀光		
	所在地	安中市 郷原2996-2		
	事業内容	環境計量証明及び環境コンサルティング		
事業規模	資本金	10000	千円	
	従業員数	6	人	

1 環境基本方針

(基本理念)

環境計量証明により環境の現状を明らかにすること及び環境コンサルティングにより環境への取組方向を示すことを通じて、持続可能な循環型社会の構築に貢献します。

(1) 計量法及び環境関連法令に則り、公正かつ迅速な環境計量証明を実施するとともに、事業活動に伴う環境負荷を可能な限り低減します。

(2) エコアクション21に基づく環境経営システムを自ら構築運用することを通じて、零細企業でも導入可能で効果的なシステムを提案できるようにします。

(3) 次の項目については、環境目標を設定し、継続的に改善を図ります。

二酸化炭素排出量、廃棄物排出量、総排出量、環境計量証明実績、環境コンサルティング実績

(4) 作業環境の維持管理に努め、従業員の労働安全衛生に配慮します。

(5) この環境方針は全従業員に周知するとともに、社外に公表します。

2 取組実績

エコドライブと車両点検の継続
分析業務の集約化・効率化
設定温度の変更(冷房28℃・暖房20℃)の徹底
エアコンフィルター清掃
ミスコピーの削減と裏面利用

環境GS認定事業者報告書(平成19年度)

認定番号 180136	名 称	太陽コンクリート工業株式会社		
	代表者氏名	代表取締役 富沢好隆		
	所 在 地	高崎市 下豊岡町519-2		
	事 業 内 容	コンクリート2次製品の製造・販売		
事 業 規 模	資 本 金	10000	千円	
	従 業 員 数	36	人	

1 環境基本方針

地球温暖化問題に対し、社員一人一人が関心をもって日々の業務を行うこととする。

- (1)非常用電気の消灯
- (2)環境問題に関する、社内教育の徹底
- (3)省エネ、リサイクル製品の開発

2 取組実績

エコドライブの徹底
ボイラー燃焼率向上に向けた体制作り
非使用場所の消灯
ペーパーレス化の推進
社内教育

認定番号 180138	名 称	プロファ設計株式会社		
	代表者氏名	代表取締役 杉山久		
	所 在 地	伊勢崎市 下触町629-1		
	事 業 内 容	建設・補償コンサルタント、測量、一級建築士事務所、情報システム、地質調査、環境計量証明等		
事 業 規 模	資 本 金	10000	千円	
	従 業 員 数	50	人	

1 環境基本方針

(1)日常の事業活動が地球規模に影響を及ぼしていることを認識し、地球環境の悪化を防ぎ、世代を超えて安全で快適な生活環境を引き継いでいくために、環境負荷の低減ならびに汚染の防止に努めます。

- (2)リサイクルの推進やエネルギーの節約に努め、地球の資源を大切にします。
- (3)みどりや水、空気を大切に守り、様々な生物が生きていける環境づくりに努めます。

2 取組実績

蛍光灯や照明などのこまめな消灯, 昼休みの消灯
アイドリングストップなどエコドライブに心がける
両面コピーの活用、無駄なコピーをしない
省エネルギー、地球温暖化問題への関心を喚起する
風通しや服装などの工夫(温度調整)

環境GS認定事業者報告書(平成19年度)

認定番号 180139	名 称 代表者氏名	サンデンシステムエンジニアリング株式会社 代表取締役 富澤秀人		
	所 在 地	伊勢崎市 宮子町3450-8		
	事 業 内 容	情報サービス業		
	事 業 規 模	資 本 金	3000	千円
		従 業 員 数	145	人

1 環境基本方針

環境方針は、「サンデン環境憲章」を考慮の上策定する。
SI企業として環境影響を少なくする。
(1)電力、ガソリン、紙資源を無駄なく活用し、削減を図る。
(2)廃棄物の削減と分別回収による再資源化を図り、資源の有効活用に努める。
(3)環境に配慮したシステム開発及び機器の販売に努める。

2 取組実績

省エネ型サーバへの入替による社内サーバの統廃合
顧客への納品物(設計書、企画書)等の電子化推進(余った場合、またはミスプリントによる紙廃棄の削減)
クールビズの実施(6月1日～9月30日まで)
社内ポータルサイトおよびファイルサーバ活用による文書出力抑制と、ネットワーク回線・メールサーバへの負担軽減
キャビネット・机・イス・文具類の社内リユース(他拠点での再利用)

認定番号 180140	名 称 代表者氏名	株式会社丸越 代表取締役 堀越かず子		
	所 在 地	前橋市 若宮町3-10-13		
	事 業 内 容	一般・産業廃棄物処理収集運搬業、再生資源業(1000005127)		
	事 業 規 模	資 本 金	1000	千円
		従 業 員 数	70	人

1 環境基本方針

(1)環境関連法規則及び当社が同意するその他の法的要求事項を遵守します。
(2)JISQ14001に基づき構築した環境マネジメントシステムの継続的改善につとめます。
(3)事業活動に伴う環境影響にかかわる汚染の予防につとめます。
 軽油使用量の削減、有価物のリサイクル向上、廃棄物回収量の増加
(4)この環境方針は社員及び当社のために働く全ての人に周知します。

2 取組実績

エコドライブの推進
ルートの見直し(軽油使用量の削減)
空調温度の適正化(冷房28℃, 暖房20℃)の努力
昼休み・休憩時間の消灯、非使用時の消灯の徹底

環境GS認定事業者報告書(平成19年度)

認定番号 180141	名 称 代表者氏名	株式会社片桐商店 代表取締役 片桐伸也		
	所 在 地	前橋市 大渡町1-18-1		
	事 業 内 容	鉄・非鉄金属等のスクラップのリサイクル(421010022600)		
	事 業 規 模	資 本 金	10000	千円
		従 業 員 数	15	人

1 環境基本方針

地球温暖化問題が人類共通の問題であることを認識し、ISO14001の活動を継続しながら、社員一人一人が自覚をもって、事業活動のあらゆる面において、環境に配慮した行動を実践する。

(1)温室効果ガスの排出を継続的に削減できる事業活動を推進するための社内体制の整備に努める。

(2)すべての社員が環境問題に対する理解を深め行動できるよう、環境教育の充実に努める。

2 取組実績

空調温度の適正化(冷房28 , 暖房20)
非使用場所の消灯の徹底
両面コピーの徹底
主力取扱品であるリサイクル原料の扱い量の増加
社内のリサイクル体制の整備

認定番号 180143	名 称 代表者氏名	合名会社塚田商店 代表社員 塚田孝義		
	所 在 地	前橋市 本町1-16-15		
	事 業 内 容	再生資源業(1000019872)		
	事 業 規 模	資 本 金	1700	千円
		従 業 員 数	3	人

1 環境基本方針

地球温暖化問題が、私達の問題であることを認識し、環境に配慮した行動を実践する。

(1)温室効果ガスの排出が削減できる事業活動に努める。

(2)社員が環境問題に理解をもち、行動できるような環境の充実に努める。

2 取組実績

エコドライブの推進体制づくり
両面コピー
非使用場所の消灯
空調設備の保守点検のこまめな実施

環境GS認定事業者報告書(平成19年度)

認定番号 180144	名 称 代表者氏名	株式会社赤城資源 代表取締役 柴寄克実		
	所 在 地	前橋市 飯土井町168-4		
	事 業 内 容	再生資源業(1000020464)		
	事 業 規 模	資 本 金	600	千円
従 業 員 数		11	人	

1 環境基本方針

地球温暖化問題が人類共通の問題であることを認識し、次の基本方針に則し、社員一人一人が自覚をもって事業活動のあらゆる面において環境に配慮した行動を実践する。
 (1)温室ガスの排出を持続的に削減できる事業活動を推進するための社内体制の整備に努める。
 (2)すべての社員が環境問題に対する理解を深め行動できるよう環境教育の充実に努める。

2 取組実績

必要な時間・場所を限定した空調の使用
残業時間の削減
停車時のアイドリングの禁止
空調温度の適正化
効率の良い配車

認定番号 180146	名 称 代表者氏名	株式会社荒牧 代表取締役 萩原喜三郎		
	所 在 地	前橋市 国領町2-2-19		
	事 業 内 容	再生資源業、一般・産業廃棄物収集運搬業(1000019984)		
	事 業 規 模	資 本 金	3000	千円
従 業 員 数		12	人	

1 環境基本方針

地球温暖化問題が世界共通の問題であることを認識して、次の基本方針を社員各自が自覚をもって、事業活動のあらゆる面において環境に配慮した行動を実践する。
 (1)温室効果ガスの排出を持続的に削減できる事業方針を推進する為の社内体制の整備に努める。
 (2)社員一同が環境問題に対する理解を深め行動できる様、環境教育の充実に努める。

2 取組実績

昼休み・休憩時間の消灯
社内のリサイクル体制の整備

環境GS認定事業者報告書(平成19年度)

認定番号 180149	名 称	東京ガス株式会社 群馬支社		
	代表者氏名	支社長 須佐真明		
	所在地	高崎市 東町134-6		
	事業内容	ガス業		
事業規模	資本金	141800000	千円	
	従業員数	70	人	

1 環境基本方針

東京ガスは、「かけがえのない自然を大切に、資源・エネルギーの官許いうに調和した利用により、地域と地球の環境保全を積極的に推進し、社会の持続的発展に貢献する。」との東京ガスグループの理念に基づいてこの環境活動方針を定め、「環境経営のトップランナー」として持続可能な社会の実現に貢献することを目指し、脱温暖化社会・循環型社会の形成に向けた環境保全活動に幅広く取り組むことで、継続的な環境保全レベルの向上を図ります。

1. お客様の絵寝る義^A利用における環境負荷の低減
環境性に優れた天然ガスの利用促進と、効率が高く環境負荷の小さな機器・システムの提供により、お客様のエネルギー利用における環境負荷の低減に積極的かつ継続的に取り組めます。
2. 当社の事業活動に伴う総合的な環境負荷の低減
循環型社会の形成に向けて、効率的・効果的な環境マネジメント活動を展開し、事業活動における資源・エネルギーの使用原単位を継続的に低減するとともに、廃棄物等の発生抑制・再使用・再資源化とグリーン購入を積極的に推進し、環境負荷を総合的に低減させます。
3. 地域や国際社会との環境パートナーシップの強化
地域の環境活動への参加から温暖化対策をはじめとした国際環境技術協力に至る幅広い活動を通じて、地域や国際社会との環境パートナーシップを強化します。
4. 環境関連技術の研究開発の推進
地域と地球の環境保全のため、新エネルギーを含む環境関連技術の研究と開発を積極的に推進します。
5. 環境関連ビジネスの展開
当社が培った環境関連の技術やノウハウを活かす事業を積極的に展開し、我が国における環境ビジネスの発展に貢献します。
6. 環境マインドの向上
この活動方針を達成し維持するため、従業員等に対する環境関連の教育訓練を広範に実施して、一人一人の環境マインドの向上に努めます。
7. 環境マネジメントシステムの継続的改善
環境目的および環境目標を定め、必要の都度その見直しを行って、環境マネジメントシステムを継続的に改善します。
8. 法令等の遵守
環境関連の法律・条例および協定等を遵守することはもとより、自主管理基準を設定して、環境管理レベルの向上に努めます。

2 取組実績

クール&ウォームビズキャンペーン(空調設定温度の適正化)
事務所不使用場所の消灯
コピー機への裏面用紙配備と使用の徹底
両面コピーの徹底
社内環境教育実施と環境マネジメントカード配布

環境GS認定事業者報告書(平成19年度)

認定番号 180150	名 称	永田紙業株式会社 群馬前橋事業所		
	代表者氏名	所長 小久保武久		
	所在地	高崎市 北原町12-1		
	事業内容	古紙及びパルプの販売 産業・一般廃棄物収集運搬業処理及び再生事業(廃棄物再生事業者第14号)		
事業規模	資本金	10000	千円	
	従業員数	15	人	

1 環境基本方針

地球環境の保護、地球温暖化問題である事を認識し、次の基本方針に則し、事業活動のあらゆる面において環境に配慮した行動を実践する。

(1) 環境に配慮した資源の再生利用、減量、自然との調和、共存環境への負荷低減に努める。

(2) 社員全員が温室効果ガスの排出を削減できる事業活動を推進し、環境問題に対する理解を深め行動できるよう環境教育の充実に努める。

2 取組実績

空調温度の適正化(冷房28 , 暖房20)
昼休み・休憩時間の消灯の徹底
両面コピーの徹底
リサイクルできる商品の購入
社員のリサイクル意識の徹底

認定番号 180151	名 称	株式会社高特		
	代表者氏名	代表取締役 高橋房雄		
	所在地	渋川市 八木原224-14		
	事業内容	土木・法面工事、水浄化装置の施工、関連製品の設計・開発、製造・販売(特-16)第6205号		
事業規模	資本金	35000	千円	
	従業員数	26	人	

1 環境基本方針

愛する自然を守り、未来に誇れる環境をつくり持続可能な社会の実現に寄与するため、以下の方針を定める。

(1) 当社が及ぼす環境影響に適切な環境活動を実施し汚染の予防に努める。特に省資源・省エネルギーに取組み、産業廃棄物量とCO2排出量を継続的に削減する。

(2) 環境マネジメントシステムの有効活用と効率を継続的に改善する。

(3) 環境に関する法令、条例および当社が同意するその他の要求事項を遵守する。

(4) 当社の環境パフォーマンスを積極的に公開する。

2 取組実績

両面印刷、縮小印刷機能の利用の推奨
ヤレ紙利用の推奨(コピー用紙)
分別・リサイクルの徹底
廃棄物のコンパクト化
昼休み時間の消灯及び非使用場所の消灯の徹底

環境GS認定事業者報告書(平成19年度)

認定番号 180152	名 称 代表者氏名	朝日印刷工業株式会社 代表取締役社長 石川靖		
	所 在 地	前橋市 元総社町67		
	事 業 内 容	印刷		
	事 業 規 模	資 本 金	10000	千円
		従 業 員 数	104	人

1 環境基本方針

地球温暖化問題が人類共通の問題であることを認識し、地域の環境と地球環境に配慮した事業活動を通して、社会に貢献する。

- (1) 節電等による省エネルギーに努める。
- (2) 廃棄物の減量化と再資源化に努める。
- (3) 従業員の環境改善意識を高めるよう努める。

2 取組実績

空調温度の適正化
不必要な場所・時間での消灯
使い捨て製品の購入、使用の抑制
使用済み用紙の裏面利用の推進
古紙、段ボール廃棄の際のリサイクルの推進

認定番号 180153	名 称 代表者氏名	サンワアルテック株式会社 代表取締役社長 野沢秀男		
	所 在 地	伊勢崎市 長沼町224 - 1		
	事 業 内 容	アルミニウム・ダイカスト製造		
	事 業 規 模	資 本 金	480000	千円
		従 業 員 数	84	人

1 環境基本方針

環境保全活動と汚染予防に取組むために、環境目的及び目標を定めレビューし、一人ひとりが継続的な改善に努めます。

- (1) CO2削減を遵守するため、電気、灯油、ガス、水の使用量を削減し、コストダウンを行います。
- (2) 循環型社会形成のため、3R(リデュース、リユース、リサイクル)を徹底し、廃棄物削減を行います。
- (3) 環境汚染物質の漏洩による周辺環境への汚染防止に努めます。

2 取組実績

400w水銀灯を200w水銀灯へ入替え(98個)
製品2個取り化(一部製品)(エネルギー削減)

環境GS認定事業者報告書(平成19年度)

認定番号 180154	名 称 代表者氏名	三和コーテックス株式会社 本社工場 代表取締役社長 牛久保准一		
	所 在 地	伊勢崎市 波志江町4138-1		
	事 業 内 容	金属製品塗装業		
	事 業 規 模	資 本 金	12000	千円
		従 業 員 数	126	人
1 環境基本方針				
<p>地球環境に負荷を与える有害物質を削減し、環境保全に貢献する。 くわえて企業として美しい地球を次世代に引き継ぐことを全社員が認識し行動します。</p>				
2 取組実績				
生産性の向上				
コンプレッサーの昼休み停止				
昼休みの消灯、非使用場所の消灯の徹底				
空調温度の適正化(冷房28 , 暖房20)				
熱負荷設備の適正運転				

認定番号 180156	名 称 代表者氏名	ニチレイ設備株式会社 代表取締役 丸山紀久雄		
	所 在 地	前橋市 亀里町246番地		
	事 業 内 容	管工事業		
	事 業 規 模	資 本 金	21000	千円
		従 業 員 数	8	人
1 環境基本方針				
<p>現在の全世界の環境問題に関心を持ち、これからの環境をよくする方向で学び、問題に取り組むこと。</p>				
2 取組実績				
空調温度の適正化				
非使用場所の消灯				
電気使用製品のみなおし				
作業現場移動方法のみなおし				
環境政策の再認識				

環境GS認定事業者報告書(平成19年度)

認定番号 180157	名 称 代表者氏名	株式会社都市センター 代表取締役 吉澤力		
	所 在 地	前橋市 荻窪町796番地の4		
	事 業 内 容	浄化槽清掃、保守点検		
	事 業 規 模	資 本 金	10000	千円
		従 業 員 数	22	人

1 環境基本方針

すべての社員に環境問題に対する理解を深めてもらい、一人一人が自覚をもって行動する様に努める。

2 取組実績

空調温度の適正化
昼休み・休憩時間の消灯、非使用場所の消灯
駐車場、事務所周りの植樹

認定番号 180159	名 称 代表者氏名	株式会社六本木工務店 代表取締役 六本木崇良		
	所 在 地	前橋市 柏倉町1645番地		
	事 業 内 容	建設業		
	事 業 規 模	資 本 金	10000	千円
		従 業 員 数	6	人

1 環境基本方針

地球温暖化問題が人類共通の問題である事を認識し、次の基本方針に則し、社員一人一人が自覚をもって事業活動のあらゆる面において環境に配慮した行動を実践する。
 (1) 全社員が環境問題に対する理解を深め行動できるように環境教育の充実に努める。
 (2) 温室効果ガスの排出が持続的に削減できるように事業活動を推進するための社内体制の整備に努める。
 (3) 温室効果ガスの排出量が少ない製品の開発・普及に努める。

2 取組実績

空調温度の適正化(冷房29 , 暖房18)
高効率蛍光灯の設置
空調管理責任者の設置
エコドライブの推進体制づくり
昼休み休憩時間の消灯

環境GS認定事業者報告書(平成19年度)

認定番号 180160	名 称	伸高設備工業株式会社		
	代表者氏名	代表取締役 高橋和己		
	所在地	前橋市 西片貝町5-13-10		
	事業内容	管工事業、水道施設		
事業規模	資本金	20000	千円	
	従業員数	11	人	

1 環境基本方針

社員一人一人が環境問題に対する理解を深め、環境教育の充実に努めています。

2 取組実績

出かける用事はなるべく一度に済ませる
社内上の書類は出来る限り裏紙を使ってコピーする
休み時間や使用していない場所の消灯
エアコンの温度設定を冷房28、暖房24にする
梅雨時はドライ設定にする

認定番号 180162	名 称	飯泉工業株式会社		
	代表者氏名	代表取締役 飯泉守		
	所在地	高崎市 上佐野町377		
	事業内容	管・水道設備工事		
事業規模	資本金	10000	千円	
	従業員数	7	人	

1 環境基本方針

地球温暖化問題に対し京都議定書の目標達成の為、CO2の削減に努める。
 (1)全ての社員が環境問題に対し理解を深め行動する様、環境教育の充実に努める。
 (2)3R(発生抑制・再使用・リサイクル)について見直すと共に、もったいないの精神を活かした活動を進める。

2 取組実績

車の入替・燃料の減少化
空調温度の適正化
各室の照明灯の消灯の徹底
終業時のOA器のSWの切断
使用コピー用紙をメモ用紙に活用

環境GS認定事業者報告書(平成19年度)

認定番号 180164	名 称	星野管工株式会社		
	代表者氏名	代表取締役社長 星野正夫		
	所 在 地	桐生市 広沢町5-1449		
	事 業 内 容	管工事業、空調・衛生・消防・土木工事		
事 業 規 模	資 本 金	55000	千円	
	従 業 員 数	27	人	

1 環境基本方針

美しい地球の保全と再生をし続け、未来にバトンタッチするために、特に地球温暖化防止対策を推進し、さらに有限な資源を大切に保持することを決意し、全社員一丸となって次の基本方針を厳守し、社会に貢献し、信頼される企業となる。地球温暖化対策をすし印紙、環境負荷の低減と汚染防止を目指す。常時省エネルギー化に向かって、ビジネスを展開する。

2 取組実績

昼休みの消灯、非使用時PCのOFF
冬場の厚着
1F ACをつけずに外気(風)でしのぐ
エコバックの使用
協力業者間のペーパーレス化

認定番号 180167	名 称	伊勢崎管工設備協同組合		
	代表者氏名	理事長 桜井清一		
	所 在 地	伊勢崎市 葦塚町306-1		
	事 業 内 容	組合員の材料供給、組合員の技術指導		
事 業 規 模	資 本 金	80700	千円	
	従 業 員 数	6	人	

1 環境基本方針

地球温暖化問題に関し共通認識のもと、次の基本方針に基づき事業活動のあらゆる面において、環境に配慮した行動を実践する。
 (1)温室効果ガスの排出を継続的に削減できる企業体質の醸成につとめる。
 (2)組合員及び関係者が環境問題の理解を深めるよう環境教育の充実につとめる。

2 取組実績

空調温度の適正化(冷房28 , 暖房20)
昼休み・休憩時間の消灯、非使用場所の消灯の徹底
両面コピーを励行
使い捨て製品の購入を減少する
社内のリサイクル体制の整備

環境GS認定事業者報告書(平成19年度)

認定番号 180168	名 称 代表者氏名	三和水工株式会社 代表取締役 後閑虎臣		
	所 在 地	伊勢崎市 堀口町872-2		
	事 業 内 容	空調設備、給排水衛生設備		
	事 業 規 模	資 本 金	2000	千円
		従 業 員 数	13	人

1 環境基本方針

地球温暖化問題を社員一人一人が認識して、温室効果ガス削減を達成するための事業活動を推進する。

2 取組実績

空調機を省エネタイプにした
電気使用量を毎月グラフ化
両面コピーの徹底
コピー機をスキャナ機能付きに替えた
リサイクル体制の整備

認定番号 180169	名 称 代表者氏名	小倉設備興業株式会社 代表取締役 小倉喜八郎		
	所 在 地	伊勢崎市 連取元町2-3		
	事 業 内 容	土木、管、水道、消防設備、さく井、舗装工事業		
	事 業 規 模	資 本 金	20000	千円
		従 業 員 数	22	人

1 環境基本方針

地球温暖化問題が人類共通の問題であることを認識し、次の基本方針に則し、社員一人一人が自覚をもって事業活動のあらゆる面において環境に配慮した行動を実践する。

- (1) 原材料の有効活用に努める。
- (2) 使用エネルギーの極小化を推進する。
- (3) 産業廃棄物の削減を通して、環境への負荷を軽減します。

2 取組実績

空調温度の適正化の努力
昼休み・休憩時間の消灯、非使用場所の消灯の徹底
最大積載量に見合った輸送単位の設定
ソーラー給湯システムの設置等の実施

環境GS認定事業者報告書(平成19年度)

認定番号 180171	名 称 代表者氏名	有限会社エムアイ水研 代表取締役 牧紀男		
	所 在 地	伊勢崎市 東上之宮町1377-1		
	事 業 内 容	清掃業		
	事 業 規 模	資 本 金	3000	千円
		従 業 員 数	10	人

1 環境基本方針

環境理念【keep our city clean ~ 愛する街を守り続け、あなたと創る豊かな環境 ~】
 上記、当社環境理念に基づき、社内及び作業場所における全ての活動に対し、地球温暖化防止に継続的に取り組むよう努めます。
 (1)使用車両による大気汚染予防の為、車両整備を徹底し、さわやかな街づくりに努めます。
 (2)環境汚染の原因を的確に捉え、リサイクルの促進、廃棄物の分別・削減により地球環境へ貢献します。

2 取組実績

非使用場所の消灯の徹底
OA機器類のスイッチ節電
フィルターの事前の掃除による空調効率の向上
ゴミの分別、リサイクルの意識強化
定期的な車両整備の実施

認定番号 180172	名 称 代表者氏名	佐波新田清掃株式会社 代表取締役 岩崎俊昌		
	所 在 地	伊勢崎市 三室町4030-1		
	事 業 内 容	一般廃棄物・産業廃棄物収集運搬業(1000026510)、浄化槽保守点検		
	事 業 規 模	資 本 金	10000	千円
		従 業 員 数	50	人

1 環境基本方針

温室効果ガスによる地球温暖化問題が深刻な問題であると認識し、社員一同微力ながら環境に配慮した行動をする。
 (1)すべての社員がCO2排出削減の意識を深め持続的に環境問題に取り組む。
 (2)社内のみならず私生活においても環境問題に取り組む。

2 取組実績

空調温度の適正化
非使用場所の消灯
リサイクル意識の強化
ゴミの分別

環境GS認定事業者報告書(平成19年度)

認定番号 180173	名 称 代表者氏名	株式会社都市環境リーディング 代表取締役 本多利美							
	所 在 地	伊勢崎市 鹿島町440-1							
	事 業 内 容	一般廃棄物・産業廃棄物収集運搬業(1000054668)							
	事 業 規 模	資 本 金	10000	千円					
		従 業 員 数	50	人					
<p>1 環境基本方針</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin: 5px 0;"> <p>(1)車両のエンジンの回転を下げる (2)夏期作業中はエアコンを切って作業を行い、また冬期は社内の暖房温度を下げて作業を行う</p> </div> <p>2 取組実績</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 5px;"> <tr><td style="padding: 2px;">使用しない箇所の電灯が、自動的に消灯する省エネタイプを使用</td></tr> <tr><td style="padding: 2px;">室内温度の設定(冷房28、暖房20)</td></tr> <tr><td style="padding: 2px;">不用紙のコピー用紙としての使用</td></tr> <tr><td style="padding: 2px;">詰め替え用商品の使用</td></tr> <tr><td style="padding: 2px;">OA機器を省エネモードに設定する</td></tr> </table>					使用しない箇所の電灯が、自動的に消灯する省エネタイプを使用	室内温度の設定(冷房28、暖房20)	不用紙のコピー用紙としての使用	詰め替え用商品の使用	OA機器を省エネモードに設定する
使用しない箇所の電灯が、自動的に消灯する省エネタイプを使用									
室内温度の設定(冷房28、暖房20)									
不用紙のコピー用紙としての使用									
詰め替え用商品の使用									
OA機器を省エネモードに設定する									

認定番号 180179	名 称 代表者氏名	有限会社清流設備工業 代表取締役 兼子洋行						
	所 在 地	太田市 新井町559-8						
	事 業 内 容	管工事業、土木工事業、水道施設工事業						
	事 業 規 模	資 本 金	3000	千円				
		従 業 員 数	7	人				
<p>1 環境基本方針</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin: 5px 0;"> <p>地球温暖化が世界中の問題である事を認識し、18年度目標とした方針に従い社員一同事業活動のあらゆる面で環境に配慮した行動を実践して参りました。しかし、事務所の電気使用量は増加してしまいました。昨年の暑さに負けてしまったようです。本年も暑い夏になりそうですが社員一同基本方針を守り環境整備に努めます。基本の心構えは昨年と同様です。 (1)環境教育のさらなる徹底 (2)社内体制を温室効果ガス削減に向けて整備</p> </div> <p>2 取組実績</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 5px;"> <tr><td style="padding: 2px;">空調温度の適正化の努力</td></tr> <tr><td style="padding: 2px;">昼休み・休憩時間の消灯</td></tr> <tr><td style="padding: 2px;">外出時の消灯</td></tr> <tr><td style="padding: 2px;">休日は機器の電源を極力切る</td></tr> </table>					空調温度の適正化の努力	昼休み・休憩時間の消灯	外出時の消灯	休日は機器の電源を極力切る
空調温度の適正化の努力								
昼休み・休憩時間の消灯								
外出時の消灯								
休日は機器の電源を極力切る								

環境GS認定事業者報告書(平成19年度)

認定番号 180180	名 称 代表者氏名	株式会社トーカイ 代表取締役社長 田中敏正		
	所 在 地	太田市 下浜田町117		
	事 業 内 容	管工事業		
	事 業 規 模	資 本 金	20000	千円
従 業 員 数		39	人	

1	環境基本方針	<div style="border: 1px solid black; min-height: 100px; padding: 5px;"> 省エネルギーの推進 , 資源の有効利用 </div>					
2	取組実績	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="padding: 2px;">現場との打合せ等を密にする(無駄なガソリンを使わない)</td></tr> <tr><td style="padding: 2px;">再利用できるものを分別し、リサイクルを行う</td></tr> <tr><td style="padding: 2px;">空調温度の適正化(冷房28 , 暖房20)</td></tr> <tr><td style="padding: 2px;">社内教育を行い業務、資源の無駄をなくす</td></tr> <tr><td style="padding: 2px;">アイドリングストップの推進</td></tr> </table>	現場との打合せ等を密にする(無駄なガソリンを使わない)	再利用できるものを分別し、リサイクルを行う	空調温度の適正化(冷房28 , 暖房20)	社内教育を行い業務、資源の無駄をなくす	アイドリングストップの推進
現場との打合せ等を密にする(無駄なガソリンを使わない)							
再利用できるものを分別し、リサイクルを行う							
空調温度の適正化(冷房28 , 暖房20)							
社内教育を行い業務、資源の無駄をなくす							
アイドリングストップの推進							

認定番号 180181	名 称 代表者氏名	春山設備工業株式会社 代表取締役 春山美晴		
	所 在 地	太田市 新島町779-2		
	事 業 内 容	管工事業		
	事 業 規 模	資 本 金	25500	千円
従 業 員 数		28	人	

1	環境基本方針	<div style="border: 1px solid black; min-height: 100px; padding: 5px;"> 「ISO14001」を継続的に推進する為に、当社の環境目標を定めて環境にやさしいエコ商品の提供と地域清掃による活動を通して社会貢献して行きます </div>					
2	取組実績	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="padding: 2px;">両面コピーの徹底</td></tr> <tr><td style="padding: 2px;">リサイクルペーパー、段ボールの再資源化</td></tr> <tr><td style="padding: 2px;">空調温度の適正化(昼間の太陽を遮る対策)</td></tr> <tr><td style="padding: 2px;">空き缶、ペットボトルの再資源化</td></tr> <tr><td style="padding: 2px;">弁当箱の分別(ゴミの削減)</td></tr> </table>	両面コピーの徹底	リサイクルペーパー、段ボールの再資源化	空調温度の適正化(昼間の太陽を遮る対策)	空き缶、ペットボトルの再資源化	弁当箱の分別(ゴミの削減)
両面コピーの徹底							
リサイクルペーパー、段ボールの再資源化							
空調温度の適正化(昼間の太陽を遮る対策)							
空き缶、ペットボトルの再資源化							
弁当箱の分別(ゴミの削減)							

環境GS認定事業者報告書(平成19年度)

認定番号 180183	名 称 代表者氏名	株式会社尾島町清掃社 代表取締役 栗原征五		
	所 在 地	太田市 世良田町1144-2		
	事 業 内 容	浄化槽点検清掃、上下水道設備工事		
	事 業 規 模	資 本 金	2000	千円
従 業 員 数		11	人	

1 環境基本方針

環境教育の充実に努める。
温暖化問題を社員一人一人が認識し、自覚をもって環境に配慮した行動を実践する。

2 取組実績

空調温度の適正化
非使用場所の消灯

認定番号 180185	名 称 代表者氏名	有限会社渋川衛生社 代表取締役 小林博康		
	所 在 地	渋川市 渋川2003		
	事 業 内 容	一般廃棄物処理業		
	事 業 規 模	資 本 金	43000	千円
従 業 員 数		23	人	

1 環境基本方針

社員一人一人が自覚をもって事業活動のあらゆる面において、環境に配慮した行動を実践する。
(1) 温室効果ガスの排出を持続的に削減できるよう推進するための社内体制の整備に努める。
(2) すべての社員が環境問題に対する理解を深め行動できるよう、環境の充実に努める。

2 取組実績

空調温度の適正化の努力
エコドライブの推進
アイドリングストップ

環境GS認定事業者報告書(平成19年度)

認定番号 180186	名 称	石原工業株式会社		
	代表者氏名	代表取締役 斉藤長作		
	所在地	渋川市 有馬164		
	事業内容	建設業		
事業規模	資本金	20000	千円	
	従業員数	9	人	

1 環境基本方針

「もったいない行動をしない」をスローガンに、社員一丸となって省エネルギーに徹し、その積み重ねで二酸化炭素の削減に貢献する。又、社用地の緑化・美化につとめる。

2 取組実績

ガソリン消費量の減少は高燃費の車両を廃棄した為
電気量、軽油の増加は売上高に左右される部分がある

認定番号 180187	名 称	新開設備工業株式会社		
	代表者氏名	代表取締役 堀越利夫		
	所在地	吉井町 大字吉井715-3		
	事業内容	土木工事業、管工事業、水道施設工事業		
事業規模	資本金	10000	千円	
	従業員数	15	人	

1 環境基本方針

地球温暖化が人類共通の重要問題であると認識している。小規模な企業ではあるが、その点を十分に意識し、身の廻りの山積みする問題を社員一同自覚する。出来ることから地球温暖化対策に協力、実行していく様にし、またそのための教育の場を設けより一層充実を図るようにする。

2 取組実績

各車両のアイドリング及び夏期、冬期中の冷暖房の使用減に努める
両面コピーの徹底
不要箇所の消灯の徹底
空調温度の設定(冷房28 , 暖房20)
動力機器を効率良く使用する

環境GS認定事業者報告書(平成19年度)

認定番号 180188	名 称	染谷工業株式会社		
	代表者氏名	代表取締役 染谷勝雄		
	所在地	藤岡市 藤岡616		
	事業内容	機械設備工事		
事業規模	資本金	10000	千円	
	従業員数	7	人	

1 環境基本方針

地球温暖化問題が人類共通の問題であることを認識し、社員一人一人が自覚をもって事業活動において環境に配慮した行動を実践する。

(1) 温室効果ガスの排出が削減できる事業活動を推進するため社内体制の整備に努める。

(2) 社員が環境問題に対する理解を深め行動できるよう環境教育の充実に努める。

2 取組実績

空調温度の適正化(冷房28 , 暖房20)
昼休み・休憩時間の消灯、非使用場所の消灯
両面コピーの徹底
使い捨て製品の購入の抑制
事務所の窓へのブラインドの取付けによる冷房効果の向上

認定番号 180190	名 称	有限会社井田工業		
	代表者氏名	取締役 井田幸夫		
	所在地	藤岡市 岡之郷768		
	事業内容	水道施設工事業		
事業規模	資本金	3000	千円	
	従業員数	5	人	

1 環境基本方針

地球温暖化問題が人類共通の問題であることを認識し、従業員一人一人が自覚をもって環境に配慮した事業活動を推進して行く

2 取組実績

空調温度の適正化(冷房28 , 暖房20)
OA機器のスイッチを切る
昼休み・休憩時間の消灯

環境GS認定事業者報告書(平成19年度)

認定番号 180191	名 称	塚田設備工業株式会社		
	代表者氏名	代表取締役 安藤清茂		
	所在地	吉井町 池38-1		
	事業内容	上下水道施設、土木施工		
事業規模	資本金	10000	千円	
	従業員数	12	人	

1 環境基本方針

地球温暖化が深刻な問題であることを認識し、あらゆる事業活動の面において環境に配慮した行動を実践すべく一人一人が自覚を持って行動する。

- (1) アイドリングストップの徹底
- (2) 備品の積み忘れ防止として事前確認の徹底
- (3) 社員全員が環境問題に対する理解を深めて行動できるよう教育の充実に努める。

2 取組実績

空調設備の使用調整
蛍光灯の消灯の徹底
アイドリングストップ及び急発進、急ブレーキの抑制

認定番号 180192	名 称	株式会社倭組		
	代表者氏名	代表取締役 内田和臣		
	所在地	藤岡市 浄法寺686-7		
	事業内容	総合建設業		
事業規模	資本金	30000	千円	
	従業員数	15	人	

1 環境基本方針

人類にとって、地球温暖化問題は避けて通れない事は常識である。

全社員が環境に配慮し事業活動を行う。

- (1) すべての電気について休憩時間はスイッチを切る。
- (2) 建設機械、自動車等は稼働以外エンジンを切る。
- (3) 不必要な古い動力機械の撤去の実施。

2 取組実績

社内教育による意識の変化(積極的姿勢)
廃棄物排出の低減の心がけ
能率的な職場環境の整備(光熱費の削減)
リサイクル製品使用の心がけ
社員の省エネに対しての意識が社外にも現れている

環境GS認定事業者報告書(平成19年度)

認定番号 180193	名 称	根本設備株式会社		
	代表者氏名	代表取締役 根本剛		
	所在地	藤岡市 立石新田264-1		
	事業内容	管工事業		
事業規模	資本金	20000	千円	
	従業員数	14	人	

1 環境基本方針

地球温暖化の原因とされる県内の温室効果ガスを、次の基本方針に則し、ガス排出の削減を社員一人一人が自覚をもって、事業活動のあらゆる面において、環境に配慮した行動と温暖化防止対策を実践する。

(1)二酸化炭素等の温室効果ガス排出を持続的に削減できる事業活動を推進するための社内体制の整備に努める。

(2)すべての社員が環境問題に対する理解を深め環境の保全につながる行動ができるよう、環境教育の充実に努める。

2 取組実績

空調温度の適正化(冷房28 , 暖房20)
必要な場所・時間に限った空調の使用
各室の照明時間等の制限
昼休み、休憩時間等の消灯、OA機器のスイッチの切断
エコドライブ等の推進

認定番号 180194	名 称	株式会社都市環境センター		
	代表者氏名	代表取締役 鈴木千明		
	所在地	藤岡市 下栗須436		
	事業内容	浄化槽管理・清掃		
事業規模	資本金	3000	千円	
	従業員数	8	人	

1 環境基本方針

地球温暖化問題には強い関心を持っており、この事について社員教育又事業活動の場に於いて環境面に配慮していく。

(1)事務所内における節電・空調等、身近な面から実行

(2)社員に対して環境問題の教育強化

(3)作業中における環境面に対する行動の充実

2 取組実績

昼休み中の消灯
両面コピーの徹底
離席時のOA機器のスイッチの切断
作業中の車のエンジンの切断
OA機器の消耗品におけるリサイクル品の使用の徹底

環境GS認定事業者報告書(平成19年度)

認定番号 180195	名 称	株式会社日本産業		
	代表者氏名	代表取締役 佐藤辰男		
	所在地	藤岡市 中栗須40-16		
	事業内容	浄化槽保守点検		
事業規模	資本金	3000	千円	
	従業員数	5	人	

1 環境基本方針

地球温暖化問題が人類共通の問題であることを認識し、社員一人一人が自覚をもって事業活動のあらゆる面において、環境に配慮して行動を実践する。
すべての社員が環境問題に対する理解を深め、行動できるよう指導していきます。

2 取組実績

空調温度の適正化(冷房28 , 暖房20)
使い捨て製品の購入の手控え
両面コピーの徹底
カレンダー、使用済み封筒のメモ用紙への活用
昼休み、休憩時間の消灯

認定番号 180196	名 称	有限会社吉井清掃		
	代表者氏名	代表取締役 大木富雄		
	所在地	吉井町 大字吉井川637-1		
	事業内容	一般産業廃棄物収集運搬(許可:1000105086)		
事業規模	資本金	3000	千円	
	従業員数	13	人	

1 環境基本方針

世界の環境問題、地球温暖化に目を向け、社員一人一人が自覚を持ち環境に配慮した行動を実践する。

2 取組実績

リサイクル体制の徹底
使い捨て製品の購入・使用の抑制
休憩時間等の消灯実施
空調温度の適正化

環境GS認定事業者報告書(平成19年度)

認定番号 180197	名 称 代表者氏名	井川設備株式会社 代表取締役 井川銀次		
	所 在 地	富岡市 富岡992		
	事 業 内 容	管工事、水道施設		
	事 業 規 模	資 本 金	12000	千円
従 業 員 数		4	人	

1 環境基本方針

こんな小さな会社が省エネに努めても何の役にも立たないという考えを捨て、小さな事からコツコツとをモットーに少しでも地球温暖化を防ぐように努力していきたいと思っています。

2 取組実績

車の利用をなるべく控え、自転車を活用
空調温度のこまめな調整
両面コピーの徹底

認定番号 180203	名 称 代表者氏名	有限会社群馬県浄化槽維持管理安中松井田センター 代表取締役 柳澤恵美代		
	所 在 地	安中市 郷原2996-2		
	事 業 内 容	浄化槽管理		
	事 業 規 模	資 本 金	5100	千円
従 業 員 数		14	人	

1 環境基本方針

地球温暖化が、世界共通の問題であることを認識し、社員一人一人が自覚を持ちあらゆる面から環境に配慮した行動を実践する。
(1)CO2削減の為、効率の良い回り方をする。
(2)社員全員が環境問題に対する理解を深めるよう環境教育に努める。

2 取組実績

非使用場所の消灯を徹底する
空調温度の適正化に努める
効率良くまわり、移動時間を短縮
使い捨て製品の購入を抑制
社内のリサイクル体制を徹底する

環境GS認定事業者報告書(平成19年度)

認定番号 180204	名 称	富沢設備株式会社		
	代表者氏名	代表取締役 富澤俊則		
	所 在 地	東吾妻町 大字岩下639		
	事 業 内 容	建築設備、土木工事、空調設備、管工事、浄化槽設備		
事 業 規 模	資 本 金	2000	千円	
	従 業 員 数	15	人	

1 環境基本方針

地球温暖化問題が人類共通の問題であることを認識し、次の基本方針に則し、社員一人一人が自覚をもって、事業活動のあらゆる面において、環境に配慮した行動を実践する。

(1)温室効果ガスの排出を持続的に削減できる事業活動を推進するための社内体制の整備に努める。

(2)すべての社員が環境問題に対する理解を深め行動できるよう、環境教育の充実に努める。

(3)温室効果ガスの排出量の少ない製品の開発・普及に努める。

2 取組実績

空調温度の適正化(冷房28 , 暖房20)の努力
空調管理責任者の設置
昼休み・休憩時間の消灯、非使用場所の消灯の徹底
自動車停車中のエンジン停止(暖房・クーラー)
自動車荷台の清掃、頻度な余分な道具・材料を積んだ走行の防止

認定番号 180205	名 称	有限会社宮崎設備		
	代表者氏名	代表取締役 宮崎一孝		
	所 在 地	中之条町 大字中之条町537-2		
	事 業 内 容	上下水道、衛生設備、給湯工事、設計施工		
事 業 規 模	資 本 金	3000	千円	
	従 業 員 数	10	人	

1 環境基本方針

地球温暖化問題が人類共通の問題であることを認識し、次の基本方針に則し、社員一人一人が自覚をもって、事業活動のあらゆる面において、環境に配慮した行動を実践する。

(1)温室効果ガスの排出が持続的に削減できる事業活動を推進するための社内体制の整備に努める。

(2)すべての社員が環境問題に対する理解を深め行動できるよう、環境教育の充実に努める。

2 取組実績

空調温度の適正化(冷房27 , 暖房21)
昼休み・休憩時間の消灯、非使用場所の消灯の徹底
両面コピーの徹底
使い捨て製品の購入の抑制
社内のリサイクル体制の整備

環境GS認定事業者報告書(平成19年度)

認定番号 180206	名 称 代表者氏名	宮崎工務店株式会社 代表取締役 宮崎國衛		
	所 在 地	東吾妻町 大字萩生1729-2		
	事 業 内 容	建設業		
	事 業 規 模	資 本 金	30000	千円
		従 業 員 数	20	人

1 環境基本方針

地球温暖化問題が、人類共通の問題であることを認識し、次の基本方針に則し社員一人一人が自覚を持って、環境に配慮した行動を実践する。
 (1)温室効果ガスの排出を持続的に削減できる事業活動を推進するための社内体制の整備に努める。
 (2)すべての社員が環境問題に対する理解を深め行動できるよう、環境教育の充実に努める。

2 取組実績

昼休み・休憩時間の消灯、非使用場所の消灯の徹底
資源ごみのリサイクルに積極参加

認定番号 180207	名 称 代表者氏名	株式会社サンワ 代表取締役 遠藤祐司		
	所 在 地	沼田市 屋形原町500		
	事 業 内 容	管工事、土木工事		
	事 業 規 模	資 本 金	70000	千円
		従 業 員 数	25	人

1 環境基本方針

株式会社サンワは、地球環境や自然保護の大切さを認識し、省資源と省エネルギーを追求し、環境負荷の低減に努めていくことがエネルギー供給の一翼を担う者の責務であると考えます。当社の経営理念である「お客様を大切に、環境に優しいサービスをする」を実現するために、設備工事・石油製品・冷暖房器具・OA機器・園芸品の版浴び当の事業活動において、地球環境保全に配慮する環境委つて無を構築し、マネージメントシステムを構築し、社内体制を整備し全社あげて活動を推進します。

2 取組実績

エコドライブの徹底
電話で用が足りる物は電話で済ませる
同じ現場は同乗していく
一度で済ませる様にあらかじめ予定を組む
忘れ物がないか必ず確認する

環境GS認定事業者報告書(平成19年度)

認定番号 180208	名 称 代表者氏名	有限会社真庭住設 代表取締役 真庭勝美		
	所 在 地	みなかみ町 月夜野1000		
	事 業 内 容	管工事、土木工事		
	事 業 規 模	資 本 金	5000	千円
		従 業 員 数	8	人

1 環境基本方針

地球温暖化問題が人類共通の問題であることを認識し、次の基本方針に則し、社員一人一人が自覚をもって、事業活動のあらゆる面において、環境に配慮した行動を実践する。
 (1)温室効果ガスの排出を持続的に削減できる事業活動を推進するための社内体制の整備に努める。
 (2)すべての社員が環境問題に対する理解を深め行動できるよう、環境教育の充実に努める。

2 取組実績

昼休み・休憩時間の消灯、非使用場所の消灯の徹底
両面コピーの徹底
使い捨て製品の購入の抑制
社内のリサイクル体制の整備

認定番号 180209	名 称 代表者氏名	反町工業株式会社 代表取締役 反町健司		
	所 在 地	沼田市 上原町1687		
	事 業 内 容	建設業		
	事 業 規 模	資 本 金	30000	千円
		従 業 員 数	13	人

1 環境基本方針

地球温暖化の現象により現に被害を受けている地域を映像等をとおして社員全員に自覚させ、常に地球環境に優しい行動を心がけるように指導、教育等を行う。また物質的なものとして会社で使用する器具、機械類に関しては環境に優しいものに変えてゆく。

2 取組実績

空調温度の適正化(冷房28、暖房23)
使用済み用紙の裏紙利用
廃棄物の分別化の徹底
昼休みの1時間消灯
屋外の明かりの取り入れによる、蛍光灯の使用本数の削減

環境GS認定事業者報告書(平成19年度)

認定番号 180211	名 称 代表者氏名	株式会社高橋水道工務店 代表取締役 高橋賢		
	所 在 地	沼田市 桜町4669-1		
	事 業 内 容	管工事業、水道施設工事業、土木工事業		
	事 業 規 模	資 本 金	10000	千円
		従 業 員 数	5	人

1 環境基本方針

地球温暖化問題において従業員の環境意識を一層高めるとともに、次世代へと継承していくべき地球が豊かな自然環境に恵まれ続けるために、事業活動のあらゆる面において、自主的かつ積極的に省エネルギー・省資源を始めとする環境対策に配慮し、環境の保全及び継続的改善に取り組む。

(1)地球環境に気を配り、従業員一人一人が身近なことから環境問題に取り組み行動できるような環境教育の充実に努める。

(2)温室効果ガスの排出を持続的に削減できるよう努める。

2 取組実績

空調温度の適正化(冷房27 , 暖房20)
昼休み時間の消灯、非使用場所の消灯の徹底
使用済み用紙の裏面利用
ビン・缶・紙類等の分別の徹底
両面コピーの徹底

認定番号 180214	名 称 代表者氏名	株式会社クワバラ 代表取締役 桑原浩		
	所 在 地	みなかみ町 後閑1322		
	事 業 内 容	管工事業、農業機械販売修理		
	事 業 規 模	資 本 金	20000	千円
		従 業 員 数	13	人

1 環境基本方針

地球温暖化問題が人類共通の問題であることを認識し、次の基本方針に則し、社員一人一人が自覚をもって、事業活動のあらゆる面において、環境に配慮した行動を実践する。

(1)すべての社員が環境問題に対する理解を深め行動できるよう、環境教育の充実に努める。

(2)温室効果ガスの排出量の少ない製品の開発・普及に努める。

2 取組実績

社内のリサイクル体制の整備
空調温度の適正化
両面コピーの徹底
昼休み休憩時間の消灯、非使用場所の消灯
アイドリングストップの努力

環境GS認定事業者報告書(平成19年度)

認定番号 180216	名 称	株式会社小川設備		
	代表者氏名	代表取締役 小川靖		
	所 在 地	沼田市 横塚町1139-4		
	事 業 内 容	管工事業		
事 業 規 模	資 本 金	20000	千円	
	従 業 員 数	15	人	

1 環境基本方針

地球温暖化をこれ以上進めないようにするために、次の基本方針に則し、社員一人一人が自覚をもって、事業活動のあらゆる面において、環境に配慮した行動を実践する。
 (1)温室効果ガスの排出を持続的に削減できる事業活動を推進するための社内体制の整備に努める。
 (2)すべての社員が環境問題に対する理解を深め行動できるよう、環境教育の充実に努める。

2 取組実績

空調の調整、温度管理
休憩時間の消灯及び非使用場所の消灯の徹底
古い車両を低燃費型の車両に入替え
両面コピー等、使用済み用紙の再利用の徹底
リサイクル資源の分別の徹底

認定番号 180217	名 称	有限会社山鬚衛生社		
	代表者氏名	代表取締役 山田司		
	所 在 地	沼田市 東倉内町518		
	事 業 内 容	し尿汲取、浄化槽清掃、一般廃棄物収集		
事 業 規 模	資 本 金	3000	千円	
	従 業 員 数	17	人	

1 環境基本方針

地球温暖化問題が深刻化していることを認識し、次の基本方針に則し、環境に配慮した事業活動を推進する。
 (1)温室効果ガスの排出を持続的に削減できる事業活動を推進する為の社内体制の整備に努める。
 (2)すべての社員が環境問題に対する理解を深め行動できるよう、環境教育の充実に努める。

2 取組実績

空調温度の適正化(冷房28 , 暖房20)の努力
必要な場所、時間に限った空調の使用
昼休みの消灯、非使用場所の消灯の徹底
使用済み用紙の裏面利用の推進
会議資料や書類の簡素化を推進する

環境GS認定事業者報告書(平成19年度)

認定番号 180218	名 称	有限会社小菅水道		
	代表者氏名	取締役 小菅育夫		
	所 在 地	沼田市 薄根町3171-1		
	事 業 内 容	管工事、給排水衛生設備工事		
事 業 規 模	資 本 金	5000	千円	
	従 業 員 数	4	人	

1 環境基本方針

地球温暖化問題が人類共通の問題であることを認識し、次の基本方針に則し、社員一人一人が自覚をもって、事業活動のあらゆる面において、環境に配慮した行動を実践する。
 (1)温室効果ガスの排出を持続的に削減できる事業活動を推進するための社内体制の整備に努める。
 (2)すべての社員が環境問題に対する理解を深め行動できるよう、環境教育の充実に努める。

2 取組実績

空調温度の適正化(冷房28 , 暖房20)
昼休み・休憩時間の消灯、非使用場所の消灯の徹底
両面コピーの徹底、不必要、失敗コピーを最小限に努める
使い捨て製品の購入の抑制
社内のリサイクル体制の整備

認定番号 180221	名 称	利根衛生設備株式会社		
	代表者氏名	代表取締役 小川清		
	所 在 地	片品村 大字鎌田4271		
	事 業 内 容	衛生設備工事、し尿汲み取り及び浄化槽清掃業		
事 業 規 模	資 本 金	10000	千円	
	従 業 員 数	4	人	

1 環境基本方針

当社は、設備工事・し尿汲み取り及び浄化槽清掃作業をしており、作業車・運搬車・掘削機などが常時稼働していますので、各車両に責任者を置き無駄なアイドリング運転の防止を基本にしています。その他資材廃棄物の低減化を徹底しております。

2 取組実績

非使用場所・休憩時間の消灯
空調温度の適正化
無駄なアイドリングの防止
走行ルート of 適正化
両面コピーの徹底

環境GS認定事業者報告書(平成19年度)

認定番号 180222	名 称	白沢設備株式会社		
	代表者氏名	代表取締役 松尾繁		
	所 在 地	沼田市 白沢町上古語父746		
	事 業 内 容	管工事、土木工事、建築工事、水道施設工事		
事 業 規 模	資 本 金	10000	千円	
	従 業 員 数	7	人	

1 環境基本方針

(1)当社は住宅等の給排水及び衛生空調工事等を主な業種としているので、エコマークの商品(エコ給湯設備)等をお客様に推進するよう取り組みます。
 (2)すべての社員が環境問題に対する理解を深め行動できるよう、環境教育の充実につとめ、積極的にイベント等に参加する。
 (3)社内だけでなく家庭においても環境問題を考え生活するよう、社員に徹底する。

2 取組実績

夏場のエアコン使用の極力の手控への努力
電球等も減らし省エネに努める
昼休み等休憩時には必ず消灯にし、遅くまでの残業を控える
従業員にガソリンの高値を周知し、アイドリングをしない
両面コピーの徹底

認定番号 180223	名 称	有限会社利根沼田浄化槽維持管理センター		
	代表者氏名	代表取締役 山田司		
	所 在 地	沼田市 横塚町934-2		
	事 業 内 容	浄化槽保守点検、水道処理施設技術管理、汚泥処理		
事 業 規 模	資 本 金	3000	千円	
	従 業 員 数	20	人	

1 環境基本方針

当社は浄化槽の保守管理が主な仕事で作業車が20台有り、毎日運転しているので、アイドリングストップ運転を基本としており、優しい運転を心掛けている。
 元々、環境に深い関係の仕事なので全社員一丸となって取り組んでいきます。

2 取組実績

空調温度の適正化
電気器具管理の徹底
アイドリングストップ運動
車両管理の徹底
地球温暖化について各自の意見交換

環境GS認定事業者報告書(平成19年度)

認定番号 180224	名 称	有限会社小林水道設備		
	代表者氏名	代表取締役 小林勝治		
	所在地	川場村 大字生品2177-2		
	事業内容	給排水設備工事		
事業規模	資本金	3000	千円	
	従業員数	4	人	

1 環境基本方針

地球温暖化問題が大変な問題になっていることを一人一人が自覚して事業活動のあらゆる面において環境に配慮した行動を実践する。

2 取組実績

空調温度の適正化(冷房28 , 暖房20)
非使用場所の消灯の徹底、未使用の電化製品のコンセントを抜く

認定番号 180227	名 称	吉澤工業株式会社		
	代表者氏名	代表取締役 吉澤恒雄		
	所在地	館林市 本町1-7-19		
	事業内容	管工事業		
事業規模	資本金	20000	千円	
	従業員数	10	人	

1 環境基本方針

地球温暖化問題が人類共通の問題であることを認識し、すべての社員が環境問題に対する理解を深め行動できるよう、環境教育の充実に努めるなど、基本方針に則し、社員一人一人が自覚をもって事業活動のあらゆる面において環境に配慮した行動を実践する。

2 取組実績

両面コピーの徹底
空調温度の適正化(冷房28 , 暖房20)
社内のリサイクル体制の整備
使い捨て製品の購入の抑制
昼休み等、休憩時間の消灯や非使用場所の消灯の徹底

環境GS認定事業者報告書(平成19年度)

認定番号 180230	名 称	株式会社アリマ設備工業		
	代表者氏名	代表取締役 櫻井明		
	所 在 地	高崎市 小八木町1812-2		
	事 業 内 容	上下水道工事業		
事 業 規 模	資 本 金	12000	千円	
	従 業 員 数	9	人	

1 環境基本方針

一人一人が電気やガソリンや水などの無駄をなくしCO2削減に向けて努力していきたい。
 (1) 電気のつけっぱなしをしない。
 (2) アイドリングの防止, 同じ場所へ行く場合の乗り合わせ
 (3) 節水の心がけ

2 取組実績

冷暖房(エアコン)の適正化
扇風機などを利用してエアコンの設定温度を上げる
こまめな消灯

認定番号 180232	名 称	サンワプレジジョン株式会社		
	代表者氏名	代表取締役 三友博		
	所 在 地	伊勢崎市 長沼町224-2		
	事 業 内 容	カーエアコン用コンプレッサーのピストン製造		
事 業 規 模	資 本 金	10000	千円	
	従 業 員 数	61	人	

1 環境基本方針

(1) CO2削減を遵守するため、電気、灯油、ガス、水の使用量を削減し、コストダウンを行います。
 (2) 循環型社会形成のため、3R(リデュース、リユース、リサイクル)を徹底し、廃棄物削減を行います。
 (3) 環境汚染物質の漏洩による周辺環境への汚染防止に努めます。

2 取組実績

空調設定基準の制定
空調管理責任者の選任
乾燥炉の停止
コピー用紙の裏面利用の徹底
刃具類の有価物処理化

環境GS認定事業者報告書(平成19年度)

認定番号 180233	名 称 代表者氏名	有限会社渡部水道設備 代表取締役 渡部通		
	所 在 地	みなかみ町布施1600		
	事 業 内 容	管工事業、水道施設工事業		
	事 業 規 模	資 本 金	5000	千円
		従 業 員 数	7	人

1 環境基本方針

地球温暖化問題が人類共通の深刻な問題であることを認識し、次の基本方針に則し、社員一人一人が自覚をもって、事業活動のあらゆる面において、環境に配慮した行動を実践する。

(1)すべての社員が環境問題に対する理解を深め行動できるように、環境教育の充実に努める。

(2)温室効果ガスの排出を削減できる事業活動を推進するための社内体制の整備に努める。

2 取組実績

空調温度の適正化(冷房28 , 暖房20)
昼休み・休憩時間の消灯、非使用場所の消灯の徹底
使い捨て製品の購入の抑制
社内のリサイクル体制を整備する
両面コピーの徹底

認定番号 180235	名 称 代表者氏名	安中運輸株式会社 代表取締役社長 大溝泰樹		
	所 在 地	安中市 中宿1007		
	事 業 内 容	自動車運送業(東陸自2貨1第22687)、通運業、産業廃棄物収集運搬業(100002456)外		
	事 業 規 模	資 本 金	20000	千円
		従 業 員 数	84	人

1 環境基本方針

安中運輸株式会社は、自然と緑の豊かな群馬県西部の内陸地に位置し、東邦亜鉛株式会社の原材料をはじめ製品の運送を主とし、関東一円及び東北・関西方面他の運送を行っております。

グループ員一人一人がアイドリングストップ運動を始め、環境影響を少なくする職場活動を進め、地域の自然と地球環境の保全に寄与する企業活動を積極的に追求し、地域社会との共生を大切にしていきます。

2 取組実績

デジタルタコグラフ設置によるエコドライブ管理
所有車両のアイドリングストップ運動
冷暖房の温度管理の徹底
井戸等回収水利用での車両の洗車
作業箇所以外の照明の消灯

環境GS認定事業者報告書(平成19年度)

認定番号 180236	名 称 代表者氏名	唐澤化学工業株式会社 代表取締役 大天広正		
	所 在 地	館林市 成島町1165		
	事 業 内 容	産業廃棄物処分業(1070003097)、工業製品の製造・販売		
	事 業 規 模	資 本 金	30000	千円
		従 業 員 数	18	人

1 環境基本方針

法令・規制要求事項を遵守し、産業廃棄物の適正な処理と継続的な改善を行い地球環境保全に努める。
あらゆる廃棄物のサーマルリサイクル、マテリアルリサイクルを推進する。

2 取組実績

非使用場所の消灯の徹底
両面コピーの実施

環境GS認定事業者報告書(平成19年度)

認定番号 180237	名 称	株式会社ルネサステクノロジ 高崎事業所		
	代表者氏名	事業所長 南村英二		
	所在地	高崎市 西横手町111		
	事業内容	半導体の製造		
事業規模	資本金	50000000	千円	
	従業員数	1539	人	

1 環境基本方針

(1)高崎地区の事業である半導体製品の開発設計、製造、検査、サービス等の活動は、地球環境をはじめとする環境問題と深い関係があることを認識し『命ある地球を大切に、永遠に残そう活力ある地球を』をスローガンに掲げ環境活動を推進する。

(2)基本施策

当事業所の活動・製品・サービスがかかわる環境側面を的確に捉え、環境保全のために必要な環境目的・目標を設定し、環境マネジメントプログラムを策定し、定期的な見直し、継続的改善及び汚染の予防に努める。

環境側面に関する法令・条例および組織が認めたその他の要求事項を遵守し、自主基準を適切に設け、管理し、環境保全に取り組む。

環境保全のため環境に役立つ有益な目的・目標を定め積極的に推進します。

a. 廃棄物分別排出管理の徹底と削減及び再資源の有効利用を図り、ゼロエミッションを継続します。

b. 消費エネルギーの使用効率の向上と地球温暖化物質の放出削減に努めます。

c. 水質を向上するとともに用水の再利用率の向上を図ります。

d. 化学物質の適切な管理と削減、及び環境影響の低い物質への代替化を推進します。

e. 製品環境アセスメントを行い、開発設計段階から環境にやさしい製品づくりをします。

組織で働く又は組織のために働くすべての人々に、環境方針を含め環境活動、環境情報を知らせ、環境保全活動の質的向上を目指した教育を行うとともに、環境方針を達成するために、環境目的・目標を設定し、環境管理を推進します。

(3)方針の開示

環境方針は掲示用文書にして各職場に掲示し、周知します。また環境方針を公表し、積極的な情報開示やコミュニケーションを図ります。

2 取組実績

新冷却水槽チルドタワーによる冷却水の再利用化
チルドタワーによる冷却水の再利用化
N2使用量削減
生産設備適正稼働化
ライン停止に伴う圧縮機運転台数見直しによる電力削減

環境GS認定事業者報告書(平成19年度)

認定番号 180238	名 称 代表者氏名	太陽誘電株式会社R & Dセンター センター長 茶園広一							
	所 在 地	高崎市 中室田町5607-2							
	事 業 内 容	コンデンサ等電子部品の開発・設計							
	事 業 規 模	資 本 金	23500000	千円					
		従 業 員 数	260	人					
<p>1 環境基本方針</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>かけがえのない地球を将来の世代に引き継ぐため、事業活動が与える環境影響を低減し地球環境保全に貢献します。</p> <p>(1)ムダ、ムラ、ムリのないもの作りに徹し、環境への負荷を低減して社会的責任に応えます。</p> <p>(2)法規制や要求事項の遵守はもちろん、環境のリスク管理を行うことにより重大事故や環境汚染の発生を防止し、商品の安定供給を確保します。</p> <p>(3)事業活動計画に環境に関わる目的目標を取り込み、全従業員で実行します。</p> </div> <p>2 取組実績</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="text-align: center;">冷凍チラーの水温管理による省エネ</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">廃棄ファンへのインバータの導入による省エネ</td></tr> <tr><td style="height: 20px;"> </td></tr> <tr><td style="height: 20px;"> </td></tr> <tr><td style="height: 20px;"> </td></tr> </table>					冷凍チラーの水温管理による省エネ	廃棄ファンへのインバータの導入による省エネ			
冷凍チラーの水温管理による省エネ									
廃棄ファンへのインバータの導入による省エネ									

認定番号 180239	名 称 代表者氏名	大栄産業株式会社 代表取締役 渡辺栄志							
	所 在 地	孺恋村 大字三原875							
	事 業 内 容	産業廃棄物処分業(1020126270)、各種骨材販売							
	事 業 規 模	資 本 金	10000	千円					
		従 業 員 数	4	人					
<p>1 環境基本方針</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>環境との共生・調和・保全のため、省エネルギー、省資源、リサイクルの推進、廃棄物の発生抑制及び有害物質の適正処理、環境汚染の予防等、環境負荷の低減に努め、その継続的な改善を行い、より良い環境創造を目指します。</p> </div> <p>2 取組実績</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="text-align: center;">構内アイドリングストップ運動の実施</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">構内徐行(20km以下)の厳守</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">プラント稼働時間の短縮(電気使用量の削減)</td></tr> <tr><td style="height: 20px;"> </td></tr> <tr><td style="height: 20px;"> </td></tr> </table>					構内アイドリングストップ運動の実施	構内徐行(20km以下)の厳守	プラント稼働時間の短縮(電気使用量の削減)		
構内アイドリングストップ運動の実施									
構内徐行(20km以下)の厳守									
プラント稼働時間の短縮(電気使用量の削減)									

環境GS認定事業者報告書(平成19年度)

認定番号 180240	名 称	有限会社環境サポート		
	代表者氏名	代表取締役 八木原一郎		
	所在地	前橋市 五代町396		
	事業内容	産業廃棄物の処理(1000098914)、再生資源の回収(421200000031)		
事業規模	資本金	300	千円	
	従業員数	5	人	

1 環境基本方針

地球温暖化問題が人類共通の問題であることを認識し、次の基本方針に則し、社員一人一人が自覚をもって事業活動のあらゆる面において環境に配慮した行動を実践する。
 (1)CO2の排出を持続的に削減できる事業活動を推進するための社内体制の整備
 (2)社員が環境問題に対し、理解を深め、行動できるよう、環境教育の充実に努める。

2 取組実績

未使用場所の消灯の徹底
社内リサイクル体制
空調温度の適正化

認定番号 180241	名 称	有限会社関根商事		
	代表者氏名	代表取締役 関根正則		
	所在地	前橋市 粕川町稲里192		
	事業内容	一般・産業廃棄物の収集運搬(1000058640)、古紙・非鉄等再生資源の売買		
事業規模	資本金	3000	千円	
	従業員数	3	人	

1 環境基本方針

地球温暖化問題が人類共通の問題であることを認識し、次の基本方針に則し社員一人一人が自覚をもって事業活動のあらゆる面において環境に配慮した行動を実践する。

2 取組実績

必要な場所、時間に限った空調の使用
各室の照度基準を定め過剰な照明を間引く
昼休み・休憩時間の消灯、非使用場所の消灯の徹底
空調温度の適正化(冷房28 , 暖房20)
夏の遮光、冬の昼光利用等、空調に頼らない温度管理に努める

環境GS認定事業者報告書(平成19年度)

認定番号 180242	名 称 代表者氏名	新和鋼業株式会社 代表取締役 安田弘二							
	所 在 地	太田市 大原町2243-2							
	事 業 内 容	鋳物屑・機械屑 再生事業(古物商 421110172000)							
	事 業 規 模	資 本 金	10000	千円					
		従 業 員 数	10	人					
<p>1 環境基本方針</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p>良好な地球環境を次の世代に継承するため、環境に配慮した工場運営をします。</p> </div> <p>2 取組実績</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin: 10px 0;"> <tr><td style="padding: 5px;">昼休み・休憩時間等の消灯</td></tr> <tr><td style="padding: 5px;">稼働時間外の動力スイッチオフ</td></tr> <tr><td style="padding: 5px;">社内リサイクル体制の整備</td></tr> <tr><td style="padding: 5px;"> </td></tr> <tr><td style="padding: 5px;"> </td></tr> </table>					昼休み・休憩時間等の消灯	稼働時間外の動力スイッチオフ	社内リサイクル体制の整備		
昼休み・休憩時間等の消灯									
稼働時間外の動力スイッチオフ									
社内リサイクル体制の整備									

認定番号 180243	名 称 代表者氏名	株式会社新進 代表取締役社長 籠島正直							
	所 在 地	前橋市 高井町1-6							
	事 業 内 容	加工食品及び醸造用資材の製造・販売							
	事 業 規 模	資 本 金	1021500	千円					
		従 業 員 数	500	人					
<p>1 環境基本方針</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p>すべての事業活動において関連する環境の法規制等及び利害関係者との同意事項を遵守し、地域社会への配慮に努めると共に、環境への負荷を低減するため、次のことに取り組みます。</p> <p>(1)地球環境の保全のため、省エネルギー・省資源に取り組む。</p> <p>(2)継続的な環境改善、環境汚染の予防に取り組む。</p> <p>(3)すべての従業員に周知し、環境への意識向上を図る。</p> <p>環境に関する目的・目標を設定し、定期的に見直すことにより、環境マネジメントシステムの継続的な改善を推進します。この環境方針は、社内外に開示します</p> </div> <p>2 取組実績</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin: 10px 0;"> <tr><td style="padding: 5px;">木パレットや使用済容器等のリサイクル・リユースの推進</td></tr> <tr><td style="padding: 5px;">製造工程中の原料のこぼれ等植残の削減</td></tr> <tr><td style="padding: 5px;">包装不良となったラミ袋(廃プラ)の削減</td></tr> <tr><td style="padding: 5px;">自家発電施設によるコージェネレーション</td></tr> <tr><td style="padding: 5px;">工程内のムダ排除による効率化</td></tr> </table>					木パレットや使用済容器等のリサイクル・リユースの推進	製造工程中の原料のこぼれ等植残の削減	包装不良となったラミ袋(廃プラ)の削減	自家発電施設によるコージェネレーション	工程内のムダ排除による効率化
木パレットや使用済容器等のリサイクル・リユースの推進									
製造工程中の原料のこぼれ等植残の削減									
包装不良となったラミ袋(廃プラ)の削減									
自家発電施設によるコージェネレーション									
工程内のムダ排除による効率化									

環境GS認定事業者報告書(平成19年度)

認定番号 180244	名 称	前橋運輸株式会社		
	代表者氏名	代表取締役社長 星野陽司		
	所在地	前橋市 力丸町468		
	事業内容	一般貨物自動車運送事業(56東陸自貨第1805号)		
事業規模	資本金	50000	千円	
	従業員数	120	人	

1 環境基本方針

企業の社会的、公共的使命を自覚し、トラック運送事業、並びに関連して営むすべての事業と環境保全との調和を目指し、事業活動が、地域環境に及ぼす影響に配慮するとともに、あらゆる環境負荷の低減及び資源の有効活用に努め、地球環境保全に貢献し、社会から一層信頼される企業を目指します。
 全社員参加による、グリーン経営推進運動の継続。

2 取組実績

デジタルタコグラフの装着による安全運転の励行
グリーン経営認証取得による安全運転、法令順守の徹底
グリーン経営認証取得による、エコ運転の励行
車両整備の徹底
適切な運行指示(的確な運行ルート、出発時間の指示)

認定番号 180245	名 称	稲村建設株式会社		
	代表者氏名	代表取締役社長 稲村豊彦		
	所在地	前橋市 本町3-2-4		
	事業内容	総合建設業(特-14 第591号)		
事業規模	資本金	30000	千円	
	従業員数	16	人	

1 環境基本方針

稲村建設株式会社は、郷土の環境を保全し、素晴らしい郷土の環境を次世代に継承すべき身近な問題として、地球温暖化対策に取り組み、温室効果ガスの削減・二酸化炭素の削減に率先して取り組むと共に、ゴミの減量化・発生抑制を基本理念として、企業一丸となり取り組んでいる。

- (1) 当社は発生抑制を基本として削減を図る
- (2) 遵法制の確立と継続的改善による適正な処理とリサイクルを図る
- (3) 社員全員の意識向上を図り継続的改善を図る

2 取組実績

騒音に対して意識を持つ
アイドリングストップ(鍵を必ず抜く)を心がける
ミスプリント、ミスコピーはしないように心がける
書損じ書類の再利用、再使用
構内の花の植栽

環境GS認定事業者報告書(平成19年度)

認定番号 180246	名 称 代表者氏名	株式会社コグレ 代表取締役 小暮宏之							
	所 在 地	太田市 新田木崎町1156-4							
	事 業 内 容	総合建設業、建物解体業、空気調和設備業、産廃処理業(45835)							
	事 業 規 模	資 本 金	10000	千円					
		従 業 員 数	23	人					
<p>1 環境基本方針</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>地球温暖化が人類共通の問題であることを認識し、次の基本方針に基づき行動する。また事業活動のあらゆる面において、環境に配慮することをこころがけます。 (1)温室効果ガスの排出を持続的に削減できる事業活動を推進する。 (2)すべての社員が温暖化問題を自分の問題として行動できるよう、環境教育の充実に努める。</p> </div> <p>2 取組実績</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 5px;"> <tr><td style="padding: 2px;">トラック、重機、営業者のエコ走行に努める</td></tr> <tr><td style="padding: 2px;">目的地の走行は最短を心掛ける</td></tr> <tr><td style="padding: 2px;">無理な運転をさけ、安全最優先とする</td></tr> <tr><td style="padding: 2px;"> </td></tr> <tr><td style="padding: 2px;"> </td></tr> </table>					トラック、重機、営業者のエコ走行に努める	目的地の走行は最短を心掛ける	無理な運転をさけ、安全最優先とする		
トラック、重機、営業者のエコ走行に努める									
目的地の走行は最短を心掛ける									
無理な運転をさけ、安全最優先とする									

認定番号 180247	名 称 代表者氏名	株式会社ボルテックスセイグン 代表取締役社長 武井宏							
	所 在 地	安中市 原市432							
	事 業 内 容	運輸業、倉庫業、通関業、産業廃棄物処理業(1000007232)							
	事 業 規 模	資 本 金	139500	千円					
		従 業 員 数	514	人					
<p>1 環境基本方針</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>トラック運送事業と環境保全との調和を目指し、事業活動が地域社会環境及び地球環境に及ぼす影響に配慮すると共に、あらゆる環境負荷の低減及び資源の有効活用に努めます。</p> </div> <p>2 取組実績</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 5px;"> <tr><td style="padding: 2px;">新規太陽光発電システムの導入による温室効果ガスの排出抑制</td></tr> <tr><td style="padding: 2px;">1運行1給油及び不要な物を積載しない運動により全積載重量を削減する</td></tr> <tr><td style="padding: 2px;">エコドライブによるCO2(1%)排出量削減</td></tr> <tr><td style="padding: 2px;">廃棄物の分別による社内リサイクル体制を整備する</td></tr> <tr><td style="padding: 2px;">両面コピー及び再生紙の積極的利用を推進する</td></tr> </table>					新規太陽光発電システムの導入による温室効果ガスの排出抑制	1運行1給油及び不要な物を積載しない運動により全積載重量を削減する	エコドライブによるCO2(1%)排出量削減	廃棄物の分別による社内リサイクル体制を整備する	両面コピー及び再生紙の積極的利用を推進する
新規太陽光発電システムの導入による温室効果ガスの排出抑制									
1運行1給油及び不要な物を積載しない運動により全積載重量を削減する									
エコドライブによるCO2(1%)排出量削減									
廃棄物の分別による社内リサイクル体制を整備する									
両面コピー及び再生紙の積極的利用を推進する									

環境GS認定事業者報告書(平成19年度)

認定番号 180248	名 称	株式会社サンワ		
	代表者氏名	代表取締役社長 遠藤祐司		
	所 在 地	前橋市 元総社町521-7		
	事 業 内 容	石油製品・ガス機器の卸・小売販売業		
事 業 規 模	資 本 金	70000	千円	
	従 業 員 数	205	人	

1 環境基本方針

地球環境や自然保護の大切さを認識し、省資源と省エネルギーを追求し、環境負荷の低減に努めていくことがエネルギー供給の一翼を担う者の責務であると考えます。当社の経営理念である「お客様を大切にし、環境に優しいサービスをする」を実現するために、石油製品・冷暖房器具・OA機器・園芸品の販売等の事業活動において、地球環境保全に配慮する環境マネジメントシステムを構築し、社内体制を整備し全社をあげて活動を推進します。

2 取組実績

運転月報作成による省エネ意識の徹底
アイドリングストップ等のエコドライブの徹底
昼休みの消灯の徹底
空調温度管理の徹底
ブラインドの効果的な使用

環境GS認定事業者報告書(平成19年度)

認定番号 180249	名 称	大杉運輸倉庫株式会社		
	代表者氏名	代表取締役 大杉康弘		
	所 在 地	館林市 近藤町178-166		
	事 業 内 容	貨物自動車運送事業(60東陸自貨1物第1161号)		
事 業 規 模	資 本 金	30000	千円	
	従 業 員 数	40	人	

1 環境基本方針

共生

ひとに優しく 地球にやさしく

我が社は総合物流企業として「トラック」や「フォークリフト」等の高エネルギーを消費する原動機付の車輛群を所有し、且つそれらを運用する施設も地域に所有している。また、輸送業務においては、その大部分を「道路」という「公共的な施設」を利用させていただくことにより、企業経営を成り立たせている。以上のことから私達の業務は、地球環境と公共社会に極めて密接な関わりを持っている事は明白であり、企業として地域社会に貢献し、共に生きていくためには、環境保護に対する社会的責任も極めて重いことを自覚せねばならない。よって、環境方針を「共生」に定め、「ひとに優しく 地球にやさしく」を行動指針として、以下の事を実行していく。

(1) 大気汚染防止の推進

ディーゼル規制を遵守した輸送体制を確立します
 トラック・フォークリフト共、低公害車の導入を促進します
 走行中及び構内のアイドリング・ストップ運動を徹底・推進します
 これらに関わる法・条例等は当然にしてこれを遵守します

(2) 省エネ・省資源の推進

走行車輛の燃費の向上を図り効率的省エネ運行を実現します
 ムダの排除やリサイクル等で省資源を図り、且つその意識を徹底します
 分別廃棄を推進し、ゴミの排出量を削減します
 これらに関わる法・条例等は当然にしてこれを遵守します

以上を推進していくことが「ひと」の住みやすい社会を形成し、「地球」の保護に繋がり、地域社会に貢献していくことと確信し、その責任を果たす決意を「共生」という言葉に込め、全社員一丸となって維持・推進していく。

2 取組実績

省エネ運行の徹底(トラック・フォークリフト・社用乗用車)
空調温度の適正化(冷房28 , 暖房20)
アイドリングストップの施行の徹底
昼休み・休憩時の消灯、非使用場所の消灯の徹底
両面コピー、使用済み用紙の再利用の奨励

環境GS認定事業者報告書(平成19年度)

認定番号 180251	名 称	有限会社北爪製作所		
	代表者氏名	代表取締役 北爪章一		
	所 在 地	前橋市 鼻毛石町72		
	事 業 内 容	自動車関連部品の製造		
事 業 規 模	資 本 金	5000	千円	
	従 業 員 数	15	人	

1 環境基本方針

すべての事業活動が環境に何らかの影響を与えていることを認識した上で、自動車部品に関する製造技術・品質保証技術に関連する商品の製造、流通を行っていることを踏まえ、特に、以下の環境保全活動を促進します。

- (1) 事業活動を行っていくなかで、省エネルギー・資源循環などに配慮します。
- (2) 事業活動等に適用される環境関連法令及びその他の要求事項を遵守します。
- (3) アルミ残材類のリサイクルを積極的に推進します。
- (4) 環境教育、訓練活動の実施により、すべての従業員に環境方針を周知するとともに、環境保全に関する意識向上を図ります。

2 取組実績

昼休み、休み時間、非使用場所の消灯を徹底
両面コピーを徹底する
工場内の整理・整頓
昼休み時間の冷暖房機の停止
冷暖房の設定温度の管理

認定番号 180252	名 称	三富運送株式会社		
	代表者氏名	代表取締役 三浦文雄		
	所 在 地	吉井町 池1043-2		
	事 業 内 容	自動車運送業(東陸自2貨1第790)		
事 業 規 模	資 本 金	25000	千円	
	従 業 員 数	88	人	

1 環境基本方針

弊社は群馬県内陸地の緑豊かな場所に位置し各ホームセンターの商品を始め製品の輸送を関東一円を初め甲信越・東北・関西方面の輸送を行っています。
燃料節減目標を掲げドライバー全員に省エネの実技講習の励行等、環境影響を少なくする運動を職場全体で取組、地域環境の保全に寄与する企業活動を継続して行っています。

2 取組実績

燃料節減運動の実施
廃油のリサイクル実施
タイヤの適切な交換の実施
ゴミの分別、リサイクルの徹底
エアコンの温度管理、退室時の電器消灯の実施

環境GS認定事業者報告書(平成19年度)

認定番号 180253	名 称	株式会社ジュンコーポレイション		
	代表者氏名	代表取締役社長 小坂橋義和		
	所 在 地	安中市 松井田町上増田53-1		
	事 業 内 容	プラスチック射出成形製品の設計、開発、製造及び販売		
事 業 規 模	資 本 金	10000	千円	
	従 業 員 数	45	人	

1 環境基本方針

プラスチック製品の製造において、「地球を守る」をスローガンに、人類共通の環境保全活動に取り組みます。

(1)地球温暖化物質や有害物質を使用しません。
 (2)省エネルギーのため、電気使用量を削減します。
 (3)省資源活動のため、水と紙の使用量を削減します。
 (4)産業廃棄物削減のため、不良率を低減します。
 (5)グリーン購入に努めます。
 全社員が環境保全活動に参加し、貢献します。

2 取組実績

工場休日は成形機の電源をすべて切る
夏期前に全エアコンの定期整備と老朽部品交換を実施する
エアーコンプレッサーの起動圧力設定を7.0kg/cm2 6.5kg/cm2下げる
配送車(4t)を更新する
エコドライブの推進

認定番号 180254	名 称	エース工業株式会社		
	代表者氏名	代表取締役 松岡保		
	所 在 地	藤岡市 立石1705-6		
	事 業 内 容	自動車用品製造(キャリア、ワイパー、ランプ)		
事 業 規 模	資 本 金	10000	千円	
	従 業 員 数	38	人	

1 環境基本方針

「美しい地球の保全と人に優しく」を基本に環境と安全に配慮した企業行動に徹し、より豊かな社会の発展に貢献します。

(1)工場内の電気使用のあり方を見直し、製造工程での省エネルギーに取り組めます。
 (2)資源、エネルギーを効率的に利用するため、消費や廃棄物の排出状況をチェックし、環境への負荷を認識し省資源、リサイクルに努力します。

2 取組実績

空調温度の適正化(冷房27 以上, 暖房18 以下)
昼休み・休憩時間の消灯、非使用場所の消灯の徹底
両面コピーの徹底
社内のリサイクル体制の整備
ダンボール箱の再利用

環境GS認定事業者報告書(平成19年度)

認定番号 180255	名 称	新町運送有限会社		
	代表者氏名	代表取締役社長 山田雅夫		
	所 在 地	高崎市 上滝町2-3		
	事 業 内 容	一般貨物自動車運送事業(東陸自貨2第599)		
事業規模	資 本 金	5000	千円	
	従 業 員 数	29	人	

1 環境基本方針

法令を遵守し、環境に易しい経営を目指します。
 (1)環境保護条例、自動車Nox・PM法に対応したディーゼル車の利用促進
 (2)燃費管理を実施しエコドライブの推進
 (3)廃棄物の適性処理
 (4)店頭、乗務員詰めに本方針を啓示、社員教育で周知徹底を努める

2 取組実績

車両のアイドリングストップの励行
室内及び車内の冷暖房の温度管理
急発進、急停車、波状運転の禁止
エコドライブの実施
ETC15台分の導入(料金所スルーパス・停止発進なしによる環境負荷の軽減)

認定番号 180256	名 称	松浦運送有限会社		
	代表者氏名	代表取締役 松浦伸司		
	所 在 地	高崎市 新保町1663		
	事 業 内 容	一般貨物運送事業(65東陸自2役1第18203)		
事業規模	資 本 金	10000	千円	
	従 業 員 数	30	人	

1 環境基本方針

法令規則を遵守して、環境にやさしい経営を目指します。
 【重点目標】
 (1)環境保護条例、自動車NOx・PM法改正に対応したディーゼル車排出ガス削減に向けた取り組みを着実に推進する。
 (2)燃費管理を実施し、エコドライブを推進する。
 (3)法令遵守し、廃棄物の適正処理を行います。
 (4)各休憩所、乗務員詰所に本方針を掲示し全社員に教育指導をし周知徹底をし、その推進と維持に努める。
 目標燃費1.0%/年の向上 2010年に2006年対比5.0%の向上を達成する

2 取組実績

エコドライブの徹底教育
アイドリングストップによる消費削減
燃料管理、毎月の使用燃料走行キロのチェック
バイオ燃料の使用

環境GS認定事業者報告書(平成19年度)

認定番号 180257	名 称 代表者氏名	高崎協同運送株式会社 代表取締役 山田啓五		
	所 在 地	高崎市 菅谷町20-578		
	事 業 内 容	貨物自動車運送事業(67東陸自2貨1第1939)		
	事 業 規 模	資 本 金	15000	千円
		従 業 員 数	45	人

1 環境基本方針

クリーン
 人に優しく・地球にやさしく
 わが社は貨物運送事業として「トラック」や「フォークリフト」等の高エネルギーを消費する車輛等を所有し、且つそれらを運用する施設も地域に所有しております。運送業務においては、その大部分を「道路」という公共的な施設を利用させていただいていることにより、事業経営を成り立たせていただいております。私たちの事業は、地球環境と公共社会に極めて密接な関わりを持っている事は明白であり、企業として地域社会に出来る限りの貢献をし、ともに生きていく為には、環境保護に対して社会的責任が極めて重いことを自覚しなければならぬと考えます。よって、環境方針を「クリーン」に定め、「ひとに優しく・地球にやさしく」を行動指針とし、以下の事を実行していきます。

(1)大気汚染防止の推進
 ・ディーゼル規制を遵守した輸送体制を確立します
 ・トラック・フォークリフト等の低公害車の導入を促進します
 ・走行中、構内のアイドリングストップの指導徹底・促進します
 ・これらに関わる法、条例等は遵守します

(2)省エネ運転・省資源の推進
 ・走行車輛の燃費の向上を図り省エネ運行を実現します
 ・無駄の排除やリサイクル等で省資源を図り、且つその意識を徹底します
 ・分別及びゴミの排出量を削減します
 ・これらに関わる法、条例等は遵守します

以上を推進していくことが「ひと」の住みやすい社会を形成し、「地球」の保護につながり、地域社会に貢献していくことと確信し、その責任を果たす決意を「クリーン」という言葉に込め、全従業員一丸となって維持、推進していきます。

2 取組実績

省エネ運転の励行, アイドリングストップ等
長距離運行は極力しない
コピー時の裏紙使用
無用時の消灯
社内のリサイクル

環境GS認定事業者報告書(平成19年度)

認定番号 180259	名 称	協同貨物自動車株式会社高崎営業所		
	代表者氏名	取締役所長 山中秀雄		
	所在地	高崎市 南大類町字館前709-1		
	事業内容	一般区域貨物自動車運送事業(陸輸第2883号)		
事業規模	資本金	12000	千円	
	従業員数	9	人	

1 環境基本方針

法令規則を遵守して、環境にやさしい経営を目指します。

【重点目標】

(1)環境保護条例、自動車NOx・PM法改正に対応したディーゼル車排出ガス削減に向けた取り組みを着実に推進する。

(2)燃費管理を実施し、エコドライブを推進する。

(3)法令遵守し、廃棄物の適正処理を行います。

(4)各休憩所、乗務員詰所に本方針を掲示し全社員に教育指導をし周知徹底をし、その推進と維持に努める。
目標燃費1.0%/年の向上 2010年に2006年対比5.0%の向上を達成する

2 取組実績

デジタコの導入により燃料の使用量削減
タイヤのローテーション、空気圧等の徹底管理
アイドリングストップの励行
積載量の大きな車輛の導入による車輛数の減
両面コピーを徹底する

認定番号 180260	名 称	みどり運送有限会社		
	代表者氏名	代表取締役 鈴木正		
	所在地	高崎市 倉賀野町1833-15		
	事業内容	一般貨物自動車運送事業(関自振第4412号)		
事業規模	資本金	10000	千円	
	従業員数	31	人	

1 環境基本方針

法令規則を遵守して、環境にやさしい経営を目指します。

【重点目標】

(1)環境保護条例、自動車NOx・PM法改正に対応したディーゼル車排出ガス削減に向けた取り組みを着実に推進する。

(2)燃費管理を実施し、エコドライブを推進する。

(3)法令遵守し、廃棄物の適正処理を行います。

(4)各休憩所、乗務員詰所に本方針を掲示し全社員に教育指導をし周知徹底をし、その推進と維持に努める。
目標燃費1.0%/年の向上 2010年に2005年対比6.0%の向上を達成する

2 取組実績

車輛配置の変更による運行距離の削減
燃費管理(毎月の使用燃料と走行キロのチェック)
エコドライブの徹底教育
アイドリングストップによる消費削減

環境GS認定事業者報告書(平成19年度)

認定番号 180261	名 称	高陽運輸株式会社		
	代表者氏名	代表取締役 笹谷清		
	所在地	高崎市 日高町字江田境甲163		
	事業内容	食品、ビール等の輸送業務(62東陸自貨1第2319号)		
事業規模	資本金	10000	千円	
	従業員数	46	人	

1 環境基本方針

当社における『環境方針』は、当社の事業所のあらゆる部門に涉り、全社一丸となって展開する。

【基本方針】

当社は創業以来、食品、飲料の輸送、倉庫への保管に携わり、食の安全を重要と考えてきた。又、軽油燃料による、黒煙の排出、CO2の排出軽減、及び燃料の節約を行ってきた。今後なお一層の努力を行い『環境保全』『省エネルギー』『省資源化』に取り組み、法規を遵守し、自然保護、人類の健康のために全社員が努力することを目標とする。

【スローガン】

燃費の10%減少・ムダ無理の排除・健康維持

【実施要綱】

- (1) 関連する『環境関連の法規制及び、その他の要求事項』を遵守する。
- (2) 燃費率10%削減する為に1リットルあたり各車両走行距離の設定。
- (3) アイドリングのムダを無くす。
- (4) 当社の全車両にデジタルタコグラフを装填し、そのデータを管理・指導する。
- (5) 当社の車両に対し定期的に整理、整頓、衛生の点検を行う。
- (6) 全社員に趣旨の意義を完全に理解し、その推進と継続を徹底する。
- (7) 本方針は全社員に公開し努力を要請する。

2 取組実績

空調温度の適正化(冷房28 , 暖房20)
昼休み・休憩時間の消灯、非使用場所の消灯の徹底
両面コピーの徹底
使い捨て製品の購入の抑制
社内リサイクル体制の整備

環境GS認定事業者報告書(平成19年度)

認定番号 180262	名 称	花澤運輸倉庫株式会社		
	代表者氏名	代表取締役社長 花澤幸一		
	所 在 地	高崎市 江木町409-1		
	事 業 内 容	運送業(東陸自貨1第1822号)、倉庫業		
事 業 規 模	資 本 金	12000	千円	
	従 業 員 数	68	人	

1 環境基本方針

法令規則を遵守して、環境にやさしい経営を目指します。
【重点目標】
 (1)環境保護条例、自動車NOx・PM法改正に対応したディーゼル車排出ガス削減に向けた取り組みを着実に推進する。
 (2)燃費管理を実施し、エコドライブを推進する。
 (3)法令遵守し、廃棄物の適正処理を行います。
 (4)各休憩所、乗務員詰所に本方針を掲示し全社員に教育指導をし周知徹底をし、その推進と維持に努める。
 目標燃費1.0%/年の向上 2010年に2006年対比5.0%の向上を達成する

2 取組実績

空調温度の適正化(冷房28 , 暖房20)
燃費管理(毎月の使用燃料と走行キロ、1あたりの走行キロの掲示)
エコドライブ推進会議の毎月の開催(省エネの努力)
荷積み降ろし時のアイドリングストップの実行
黒煙、タイヤ空気圧チェックの実施

認定番号 180265	名 称	株式会社ケーピー物流東京 群馬営業所		
	代表者氏名	営業所長 小金沢久良		
	所 在 地	高崎市 宮原町3-5 キリン物流内		
	事 業 内 容	運送業(460006254)		
事 業 規 模	資 本 金	30000	千円	
	従 業 員 数	36	人	

1 環境基本方針

【重点目標】
 (1)環境保護条例、Nox・PM法改正に対応したディーゼル車排出ガス削減にむけた取り組みを着実に実施します。
 (2)燃費管理を実施し、エコドライブを推進します。
 (3)法令遵守し、廃棄物適正処理を行います。
 (4)本方針を掲示等により全社員周知徹底し、その推進と維持に努めます。
 (5)活動の推進にあたり「目的、目標」を設定するとともに環境方針を定期的に見直す。

2 取組実績

環境にやさしい車の選択
アイドリングストップの励行
早めのアクセルオフ
タイヤの空気圧こまめにチェック
急発進・急加速・急ブレーキ

環境GS認定事業者報告書(平成19年度)

認定番号 180266	名 称	南毛運送株式会社藤岡営業所		
	代表者氏名	代表取締役 松本茂昌		
	所 在 地	藤岡市 上大塚1376-1		
	事 業 内 容	一般貨物自動車運送事業(自貨第933号)		
事 業 規 模	資 本 金	10000	千円	
	従 業 員 数	34	人	

1 環境基本方針

法令規則を遵守して、環境にやさしい経営を目指します。

【重点目標】

(1)環境保護条例、自動車Nox・PM法改正に対応したディーゼル車排出ガス削減に向けた取り組みを着実に推進する。

(2)燃費管理を実施し、エコドライブを推進する。

(3)法令遵守し、廃棄物の適正処理を行います。

(4)各休憩所、乗務員詰所に本方針を掲示し全社員に教育指導をし周知徹底をし、その推進と維持に努める。
目標燃費1.0%/年の向上 2010年に2006年対比5.0%の向上を達成する

2 取組実績

燃費の管理
エコドライブ推進会議の毎月の開催
空調の管理(冷房28度、暖房20度)
アイドリングの短縮
こまめに消灯

環境GS認定事業者報告書(平成19年度)

認定番号 180267	名 称	尾瀬林業株式会社 群馬支社		
	代表者氏名	支社長 岩井孝實		
	所在地	前橋市 古市町1-41-9		
	事業内容	電気事業用地等の管理保全		
事業規模	資本金	80000	千円	
	従業員数	46	人	

1 環境基本方針

昭和26年の創立以来、国の特別天然記念物にも指定されている尾瀬地域の貴重な自然環境保全に取り組んできました。今後も、東京電力株式会社とともに尾瀬地域の優れた自然環境の保全に貢献していきます。また、当社は、環境保全事業を基軸に事業領域の拡大を目指すなかで、東京電力グループ環境理念・環境行動指針のもと、事業活動の各面で汚染の予防に努めるとともに、社会の持続可能な発展を支えるため省エネルギー・省資源など、環境への負荷低減に努めていきます。

- (1) 社内の環境管理体制を明確にして、組織で働く又は組織のために働く全員で環境保全に努めます。
- (2) 環境法規則等を遵守するとともに、環境汚染の予防に努めます。
- (3) 尾瀬地区の貴重な自然環境を保全するため、東京電力と協調して木道等の公共施設の整備、植生の復元及び来訪者に対する自然保護理解活動を進めます。
- (4) 省エネルギー・省資源および資源リサイクルの自主管理目標を定めてその目標達成に努めます。
- (5) 改善の経過や環境情報等を記録し、環境保全活動を継続的に改善していきます。

2 取組実績

空調温度の適正化(冷房28 , 暖房20)
昼休み・休憩時間の消灯、非使用場所の消灯の徹底
OA機器等の退社時の電源オフの徹底
裏面および両面コピーの徹底
ハイブリッド車等、低燃費車両の優先的使用の徹底

環境GS認定事業者報告書(平成19年度)

認定番号 180268	名 称	尾瀬林業株式会社 尾瀬戸倉支社		
	代表者氏名	理事支社長 関根進		
	所 在 地	片品村 戸倉761		
	事 業 内 容	尾瀬地区の自然環境の管理保全や山荘経営等		
事 業 規 模	資 本 金	80000	千円	
	従 業 員 数	42	人	

1 環境基本方針

昭和26年の創立以来、国の特別天然記念物にも指定されている尾瀬地域の貴重な自然環境保全に取り組んできました。今後も、東京電力株式会社とともに尾瀬地域の優れた自然環境の保全に貢献していきます。また、当社は、環境保全事業を基軸に事業領域の拡大を目指すなかで、東京電力グループ環境理念・環境行動指針のもと、事業活動の各面で汚染の予防に努めるとともに、社会の持続可能な発展を支えるため省エネルギー・省資源など、環境への負荷低減に努めていきます。

- (1) 社内の環境管理体制を明確にして、組織で働く又は組織のために働く全員で環境保全に努めます。
- (2) 環境法規則等を遵守するとともに、環境汚染の予防に努めます。
- (3) 尾瀬地区の貴重な自然環境を保全するため、東京電力と協調して木道等の公共施設の整備、植生の復元及び来訪者に対する自然保護理解活動に努めます。
- (4) 省エネルギー・省資源および資源リサイクルの自主管理目標を定めてその目標達成に努めます。
- (5) 改善の経過や環境情報等を記録し、環境保全活動を継続的に改善していきます。

2 取組実績

窓を開けることによる冷房使用の手控えの努力(節電)
ハイブリッド車等、低燃費車両の優先的使用
昼休みの消灯の徹底
OA機器等の電源OFFに努めた
エコ運転目標を車両ごとに立て実施

環境GS認定事業者報告書(平成19年度)

認定番号 180269	名 称 代表者氏名	両毛運輸株式会社 代表取締役 上田賢		
	所 在 地	前橋市 五代町672-6		
	事 業 内 容	一般区域貨物自動車運送事業(77東陸自2貨2第542号)		
	事 業 規 模	資 本 金	12500	千円
		従 業 員 数	39	人

1 環境基本方針

深刻化する大気汚染、地球温暖化を防止する為、環境保全活動を推進することが、企業の社会的責任の一つと認識し、輸送サービスの提供という事業から生ずる環境負荷を低減していきます。

2 取組実績

社員全員での省エネ(エコドライブ)の実施
アイドリングストップの徹底
タイヤ空気圧点検の徹底
エコタイヤ(更生タイヤ)の積極的な使用
梱包資材の使用抑制

認定番号 180270	名 称 代表者氏名	群馬小型運送株式会社 代表取締役 川手義昭		
	所 在 地	高崎市 飯塚町1068		
	事 業 内 容	一般貨物運送(東陸自貨第808号)		
	事 業 規 模	資 本 金	16000	千円
		従 業 員 数	85	人

1 環境基本方針

営業活動を実施する中で、環境保全及び安全運行を社会的責任と捉え、地域社会、地球環境を配慮した環境負荷の低減を図っていきます。

2 取組実績

エコドライブによる燃費アップ
空調温度の適正化
休憩時間における消灯の励行
廃棄物リサイクル

環境GS認定事業者報告書(平成19年度)

認定番号 180271	名 称	有限会社エスティビー		
	代表者氏名	代表取締役 齋藤孝子		
	所在地	玉村町 大字上之手2147-5		
	事業内容	産業廃棄物収集運搬(1000054200、1050054200)		
事業規模	資本金	10000	千円	
	従業員数	9	人	

1 環境基本方針

- (1) 事業活動に伴う廃棄物処理法、毒物劇物取締法、消防法、その他環境に関連する法律等を遵守し、環境汚染防止、リサイクル率の向上を目指します。
- (2) 事業活動に関わる環境側面のうち、下記に挙げる事項を環境管理重要課題として取り組みます。
- ・電気、石油資源等、エネルギーの節減を目指し、CO2の削減を推進します。
 - ・節水を徹底し、排水量の削減を推進します。
 - ・廃棄物の減量化分別を徹底し、適正処理のもと有効利用を図ります。
 - ・車両、物流機器の適正管理及びエコドライブを徹底し、資源枯渇を防止します。
 - ・物品の調達に当たっては、グリーン購入を促進します。
 - ・周辺住民との調和を大切にし、住み良い地域環境・美化運動に努めます。
- (3) 基本方針周知のため、環境教育・啓蒙活動の実施により全社をあげEMSの維持向上を図ります。

2 取組実績

廃棄物排出量の削減 (23%の削減となった)
CO2排出量の削減 (7%の削減となった)
水資源投入量の削減 (1%の増加)

環境GS認定事業者報告書(平成19年度)

認定番号 180272	名 称	株式会社群電		
	代表者氏名	代表取締役社長 木村清高		
	所在地	前橋市 南町1-10-10		
	事業内容	電気通信設備・電気設備の建設工事ならびに保守		
事業規模	資本金	50000	千円	
	従業員数	45	人	

1 環境基本方針

二酸化炭素・廃棄物の排出量の削減と共に水の効率的使用に積極的に取り組み、省エネルギー・省資源・廃棄物リサイクルならびに自然エネルギーを活用する環境効率の高い事業活動を実践します。

- (1) 資源・エネルギーの効率的使用と環境保全を考慮した事業活動の推進。
- (2) 太陽光発電設備の普及促進による環境保全活動への寄与。
- (3) 社員への環境教育の充実。

2 取組実績

事業所電力使用量前年度比	92.6%
ガソリン消費量前年度比	99%
個人住宅向け太陽光発電設備設置	88.995kw

認定番号 180274	名 称	株式会社阪東工業		
	代表者氏名	代表取締役社長 柿本忠澄		
	所在地	高崎市 箕郷町柏木沢1760		
	事業内容	自動車用キャリア及び大型成形品生産		
事業規模	資本金	10000	千円	
	従業員数	40	人	

1 環境基本方針

地球環境を良くする事に、従業員一人一人が認識を高め「少しでも チョットでも」を大切な考え方として自分の出来ることから、実行して環境改善の輪を広げ地球環境を良くする事に努める。

- (1) 省エネ活動を継続的に推進できる体制を築く
- (2) 産業廃棄物を少なくするために分別仕分けの徹底を図り、リサイクル活用を強力に推進する
- (3) 個人個人の資質を高める目標で環境問題の理解を深める

2 取組実績

全体照明から局部照明に変更実施	
照明担当を選任し守る体制ができた	
空調温度の適正化	
成形機の予備昇温時間の設定と遵守	
材料替えの作業効率化を図り 成形機稼動時間短縮	

環境GS認定事業者報告書(平成19年度)

認定番号 180275	名 称 代表者氏名	茂原建設株式会社 代表取締役 茂原利雄		
	所 在 地	太田市 小舞木町25		
	事 業 内 容	土木、建築工事業(建設業 般13-410、産業廃棄物 1000014762)		
	事 業 規 模	資 本 金	35000	千円
		従 業 員 数	8	人

1 環境基本方針

地球温暖化問題が人類共通の問題であることを認識し次の基本方針に則し、社員一人一人が自覚をもって事業活動のあらゆる面において、環境に配慮した行動を実践する。
(1)温室効果ガスの排出を持続的に削減できる事業活動を推進するための社内体制の整備に努める。

2 取組実績

空調温度の適正化(冷房28 , 暖房20)
昼休み・休憩時間の消灯の徹底、非使用場所の消灯の徹底
両面コピーの徹底
使い捨て製品の購入の抑制
社内のリサイクル体制の整備

認定番号 180276	名 称 代表者氏名	株式会社金井工事 代表取締役 関口誠一		
	所 在 地	太田市 新田市野倉町155		
	事 業 内 容	建設業(特-14 第10700号)		
	事 業 規 模	資 本 金	20000	千円
		従 業 員 数	24	人

1 環境基本方針

当社は建設業であり地球そのものに常日頃、手を加えています。地球温暖化問題は、建設業である以上、全社員が身近な問題として捉え、現場・事務所環境に考慮した行動を実践します。
(1)全社員・全現場が環境改善を念頭において、日々行動する。
(2)温室効果ガス排出量が少ない製品を、積極的に使用する。

2 取組実績

駐停車時の自動車のエンジン停止
昼休みの消灯、非使用場所の消灯の徹底
外出時のパソコンの電源オフの徹底
両面コピーを徹底
使い捨て製品の購入を抑制

環境GS認定事業者報告書(平成19年度)

認定番号 180277	名 称 代表者氏名	株式会社プロ・シード 代表取締役 板橋幸三		
	所在地	太田市 東新町510-4		
	事業内容	産業機器用プリント板、ケーブル、及び端末電装装置の組立、製造		
	事業規模	資本金	10000	千円
従業員数		62	人	

1 環境基本方針

- (1)自然環境の負担を軽減するために、廃棄物の削減とリサイクルを推進する。
 (2)資源の枯渇を防止するため、省資源・省エネルギーに積極的に取り組む。
 (3)事業活動を通じて、地域・周辺を含めた環境保全活動を積極的に推進する。

2 取組実績

エアコン設定温度の管理(冷房24～28 , 暖房22～26)
昼休み・休憩時間の消灯の徹底
不必要な場所、時間の照明消灯の徹底
用紙の両面使用の徹底
回覧、掲示板の活用による用紙使用量の削減

認定番号 180278	名 称 代表者氏名	関東建設工業株式会社 代表取締役 高橋君明		
	所在地	太田市 別所町332		
	事業内容	土木、建築他工事業(大臣 特-13 第8420号)		
	事業規模	資本金	410500	千円
従業員数		206	人	

1 環境基本方針

- 経営理念の一つである「環境保全への取組み」のもと、建設業としての事業活動が、地球規模の環境及び地球の環境に関わりが強いことを認識し、環境と調和した持続可能な循環型社会を目指した活動を推進する。
 本環境方針を達成するために、次の方策を実行する。
 (1)建設廃棄物を減らすリサイクル活動の推進
 (2)環境保全、修復及び汚染の予防に配慮した設計及び建設工事の推進
 (3)当社の環境側面に関係して、法規制及び地域行政・近隣との協定、業界の行動規範等の遵守
 (4)環境目的及び目標達成のための環境マネジメントプログラムの策定と環境マネジメントシステムの継続的改善への取組み

2 取組実績

必要な場所・時間に限った空調使用の徹底
空調温度の適正化(冷房28 , 暖房20)
離席時のOA機器のスイッチ切断
昼休み、非使用場所の消灯の徹底
高効率蛍光灯の設置、照明機器の省エネ化

環境GS認定事業者報告書(平成19年度)

認定番号 180279	名 称	市川建設株式会社		
	代表者氏名	代表取締役 市川博士		
	所 在 地	太田市 新井町173		
	事 業 内 容	総合建設業(般-17 第7686号)		
事 業 規 模	資 本 金	10000	千円	
	従 業 員 数	11	人	

1 環境基本方針

地球温暖化問題が人類共通の問題であることを認識し、次の基本方針に則し、社員一人一人が自覚をもって、事業活動のあらゆる面において、環境に配慮した行動を実践する。

- (1) ゴミの削減にともなう資源回収のための分別収集
- (2) 室内照明の節電化、空調温度の適正化
- (3) 両面コピーの徹底、社員一人一人の意識教育

2 取組実績

両面コピーの徹底
分別ゴミの徹底
空調温度の適正化(冷房28 , 暖房20)
非使用場所の消灯、こまめな換気扇・照明の入切の徹底
現場資材の無駄の削減

認定番号 180280	名 称	株式会社吉田商事		
	代表者氏名	代表取締役 吉田晃行		
	所 在 地	太田市 新田市野井町1657-1		
	事 業 内 容	産業廃棄物・一般廃棄物収集運搬業(1000005833)		
事 業 規 模	資 本 金	30000	千円	
	従 業 員 数	27	人	

1 環境基本方針

- (1) 廃棄物収集運搬及び貨物運送業の特質を認識し安心と安全を、又、地球環境保全に配慮した事業活動を行い、継続的改善に努めると共に、汚染の防止に努めます。
- (2) 環境関連の法規則等を厳守すると共に、環境負荷の低減に努めます。
- (3) 環境目的・環境目標を定め、その実現に向け計画的に取り組むと共に、定期的に見直します。
- (4) 資源の有効利用と廃棄物の削減に努め、以下の事項に対して重点的に取り組みます。
 ・廃棄物適正処理とリサイクルの提案 , 省エネ運転の遂行と無駄なアイドル防止 , 節電 , グリーン調達

2 取組実績

省燃費運転の遂行
アイドルのストップ
無駄な照明の消灯(事務所内・洗車場・駐車場・車庫)
室温設定(冷房25 , 暖房23)
不要な電気のコンセントを抜く(待機電力のカット)

環境GS認定事業者報告書(平成19年度)

認定番号 180281	名 称 代表者氏名	桐生信用金庫本店 理事長 坂田忠男		
	所 在 地	桐生市 錦町2-15-21		
	事 業 内 容	金融業		
	事 業 規 模	資 本 金	1294378	千円
		従 業 員 数	98	人

1 環境基本方針

地球温暖化問題が人類共通の問題であることを認識し、次の基本方針に則し、役職員一人一人が自覚を持って、事業活動のあらゆる面において、環境に配慮した行動を実践する。
 (1)温室効果ガスの排出が持続的に削減できる事業活動を推進するための金庫内体制の整備に努める。
 (2)すべての役職員が環境問題に対する理解を深め行動できるよう、環境教育の充実に努める。
 (3)自ら策定した地球温暖化への取組に関する計画及び実施状況を積極的に公表するよう努める。

2 取組実績

非使用場所の冷暖房のオフ、消灯の徹底
空調温度の適正化(冷房28、暖房20)
離席時におけるOA機器スイッチのオフ
電子化によるペーパーレス
印刷物の裏面利用

認定番号 180282	名 称 代表者氏名	針谷化成株式会社 代表取締役 針谷幸雄		
	所 在 地	太田市 西新町15-6		
	事 業 内 容	産業廃棄物処分量業(1020001527)		
	事 業 規 模	資 本 金	25000	千円
		従 業 員 数	20	人

1 環境基本方針

地球温暖化問題が人類共通の問題であることを認識し、社員一人一人が自覚をもって、事業活動及び家庭生活のあらゆる面において、環境に配慮した行動を実践する。

2 取組実績

空調温度の適正化(冷房28、暖房20)
空調管理責任者を設置する
作業工程の効率化
非使用場所の消灯、不使用設備の電源OFFの徹底
エコドライブの実施

環境GS認定事業者報告書(平成19年度)

認定番号 180283	名 称	石川建設株式会社		
	代表者氏名	代表取締役 石川晃		
	所在地	太田市 浜町10-33		
	事業内容	総合建設業(大臣 特-16 第2916号)		
事業規模	資本金	371883	千円	
	従業員数	148	人	

1 環境基本方針

地球温暖化問題が人類共通の問題であることを認識し、美しい地球、日本・地域の環境愛護を、感謝と奉仕の心を持って、社員一人一人が事業活動のあらゆる面において自主的行動を実践する。

- (1) 環境愛護をすべての社員で実践できる社会感謝・奉仕活動(地域清掃)を継続的に行い、環境教育の充実に努める。
- (2) すべての社員が率先して温室効果ガス排出削減活動を推進するための社内体制の整備に努める。

2 取組実績

空調温度の適正化(冷房28 , 暖房20)
昼休み・休憩時間の消灯、非使用場所の消灯の徹底
両面コピーの推進
社内リサイクル体制の整備
土曜日はノー残業デーにする

認定番号 180285	名 称	株式会社ロゴ		
	代表者氏名	代表取締役 金田彰		
	所在地	太田市 西新町13-3		
	事業内容	一般及び産業廃棄物処分業(1020104414)		
事業規模	資本金	20000	千円	
	従業員数	25	人	

1 環境基本方針

株ロゴは、社業である一般・産業廃棄物処理を通じ、受け入れた廃棄物(木くず、紙くず)を適正処理し再資源化することにより環境負荷軽減を継続的に追求します。

1. 廃棄物の資源化の拡大を目指します。
2. 収集運搬車の燃料使用量の削減を目指します。
3. 使用している電気量の削減を目指します。
4. すべての社員が環境問題に関心を持ち行動できるよう、環境教育を実施します。

2 取組実績

処理設備の長時間の空運転の禁止
空調温度を冷房28 、暖房20 に定めてのエアコン使用
リサイクル拡大(木くず・紙くず)のため営業力を強化(増員)
収集運搬範囲の拡大
アイドリングストップ・エコドライブの実施

環境GS認定事業者報告書(平成19年度)

認定番号 180286	名 称 代表者氏名	株式会社カネダ 代表取締役 金田隆		
	所 在 地	邑楽町 新中野130-23		
	事 業 内 容	産業廃棄物処理業(収集運搬1000017579)		
	事 業 規 模	資 本 金	30000	千円
		従 業 員 数	26	人

1 環境基本方針

資源枯渇と地球温暖化の環境問題に対し、社業である産業廃棄物処理業を通じ、排出事業者から受入れた金属くず・廃プラスチック・ガラスくず・陶磁器くず等を適正処理後、再資源化し、また、自らが使用する燃料・電気の削減を継続的に削減努力します。

- (1)燃料・電気の使用量削減を目指します。
- (2)廃棄物の資源化の拡大を目指します。
- (3)全社員が環境問題取組みの重要性を認識し、行動するよう教育訓練を実施します。

2 取組実績

アイドリングストップの実施(効果の教育)
エコドライブ、燃費の把握の実施(エコドライブの効果の教育)
空調温度の適正化の実施(冷房28、暖房20)
機械設備の効率運転の実施及び、空運転の禁止の実施
受入品拡大(リサイクル量)のため、営業員の増員

認定番号 180287	名 称 代表者氏名	守屋建設株式会社 代表取締役 守屋清		
	所 在 地	太田市 新井町515-8		
	事 業 内 容	建設業(特-17 第845号)		
	事 業 規 模	資 本 金	50000	千円
		従 業 員 数	34	人

1 環境基本方針

地球を愛し、愛される企業を目指します!!

1. 環境に配慮し温室効果ガス排出量削減に向けたサービスを提供する。
2. 社員全員が、環境問題に対する理解を深め行動をする。
3. 地域社会とのコミュニケーションを図るとともに環境保護活動に積極的に参加します。

2 取組実績

空調温度の適正化(冷房28、暖房20)
クールビズ・ウォームビズの実施
ペーパーレス化の推進
エコドライブの実施
昼休み等の消灯徹底

環境GS認定事業者報告書(平成19年度)

認定番号 180288	名 称	荒木土木株式会社		
	代表者氏名	代表取締役 今井君子		
	所 在 地	太田市 新田大町529		
	事 業 内 容	土木工事一式(特-17 第6958号)		
事 業 規 模	資 本 金	21000	千円	
	従 業 員 数	11	人	

1 環境基本方針

地球温暖化現象が自然生態系や生活環境、農業などへのさまざまな影響が懸念されていることを認識し、以下の基本方針に則し、各自が自覚をもって環境に配慮した行動を実践いたします。

- (1)地球温暖化防止対策を持続的に行っていくために、社内体制の整備に努める。
- (2)全社員が環境問題に対する理解を深めるよう、社内環境教育の充実に努める。

2 取組実績

空調温度の設定(冷房は1 高く、暖房は1 低く)
高効率蛍光灯の設置
昼休みや非使用場所の消灯の徹底
電子情報を有効活用し、ペーパーレスに努める
空調管理責任者の設置

認定番号 180289	名 称	東群運送株式会社 桐生本社		
	代表者氏名	代表取締役 斎藤佳代子		
	所 在 地	桐生市 琴平町2-6		
	事 業 内 容	運送業(自貨第79号)		
事 業 規 模	資 本 金	15000	千円	
	従 業 員 数	45	人	

1 環境基本方針

物流業界という位置づけの中で、日常的にできる環境保全を具体的な形に置き換え(省エネ運転・廃棄物の削減・リサイクル・低公害車の導入・IT輸送等)、目標に向かい日々努力と工夫を積み重ね地球環境の保護に努めます。

- (1)環境保全対策を推進する体制を整備し、社員に環境教育を行う。
- (2)エコドライブの推進に努める。
- (3)法令を遵守し、廃棄物の適正処理を行う。
- (4)会社内(事務所・倉庫)の省エネに努める。
- (5)効率を考えた配車(IT輸送)に努める。
- (6)車両の整備点検を徹底して行う。
- (7)排出ガスや騒音の低減に努める。

2 取組実績

エコドライブの実施(デジタルタコグラフの使用)
徹底した車両の整備点検の実施
初年度登録の7年経過台数のチェック・月次点検による黒煙チェック
省エネ講習会参加
安全表彰 平成18年度(月間5名、年間2名) 平成19年度(月間10名、年間5名)

環境GS認定事業者報告書(平成19年度)

認定番号 180290	名 称	太田運輸株式会社		
	代表者氏名	代表取締役 星野勝美		
	所在地	太田市 清原町2-4		
	事業内容	貨物自動車運送事業、自動車運送取扱業(関第44006号)		
事業規模	資本金	3000	千円	
	従業員数	55	人	

1 環境基本方針

【基本理念】
事業活動が地球環境・生活環境に及ぼす影響に配慮し、環境保全活動を推進することが、企業の社会的責任の一つと認識し、環境にやさしい経営に全社一丸となり努めます。

【基本方針】

- (1)法令を遵守し、環境保全に努めます。
- (2)環境保全対策を推進する体制を整備し、社員に環境教育を行います。
- (3)エコドライブを積極的に推進します。
- (4)排出ガスや騒音の低減に努めます。
- (5)廃棄物の適正処理、リサイクルを推進します

2 取組実績

全トラックへのデジタルタコグラフ装備によるエコドライブの努力
アイドリングを極力行わないよう努める

認定番号 180292	名 称	堀越運輸株式会社		
	代表者氏名	代表取締役 堀越誠一郎		
	所在地	前橋市 鳥羽町431-1		
	事業内容	貨物自動車運送事業(76東陸自2貨2第1224号)、倉庫事業、鋼材切断事業		
事業規模	資本金	15000	千円	
	従業員数	64	人	

1 環境基本方針

法規制を遵守すると共に、全社員が一丸となって地球環境に及ぼす影響に配慮し、環境にやさしい経営に努めます。

< 重点取り組み事項 >

- (1)環境保全対策を推進する体制を整備し、社員に環境教育を行います。
- (2)エコドライブを積極的に推進し、燃料削減の目標値を定め達成のための諸策を推進します。
- (3)排出ガスや騒音の低減に努めます。
- (4)法令を遵守し、廃棄物の適正処理を行うと共に、リサイクルに努めます。

2 取組実績

デジタコ導入による、燃費改善と省エネ運転の推進
老朽化車両の更新(燃料油の使用量削減)
休憩・昼休み時間の消灯及び部分点灯(電気使用量の削減)
コピー用紙の裏打ち利用(新用紙使用量の削減)
廃油のリサイクル化(廃棄量の削減)

環境GS認定事業者報告書(平成19年度)

認定番号 180293	名 称 代表者氏名	株式会社立川運輸 代表取締役 立川一則		
	所 在 地	前橋市 西善町617		
	事 業 内 容	一般貨物自動車運送業(430000103号)		
	事 業 規 模	資 本 金	50000	千円
従 業 員 数		82	人	

1 環境基本方針

社員一人一人が自覚をもって、CO2排出量削減に取組み、地球環境に配慮した行動を実践する。昨年からの取組みである下記を柱にCO2削減を図る。

(1) デジタルタコグラフの活用をすすめ、燃料消費量を減らす。

(2) 不必要なアイドリングをストップする。

(3) タイヤの空気圧を適正に保ち、燃費を良くする。

(4) エコドライブを実践する。

2 取組実績

アイドリングストップの実施
デジタルタコグラフの導入と管理の徹底
省エネ活動の推進・徹底
ドライブレコーダーによる乗務員への個別指導

認定番号 180294	名 称 代表者氏名	中山運送株式会社 代表取締役 中山隆夫		
	所 在 地	前橋市 天川大島町1330		
	事 業 内 容	貨物自動車運送事業(66東陸自2貨1第853号)		
	事 業 規 模	資 本 金	10000	千円
従 業 員 数		15	人	

1 環境基本方針

社員一丸となり環境マネージャーのもと、環境を守る努力・推進をする。

(1) エコドライブの推進

(2) 低公害車の導入

(3) 貨物自動車の日常安全点検整備

2 取組実績

ゴミの分別廃棄の実施
資材・廃棄物等の荷主負担への転嫁
車両系燃料として低公害燃料を使用
燃費率の向上

環境GS認定事業者報告書(平成19年度)

認定番号 180295	名 称 代表者氏名	株式会社三蔵 代表取締役 川島満男		
	所 在 地	大泉町 大字古海2133		
	事 業 内 容	貨物自動車運送事業(関自貨2第2130号)		
	事 業 規 模	資 本 金	20000	千円
		従 業 員 数	50	人

1 環境基本方針

1. 資源の大切さを自覚しリサイクル運動を実施する。
 2. 地球温暖化要因の大気汚染を少なくするためにアイドリングストップ活動を実践・実行する。
- 現代の保有台数 大型 = 16台、中型 = 25台、小型 = 6台

2 取組実績

アイドリングストップ運動の実施
室内温度管理の実施
電気の無駄使いチェック
緑化活動に参加
資源を大切にす

環境GS認定事業者報告書(平成19年度)

認定番号 180296	名 称	大島倉庫運輸有限会社		
	代表者氏名	代表取締役 関口宣男		
	所在地	前橋市 下大島町573		
	事業内容	一般貨物自動車運送事業(71東陸自2貨2第232号)		
事業規模	資本金	5000	千円	
	従業員数	19	人	

1 環境基本方針

<p>【環境方針】 法規制を遵守して、環境にやさしい経営を目指します。</p> <p>【重点推進項目】</p> <p>(1) エコドライブの推進を積極的に行います。 (2) 従業員に環境教育を実施します。 (3) 排出ガス(黒煙)や騒音の低減に努めます。 (4) 法令を遵守した運行及び廃棄物の適正処理を行います。 (5) 事務所内での環境保全活動に取り組みます。</p> <p>【目標】</p> <p>(1) 平成19年度燃費実績に対して、平成20年度末までに燃費3%向上します。</p>

2 取組実績

	前年度実績の5%燃費向上目標を掲げ、全員で取組む
	エコドライブの実践(無駄なアイドリングストップ等・社速を守る)
	月に1度の「自主点検」の実施(エアコンのガス漏れ点検等)
	CNGトラックの導入
	廃棄物の適正処理及び分別廃棄、ごみの削減(ウエスなどに使い切る)

環境GS認定事業者報告書(平成19年度)

認定番号 180297	名 称	上電通運株式会社		
	代表者氏名	取締役社長 星野陽司		
	所在地	みどり市 大間々町大間々611-1		
	事業内容	一般貨物自動車運送業(陸輸第1019号)		
事業規模	資本金	99750	千円	
	従業員数	116	人	

1 環境基本方針

環境問題に対して環境保全活動を推進することが物流企業としての社会的責任の一つと認識し、社員全員が一致協力して環境負荷低減活動に取り組むことにより、深刻化する大気汚染や地球温暖化を防止することを基本理念とし、運送業と環境保全の調和を目指していく。

2 取組実績

エコドライブ・省エネ運転(エンジン回転数、速度管理)による燃料削減
車両メンテナンス(タイヤ空気圧、オイル等)の的確な実施
効率的配車による往復荷運行
アイドリングストップの徹底励行

認定番号 180298	名 称	株式会社ジョーデン・フィード輸送		
	代表者氏名	取締役社長 星野陽司		
	所在地	みどり市 大間々町大間々530-1		
	事業内容	一般貨物自動車運送業(関自振第887号)		
事業規模	資本金	50000	千円	
	従業員数	53	人	

1 環境基本方針

- (1)エコドライブなど、省エネ運転活動を実践します。
(2)環境に配慮した車両の点検・整備を実施します。
(3)廃棄物のリサイクル又、適正な処理を推進します。
(4)環境保全に関する教育等、周知徹底を計ります。

2 取組実績

燃料費データの表示による意識改善
運行中及び荷卸作業中の回転速度の低減
昼休み時の消灯、不要な場所のこまめな消灯の励行
タイヤ空気圧・エアフィルターのみめなチェック
クールビズ、ウォームビズの推進

環境GS認定事業者報告書(平成19年度)

認定番号 180299	名 称 代表者氏名	関東グリーン物流株式会社 取締役社長 星野陽司		
	所在地	みどり市 大間々町大間々611-1		
	事業内容	一般貨物自動車運送事業(関自貨2第2585号)		
	事業規模	資本金	50000	千円
従業員数		10	人	

1 環境基本方針

地球温暖化問題が人類共通の問題であることを認識し、次の基本方針に則し、社員一人一人が自覚をもって、事業活動のあらゆる面において、環境に配慮した行動を実施する。

(1) 温室効果ガスの排出が持続的に削減できる事業活動を推進するための社内体制の整備に努める。

(2) すべての社員が環境問題に対する理解を深め行動できるよう、充実に努める。

(3) 温室効果ガスの排出量が少なくなるよう、普及に努める。

2 取組実績

デジタルタコメーターによる速度管理(法定速度の厳守)
エンジン回転数をおさえた運転
排気ブレーキの必要以上の使用防止
アイドリングストップ運動の徹底

環境GS認定事業者報告書(平成19年度)

認定番号 180301	名 称	関東三洋セミコンダクターズ株式会社粕川工場		
	代表者氏名	工場長 桑野秀之		
	所在地	前橋市 粕川町深津1820-1		
	事業内容	集積回路組立製造		
事業規模	資本金	2800000	千円	
	従業員数	500	人	

1 環境基本方針

当社は、半導体製品製造(集積回路の組立・測定)、アモルファスシリコン太陽電池等の設計製作等の事業活動において、以下の方針に基づき環境管理活動を行います。

当社の事業活動、製品及びサービスに関わる環境側面を常に認識し、環境汚染の予防に努めると共に、技術的、経済的に可能な範囲で環境マネジメントシステムの継続的な改善を図ります。

国や地方自治体等が定める環境関連法規制及び当社が同意するその他の要求事項(上位組織、協定、業界規範等の要求事項)を順守するとともに、管理可能な範囲で自主基準を設けて環境リスクの低減に取り組みます。

環境に著しい影響を与える項目や法的及びその他要求事項を考慮し、以下の項目を重点テーマとして取り組みます。

地球温暖化防止のため、CO2排出量削減の推進
 循環型社会構築のため、環境に配慮した事業活動の推進
 資源有効利用のため、廃棄物の再資源化・減量化とグリーン購入の推進
 環境汚染防止を図るため、PRTR対象物質等の環境汚染物質の使用量削減
 環境負荷の低減と持続可能な循環型社会の実現のため、三洋半導体株式会社のグリーン調達規定に基づき、グリーン調達を積極的に推進
 地域社会の一員として、周辺地域社会の環境保全活動に積極的に参加

この環境方針を達成するため、環境目的及び目標を設定し、定期的に見直しする体制を整備し、その維持に努め、当社の関係・関連会社を含む全部門、全従業員を挙げて、環境管理活動を推進します。

この環境方針は、組織で働く又は組織のために働くすべての人に周知すると共に、社外へも開示します。

2 取組実績

高効率コンプレッサーの台数制御システム化
低効率コンプレッサーの削減
A重油使用ボイラー装置の稼働制限
契約電力の維持(デマンドコントロールとピークカット)
工場照明の削減と省エネ(クールビズ、ウォームビズ)

環境GS認定事業者報告書(平成19年度)

認定番号 180302	名 称	佐藤運送株式会社		
	代表者氏名	代表取締役 佐藤稔也		
	所 在 地	伊勢崎市 間野谷町1-20		
	事 業 内 容	一般・冷蔵冷凍貨物の輸配送業務並びに倉庫業		
事 業 規 模	資 本 金	80000	千円	
	従 業 員 数	110	人	

1 環境基本方針

全ての事業活動において『環境認定制度』を念頭とし、地球にやさしい環境保全活動に取り組みます。

- (1) 「地球温暖化」「大気汚染」に関する防止活動。
- (2) 循環型社会への積極的な取り組み。
- (3) 環境改善、汚染予防の継続的な取り組み。
- (4) 全ての要員に周知し、環境保全活動への意識の向上を図る。

2 取組実績

デジタルタコグラフ装置による省エネ運転の励行
速度規制に徹底した管理
急発進・急ブレーキ・急加速・空ぶかし等の禁止
タイヤ空気圧の適切な管理
両面コピーの活用

認定番号 180303	名 称	株式会社萬場		
	代表者氏名	代表取締役 石崎勝宥		
	所 在 地	藤岡市 下戸塚176-2		
	事 業 内 容	一般区域貨物運送(自貨268号)		
事 業 規 模	資 本 金	10000	千円	
	従 業 員 数	24	人	

1 環境基本方針

法規制を遵守すると共に、全社員が一丸となって地球環境に及ぼす影響に配慮し、環境にやさしい経営に努めます。

【重点取り組み項目】

- (1) 環境保全対策を推進する体制を整備し、社員に環境教育を行います。
- (2) エコドライブを積極的に推進します。
- (3) 点検・整備基準を設定し、点検・整備を実施します。

2 取組実績

エコドライブの推進体制をつくり、組織的に推進
アイドリングストップ運動の推進
ディーゼル規制を遵守した運行体制の確立
分別回収ボックス設置によるペットボトル・缶・可燃物類の分別の徹底
事業所敷地内の緑化の推進

環境GS認定事業者報告書(平成19年度)

認定番号 180305	名 称 代表者氏名	株式会社神田運送店 代表取締役 吉野勝博		
	所 在 地	桐生市 相生町2-588-4		
	事 業 内 容	貨物自動車運送事業(440000082号)		
	事 業 規 模	資 本 金	20000	千円
		従 業 員 数	49	人

1 環境基本方針

法規制を遵守すると共に、深刻化する大気汚染・地球温暖化を防止するために、全社員が一丸となって企業の社会的責任の一つと認識し、環境に優しい経営に努めます。

(1) 環境に関わる法規制や行政指導の内容等を社員に教育指導いたします。

(2) 社員に環境保全に関わる教育を実施します。

(3) 車両の排出ガスや騒音の低減に努めます。

(4) 法令を遵守して廃棄物の適正処理・リサイクルに努めます。

(5) 低公害車の導入を促進します。

2 取組実績

アイドリングストップ運動
速度の厳守
車間距離の十分な確保
急発進・急加速・急ブレーキの抑制
空ぶかしの防止

環境GS認定事業者報告書(平成19年度)

認定番号 180306	名 称 代表者氏名	群馬くみあい運輸株式会社 代表取締役社長 小林勝市		
	所 在 地	前橋市 亀里町1307-1		
	事 業 内 容	一般貨物自動車運送事業(73東陸自2貨2第1383号)		
	事 業 規 模	資 本 金	194350	千円
		従 業 員 数	195	人

1 環境基本方針

<p>【基本理念】 地球環境に限界があることを自覚し、環境にやさしい総合物流会社として、社内全組織の連携により環境問題に積極的に取り組み、豊かな社会づくりに貢献します。</p> <p>【基本方針】</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 環境関連法規制並びに当社が同意したその他の要求事項を遵守します。 (2) エコドライブの推進を積極的に行います。 (3) 従業員に環境教育を実施します。 (4) 排出ガスや騒音の低減に努めます。 (5) 低公害車の導入に努めます。 (6) 法令を遵守して廃棄物の適正処理を行います。 <p>【エコドライブ目標】</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 平成20年度エコドライブ評価点数(デジタコ評価点数)全社年平均90点の達成 (2) 平成19年度燃費に対して、20年度末までに1車当たり平均1%の向上 (3) 全従業員の立場に応じた環境教育年間3回の実施
--

2 取組実績

デジタルタコグラフでの管理による報奨制度の推進
アイドリングストップの励行
車両の点検・整備の計画的完全な実施
廃油・廃タイヤ等の適正処理
両面コピーの推進

環境GS認定事業者報告書(平成19年度)

認定番号 180307	名 称	月夜野運送株式会社		
	代表者氏名	代表取締役 黒田久夫		
	所 在 地	沼田市 横塚町1101		
	事 業 内 容	一般貨物自動車運送事業(陸運第2370号)		
事 業 規 模	資 本 金	98000	千円	
	従 業 員 数	80	人	

1 環境基本方針

輸送サービスの提供という事業活動から生ずる環境問題に対して、環境保全活動を推進することが、物流企業としての社会的責任の一つと認識し、社員全員が一致協力して環境負荷低減活動に取り組むことにより、深刻化する大気汚染や地球温暖化を防止することで、運送業と環境保全の調和を目指していきます。

2 取組実績

昼休み時の消灯、不要な場所のこまめな消灯
休憩時間及び構内でのアイドリングストップの徹底
缶類・ビン類の分別リサイクルの実施
プロドライバー意識の徹底とエコ運転による燃費の向上
効率的な輸送体制の確立による、実車率の向上を図る

認定番号 180308	名 称	株式会社丸城		
	代表者氏名	代表取締役 城田純也		
	所 在 地	前橋市 古市町1-1-7		
	事 業 内 容	産業廃棄物の収集運搬・処分業(第1030049478号)		
事 業 規 模	資 本 金	10000	千円	
	従 業 員 数	5	人	

1 環境基本方針

産業廃棄物の適正処理を図り、より良い環境社会の構築を目指し下記に掲げる基本方針に則し、事業活動と環境美化を遵守します。

- (1) 全社員が環境に対する意識を保つ為の教育の徹底
- (2) 温室効果ガスの排出量削減するため事業活動の整備に努める
- (3) 燃料(軽油・ガソリン)・電気エネルギー消費の削減

2 取組実績

空調機の温度設定の変更
空調機の運転時間の抑制
重機車両のアイドリングストップ(燃費向上・排ガス抑制)
老朽化したタイヤの交換

環境GS認定事業者報告書(平成19年度)

認定番号 180309	名 称	株式会社アドバンティク・レヒューズ		
	代表者氏名	代表取締役 堀切健吉		
	所在地	前橋市 泉沢町1250-16		
	事業内容	産業廃棄物収集運搬業(1000000535)		
事業規模	資本金	13000	千円	
	従業員数	44	人	

1 環境基本方針

【環境理念】

私たちが生活し労働する地域社会を含む地球環境の保全が事業上の重要課題の一つであると認識し、全従業員が責任を持ち、一丸となって循環型社会形成に貢献します。

【環境方針】

株式会社アドバンティク・レヒューズの第一の責任は、環境に関わるサービス業としての私たちの仕事、およびサービスを利用してくれる全ての関係者一人一人のニーズに応えることと確信します。社会全体に環境保全に対する意識が高まる中、護美(ゴミ)にまつわる事業活動を通じて地球環境、地域環境の保全に貢献するため、環境マネジメントシステムを構築します。良き市民として、サービス業の精神をもって、安心して住みやすい地域社会の維持向上に最善を尽くすために、以下の事項を推進いたします。

(1)化石燃料使用量の削減、電力使用量等の削減により、省資源、省エネルギーに積極的に取り組む。

(2)車両メンテナンス、安全作業及び安全運転の徹底により、事故等自社責任による積載廃棄物の飛散流出及び環境汚染の防止に努める。

(3)経済的に可能な範囲でグリーン購入を推進し、環境への負荷を低減する。

なお、環境に与える影響を適確に把握し、環境マネジメントシステムの継続的改善及び汚染の予防を確実に実施します。また、環境側面に関連する法的要求事項や当社が同意するその他の要求事項も順守します。

この環境方針は全従業員に周知するとともに、社外に開示します。

2 取組実績

デジタルタコグラフの導入による燃料消費率の向上
不必要なエンジン回転・速度、急加速、急発進の抑制
アイドリングストップの徹底

環境GS認定事業者報告書(平成19年度)

認定番号 180310	名 称 代表者氏名	環境ワークス株式会社 代表取締役 松嶋春美		
	所 在 地	前橋市 下細井町266-1		
	事 業 内 容	建築物解体及び廃棄物運搬		
	事 業 規 模	資 本 金	10000	千円
		従 業 員 数	18	人

1 環境基本方針

CO2排出量に当り、毎月会議を行い会社全体で省エネルギー廃棄物減量化に向けて努力する。

植樹をし、緑地帯を増やし再利用に努める。
社員一人一人の意識を高め、環境問題に取り組む。

2 取組実績

空調温度の設定(冷房28 , 暖房20)
エコドライブを会社全体で実施する
各休憩時間、非使用場所の消灯を徹底
最短距離の運搬
コピー用紙の両面使用を徹底

環境GS認定事業者報告書(平成19年度)

認定番号 180311	名 称	株式会社NTT東日本 - 群馬		
	代表者氏名	代表取締役社長 安部徳行		
	所 在 地	高崎市 高松町3		
	事 業 内 容	電気通信事業(A-17-8244)		
事 業 規 模	資 本 金	37500	千円	
	従 業 員 数	1570	人	

1 環境基本方針

(基本理念)

私達は、『“全ての力をお客様満足のために”そして“「光」により地域社会に貢献”』という、グループ群馬経営スローガンを実現するため、品質マネジメントシステム、情報セキュリティマネジメントシステム、環境マネジメントシステムを健全に運用し、お客様に「満足」と「当たり前」に安心・安全をご提供します。

(基本方針)

NTT東日本群馬支店グループは、地球上の資源は有限であることを認識し、群馬県の一員として、社会の一員として緑と水と歴史的資産に恵まれたこの地域において、この良好な環境を次世代へ継承するため、あらゆる事業活動において環境に配慮するとともに、環境への負荷が少なく未来にわたり持続的に発展できる循環型社会を実現するため、地球環境の保護に全社員を挙げて積極的に取り組んでいくこととします。

(1)環境マネジメントシステムを維持・運用し継続的改善を図るとともに、以下の項目を重点的に取り組み、事業活動における環境への負荷の低減に努めます。

- 1) 省エネ・省資源に貢献できる情報通信サービスの提供
- 2) 省エネ活動の推進
- 3) 什器類の利活用の推進
- 4) 一般廃棄物の分別によるリサイクルの推進
- 5) グリーン事務用品購入の推進

(2)事業活動の推進にあたっては、環境に関わる法規則及び「NTT東日本地球環境憲章」等を遵守します。

(3)NTT東日本群馬支店グループの環境方針に沿った環境目的及び目標を設定し、定期的に見直します。

(4)地域の環境保全活動へ積極的に参加し、地域社会へ貢献します。

(5)この環境方針は、NTT東日本群馬支店グループの業務運営に関わる全ての人に周知し、社外にも公開します。

2 取組実績

空調装置の室外機洗浄等の実施
冷房28 , 暖房20 の維持
昼休みの不要照明の消灯実施
非効率設備(整流装置)の更改の実施
パソコンの省エネモード設定(モニタ電源10分, HD電源60分)

環境GS認定事業者報告書(平成19年度)

認定番号 180312	名 称	光山電気工業株式会社		
	代表者氏名	代表取締役 田村昇		
	所在地	中之条町 大字伊勢町乙872		
	事業内容	電気機械器具部品製造		
事業規模	資本金	90300	千円	
	従業員数	243	人	

1 環境基本方針

【環境理念】

環境と調和した技術で社会から喜ばれる製品を安く良く作ることを通じて、文化生活的向上と豊かな環境の実現に貢献します。

【環境方針】

環境に配慮した企業活動に努め、環境の保全と改善を推進する。

(1) 電子デバイスおよび電子機器の設計・開発、資材調達、製造から保守・サービスのサプライチェーンの中で省資源、省エネルギーや環境負荷の軽減に努め、環境に配慮した製品とサービスを提供する。

(2) 環境に関する法令、規制、条例やその他協定を遵守する。さらに汚染予防に努め、環境管理レベルの向上を図る。

(3) 環境保全の目的と目標を設定し、計画的な活動の実践と定期的な見直しを行うことにより継続的な改善を推進する。

(4) 従業員と当社のために働く人に環境方針を周知し、環境教育を通して環境への意識向上を図る。

(5) 当社の環境管理活動や管理手法を社外にも公開し、環境の保全と改善に貢献する。

2 取組実績

空調設備稼働時間を見直し、短縮する。
廃棄物の分別を徹底し、リサイクル比率を上げる。
昼休み・休憩時間の消灯、非使用場所の消灯の徹底
両面コピー、縮小コピーの徹底、裏紙の再利用をする
文書のEメール配信の促進を図る

環境GS認定事業者報告書(平成19年度)

認定番号 180313	名 称	株式会社土田商店		
	代表者氏名	代表取締役 土田文代		
	所 在 地	沼田市 西原新町81		
	事 業 内 容	酒類販売業		
事 業 規 模	資 本 金	10000	千円	
	従 業 員 数	2	人	

1 環境基本方針

近年の異常気象等からかけがえのない地球を将来持続させることに不安を抱き、環境保護のための勉強をしました。その過程で東京商工会議所のエコ検定を受け合格しました。その勉強の中で、環境保全の必要性を痛感し、その実践のためにも「できることを一歩ずつ」と考え、環境GS制度に申請し、環境保護を少しでも具体化していきたいと思ひます。今年度も県の地球温暖化防止活動推進員としても活動を進めていきたいと思ひます。

2 取組実績

レジ袋削減
暖房用灯油削減
省エネ証明の導入
近隣商店との共同配達でガソリン使用量削減

認定番号 180314	名 称	有限会社高橋木材		
	代表者氏名	代表取締役 武藤敬道		
	所 在 地	沼田市 戸鹿野町252		
	事 業 内 容	菌床用おが粉製造、薪ストーブ用薪製造		
事 業 規 模	資 本 金	10000	千円	
	従 業 員 数	3	人	

1 環境基本方針

県北部には広大な山林があり、この地区は古くから木材供給地区としての機能を果たし、木材関連産業が発達してきた。近年、地球温暖化問題がクローズアップされ、化石燃料の代替えとして二酸化炭素フリーの木材が暖房等に利用されている。そこで、この地区の特性を生かし、誰もが出来る「STOP the 地球温暖化」として木質バイオマスの利用を図ると共に省エネルギーの意識を持つように心がける。

2 取組実績

暖房用薪ストーブの導入(暖房用灯油の使用量100%削減)
両面コピーの徹底
ファックス内容の画面確認
おが粉の製造過程で発生する不適木材の薪としての使用

環境GS認定事業者報告書(平成19年度)

認定番号 180315	名 称	三共運送株式会社		
	代表者氏名	代表取締役 田口裕之		
	所在地	桐生市 広沢町5-1466		
	事業内容	貨物自動車運送事業(65東陸自2貨1第1079号)、倉庫業		
事業規模	資本金	10000	千円	
	従業員数	78	人	

1 環境基本方針

地球温暖化問題が人類共通の問題である事を認識し、次の基本方針に則し、社員1人1人が自覚をもって、事業活動のあらゆる面において、環境に配慮した行動を実践する。
 (1)トラックの排出ガスを持続的に削減する事業活動を推進する為の社内体制の整備・改善に努める。
 (2)すべての社員が環境問題に対する理解を深め行動できるよう、環境教育の充実に努める。
 (3)排出ガス(CO2)量を減らす努力をする。(急発進・急加速・長時間アイドリングなどの禁止)

2 取組実績

急発進・急加速・長時間アイドリング禁止の実行
法令速度厳守で、燃費を考えた運行の努力
事務所内での空調温度の適正化の努力
事務所内での両面コピーの徹底
事務所内でのリサイクル体制の整備

認定番号 180317	名 称	芝浦運輸機工株式会社 高崎営業所		
	代表者氏名	常務取締役 菊池富久義		
	所在地	玉村町 川井23-6		
	事業内容	貨物自動車運送事業(東陸自2貨1第1650号)、倉庫業		
事業規模	資本金	15000	千円	
	従業員数	56	人	

1 環境基本方針

永年お客様の製品・商品の輸送・保管業務に携わり、燃費の節約、電力、消耗品の節約に努力してきたことを誇りとし、物流企業としての責任意識の下、かけがえのない地球環境保護の重要性を認識し、省エネルギー化・省資源化に取組むことにより、地球環境を守り、人間の健康・動植物保護の一端を担う企業を目指す。

2 取組実績

エコドライブの徹底(速度一定走行、速度遵守走行)
アイドリングストップの励行(エンジン:走行前5分以下、停車中断)
低公害車の導入 3台
定期点検、臨時点検で自主目標値の遵守

環境GS認定事業者報告書(平成19年度)

認定番号 180318	名 称 代表者氏名	池上通運株式会社 代表取締役 池上一義		
	所 在 地	長野原町 大字北軽井沢1990-4951		
	事 業 内 容	一般貨物運送事業(東京陸運支局第204号)		
	事 業 規 模	資 本 金	10000	千円
		従 業 員 数	60	人

1 環境基本方針

事業活動をしていく上で、地球温暖化・生活環境に及ぶ問題に対し、次の基本方針に則し、事業者として社会的責任を持ち「人・環境」に優しい企業になるよう努めます。

- (1) 低公害車の導入を促進します。
- (2) 車両の日常点検を必ず励行します。
- (3) エコドライブを推進します。
- (4) 社員に環境教育を行います。

2 取組実績

デジタルタコグラフの活用
低公害車の導入
アイドリングストップ
エコドライブの推進
環境教育

認定番号 180319	名 称 代表者氏名	有限会社フレンズ運送 代表取締役 赤間美代子		
	所 在 地	太田市 粕川町253-25		
	事 業 内 容	貨物自動車運送事業(関白貨2第3161号)、産業廃棄物収集運搬業(1000109096)		
	事 業 規 模	資 本 金	15000	千円
		従 業 員 数	32	人

1 環境基本方針

当社は輸送業により企業経営がなっています。従って、事業活動そのものが地球環境に及ぼす影響が大きく、環境保護に対する社会的責任が極めて重いことを認識し、環境にやさしい経営に全社員一丸となり取り組んでいきます。

- (1) ディーゼル規制を遵守し環境保全に努めます。
- (2) エコドライブによるCO2の発生量の低減を促進します。
- (3) 地球温暖化防止対策を推進する体制を整備し、社員に環境教育を行います。

2 取組実績

分別廃業の徹底
使用済み用紙の裏面利用の促進
空調温度の適正化(冷房28、暖房20)
エンジンの空ふかしを止め、ギヤチェンジの適正化
電子情報利用によるペーパーレス化の促進

環境GS認定事業者報告書(平成19年度)

認定番号 180320	名 称 代表者氏名	マチダコーポレーション株式会社 代表取締役 町田錦一郎							
	所 在 地	前橋市 駒形町618							
	事 業 内 容	コンクリートブロック製造・販売							
	事 業 規 模	資 本 金	99200	千円					
		従 業 員 数	290	人					
<p>1 環境基本方針</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>地球温暖化問題を人類共通の問題であることを認識し、また「地球環境、住環境に配慮した製品を提供する」ことを会社の理念とし、社員一人一人が自覚を持って、事業活動のあらゆる面において環境に配慮した行動を実践する。</p> <p>(1)温室効果ガスの排出を持続的に削減できる社内体制の整備に努める</p> <p>(2)全社員が環境問題に対する理解を深める教育をする</p> </div> <p>2 取組実績</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 5px;"> <tr><td style="padding: 2px 5px;">空調温度の適正化徹底</td></tr> <tr><td style="padding: 2px 5px;">両面コピーの利用の徹底</td></tr> <tr><td style="padding: 2px 5px;">事務所ごみの分別の徹底</td></tr> <tr><td style="padding: 2px 5px;"> </td></tr> <tr><td style="padding: 2px 5px;"> </td></tr> </table>					空調温度の適正化徹底	両面コピーの利用の徹底	事務所ごみの分別の徹底		
空調温度の適正化徹底									
両面コピーの利用の徹底									
事務所ごみの分別の徹底									

認定番号 180321	名 称 代表者氏名	前橋倉庫株式会社 代表取締役 曾我隆一							
	所 在 地	前橋市 力丸町828							
	事 業 内 容	一般貨物自動車運送事業(73東陸自2第1673号)							
	事 業 規 模	資 本 金	30000	千円					
		従 業 員 数	54	人					
<p>1 環境基本方針</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>当社は物流企業として軽油を使用しております。また、公共道路を使用し企業経営を成り立たせております。</p> <p>地球環境と公共社会に密接な関わりを持っている企業として、地域社会に貢献し、環境保護に対する社会的責任を自覚し、次の基本方針に則した行動を実践していきます。</p> <p>(1)デジタルタコグラフを導入し、アイドリングストップ等、省エネ走行の実現を図る</p> <p>(2)低公害車の導入促進</p> </div> <p>2 取組実績</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 5px;"> <tr><td style="padding: 2px 5px;">デジタルタコグラフの有効活用</td></tr> <tr><td style="padding: 2px 5px;">荷積み荷降ろし時のアイドリングストップ</td></tr> <tr><td style="padding: 2px 5px;">待機時、休憩時におけるアイドリングストップ</td></tr> <tr><td style="padding: 2px 5px;">タイヤの空気圧、エアエレメントの3ヶ月に1度のチェック</td></tr> <tr><td style="padding: 2px 5px;">環境保護に対する意識の向上</td></tr> </table>					デジタルタコグラフの有効活用	荷積み荷降ろし時のアイドリングストップ	待機時、休憩時におけるアイドリングストップ	タイヤの空気圧、エアエレメントの3ヶ月に1度のチェック	環境保護に対する意識の向上
デジタルタコグラフの有効活用									
荷積み荷降ろし時のアイドリングストップ									
待機時、休憩時におけるアイドリングストップ									
タイヤの空気圧、エアエレメントの3ヶ月に1度のチェック									
環境保護に対する意識の向上									

環境GS認定事業者報告書(平成19年度)

認定番号 180322	名 称	新日本陸送株式会社		
	代表者氏名	代表取締役 柳澤本次		
	所 在 地	高崎市 箕郷町上芝105		
	事 業 内 容	一般貨物運送事業(東陸自貨1第748号)		
事 業 規 模	資 本 金	30000	千円	
	従 業 員 数	43	人	

1 環境基本方針

- (1)法令を遵守し、環境保全に努めます。
(2)環境保全を推進する体制を整備し、社員に環境教育を行います。
(3)省エネ・省資源の推進を行いCO2削減に努めます。
(4)廃棄物の適正処理、リサイクルを推進します。
(5)排ガス規制等に対応した、低公害車及び機器の導入を促進します。

2 取組実績

遠距離輸送を、帰り荷輸送に切り替えた
デジタルタコグラフの有効利用による燃費の削減
低公害車及び省エネ機器導入の推進
ドライバー教育を行い、省エネ運動を行う

認定番号 180323	名 称	ニシキ運輸機工株式会社		
	代表者氏名	代表取締役 藤井秋男		
	所 在 地	前橋市 駒形町535-1		
	事 業 内 容	貨物自動車運送業(関自貨第1628号-2)		
事 業 規 模	資 本 金	10000	千円	
	従 業 員 数	18	人	

1 環境基本方針

- 【基本理念】
事業活動が地球環境・生活環境に及ぼす影響に配慮し、環境保全活動を推進することが、企業の社会的責任の一つと認識し、環境にやさしい経営に全社一丸となり努めます。
【基本方針】
(1)法令を遵守し、環境保全に努めます。
(2)環境保全対策を推進する体制を整備し、社員に環境教育を行います。

2 取組実績

停車及び休憩時におけるエンジン停止
急ブレーキ、急発進の防止
エンジンの空吹かしの禁止
定速度運行の励行
深夜、夜間作業の中止

環境GS認定事業者報告書(平成19年度)

認定番号 180324	名 称 代表者氏名	高山運輸倉庫株式会社 代表取締役社長 都筑秀雄							
	所 在 地	高山村 大字中山5602							
	事 業 内 容	自動車運送取扱事業(東陸自登第1373号)							
	事 業 規 模	資 本 金	4450	千円					
		従 業 員 数	154	人					
<p>1 環境基本方針</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>【環境基本方針】 物流、倉庫保管のサービスを提供することで社会に貢献する理念の下、地球環境に配慮した事業運営を行い、社会から一層信頼される企業を目指します。</p> <p>【行動指針】</p> <p>(1)法規制を遵守し、環境保全に努めます。 (2)貨物自動車の運行及び倉庫業が環境に及ぼす影響について社員の啓蒙活動を行います。 (3)エコドライブなどの省エネ運動を展開します。 (4)廃棄物の適正処理、リサイクルを推進します。 (5)この方針は社外に公表します。</p> </div> <p>2 取組実績</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 5px;"> <tr><td style="text-align: center;">デジタコデータによる個別指導</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">アイドリングストップ運動</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">加減速の少ない運転</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">早めのアクセルオフ</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">エアコン使用を控えめにする</td></tr> </table>					デジタコデータによる個別指導	アイドリングストップ運動	加減速の少ない運転	早めのアクセルオフ	エアコン使用を控えめにする
デジタコデータによる個別指導									
アイドリングストップ運動									
加減速の少ない運転									
早めのアクセルオフ									
エアコン使用を控えめにする									

認定番号 180325	名 称 代表者氏名	平井産業運輸有限会社 代表取締役 磯定雄							
	所 在 地	伊勢崎市 平井町1082							
	事 業 内 容	貨物自動車運送事業(75東陸自2貨2第2365号)、自動車運送取扱業、倉庫業							
	事 業 規 模	資 本 金	6000	千円					
		従 業 員 数	59	人					
<p>1 環境基本方針</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>輸送・保管サービスの提供を事業とし地球温暖化の要因である二酸化炭素等の削減に取り組み活動し、地球環境に優しい物流で地域社会への貢献に努めます。</p> <p>(1)法令・規制を遵守し、環境保全に努めます。 (2)社員への環境教育を行う。 (3)エコドライブ活動を推進します。 (4)環境問題を考慮した車両点検・整備の実施</p> </div> <p>2 取組実績</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 5px;"> <tr><td style="text-align: center;">モーダルシフトの推進</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">アイドリングストップ</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">低公害トラックの導入の促進</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">エコ素材の作業服</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">空調温度の最適化(冷房28 , 暖房20)</td></tr> </table>					モーダルシフトの推進	アイドリングストップ	低公害トラックの導入の促進	エコ素材の作業服	空調温度の最適化(冷房28 , 暖房20)
モーダルシフトの推進									
アイドリングストップ									
低公害トラックの導入の促進									
エコ素材の作業服									
空調温度の最適化(冷房28 , 暖房20)									

環境GS認定事業者報告書(平成19年度)

認定番号 180326	名 称	株式会社たくゆう		
	代表者氏名	代表取締役 小池孝		
	所 在 地	東吾妻町 川戸1281		
	事 業 内 容	一般区域貨物自動車運送事業(80東陸自2貨2第608号)		
事 業 規 模	資 本 金	10600	千円	
	従 業 員 数	17	人	

1 環境基本方針

社長から運転者までが環境保全の重要性を深く認識し、次の事項を実践する。

- (1)環境にやさしいトラック輸送体制を確立する。
- (2)省エネ運行の実現を図る。
- (3)アイドリングストップ運動を推進する。
- (4)省資源意識を徹底する。
- (5)ゴミ、廃油等の削減を図る。
- (6)法令順守を徹底する。

2 取組実績

速度超過・過積載をしない、させないことの徹底
アイドリングストップの実践
車両の点検と整備の確実な実施
土木工事場内マニュアル(規制)の順守
法令(運輸関係等)の順守

認定番号 180327	名 称	上州貨物自動車株式会社		
	代表者氏名	代表取締役 狩野昭一		
	所 在 地	高崎市 大八木町573		
	事 業 内 容	一般貨物自動車運送事業(東陸自貨1第1197号)		
事 業 規 模	資 本 金	10000	千円	
	従 業 員 数	80	人	

1 環境基本方針

地球温暖化問題が人類共通の問題であることを認識し、次の基本方針に則し、社員一人一人が自覚をもって、事業活動のあらゆる面において、環境に配慮した行動を実践する。

- (1)環境保全対策を推進する体制を整備し、社員に環境教育を行う。
- (2)エコドライブを積極的に推進する。
- (3)排出ガスや騒音の低減に努める。
- (4)廃棄物の適正処理、リサイクルを推進する。
- (5)法令を遵守し、環境保全に努める。

2 取組実績

車両の稼働率向上に伴い、約1.5%の総量増加

環境GS認定事業者報告書(平成19年度)

認定番号 180328	名 称 代表者氏名	青木運輸倉庫株式会社 本社営業所 代表取締役社長 青木靖次							
	所 在 地	富岡市 妙義町北山551							
	事 業 内 容	一般区域貨物自動車運送事業(84東陸自2貨2第10355号)							
	事 業 規 模	資 本 金	30000	千円					
		従 業 員 数	46	人					
<p>1 環境基本方針</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> (1)法規制を遵守し、環境保全に努めます (2)エコドライブなど省エネルギー運動を推進します (3)環境保全に関する教育、啓蒙活動を実施します (4)廃棄物の適正処理、リサイクルを推進します (5)本方針は、広く社外に公表します </div> <p>2 取組実績</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 5px;"> <tr><td style="text-align: center;">低公害車また低燃費車両の導入</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">廃棄物のリサイクル化</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">アイドリングストップ運動</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">省エネ活動による非使用場所の消灯</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">省エネ運転活動による燃費の向上</td></tr> </table>					低公害車また低燃費車両の導入	廃棄物のリサイクル化	アイドリングストップ運動	省エネ活動による非使用場所の消灯	省エネ運転活動による燃費の向上
低公害車また低燃費車両の導入									
廃棄物のリサイクル化									
アイドリングストップ運動									
省エネ活動による非使用場所の消灯									
省エネ運転活動による燃費の向上									

認定番号 180329	名 称 代表者氏名	青木運輸倉庫株式会社 玉村営業所 代表取締役社長 青木靖次							
	所 在 地	玉村町 上福島394-2							
	事 業 内 容	一般区域貨物自動車運送事業(84東陸自2貨2第10355号)							
	事 業 規 模	資 本 金	30000	千円					
		従 業 員 数	39	人					
<p>1 環境基本方針</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> (1)法規制を遵守し、環境保全に努めます (2)エコドライブなど省エネルギー運動を推進します (3)環境保全に関する教育、啓蒙活動を実施します (4)廃棄物の適正処理、リサイクルを推進します (5)本方針は、広く社外に公表します </div> <p>2 取組実績</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 5px;"> <tr><td style="text-align: center;">低公害車また低燃費車両の導入</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">廃棄物のリサイクル化</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">アイドリングストップ運動</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">省エネ活動による非使用場所の消灯</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">省エネ運転活動による燃費の向上</td></tr> </table>					低公害車また低燃費車両の導入	廃棄物のリサイクル化	アイドリングストップ運動	省エネ活動による非使用場所の消灯	省エネ運転活動による燃費の向上
低公害車また低燃費車両の導入									
廃棄物のリサイクル化									
アイドリングストップ運動									
省エネ活動による非使用場所の消灯									
省エネ運転活動による燃費の向上									

環境GS認定事業者報告書(平成19年度)

認定番号 180330	名 称 代表者氏名	青木運輸倉庫株式会社 桐生営業所 代表取締役社長 青木靖次		
	所 在 地	伊勢崎市 間野谷町93-111		
	事 業 内 容	一般区域貨物自動車運送事業(84東陸自2貨2第10355号)		
	事 業 規 模	資 本 金	30000	千円
		従 業 員 数	38	人

1 環境基本方針

- (1)法規制を遵守し、環境保全に努めます
- (2)エコドライブなど省エネルギー運動を推進します
- (3)環境保全に関する教育、啓蒙活動を実施します
- (4)廃棄物の適正処理、リサイクルを推進します
- (5)本方針は、広く社外に公表します

2 取組実績

低公害車また低燃費車両の導入
廃棄物のリサイクル化
アイドリングストップ運動
省エネ活動による非使用場所の消灯
省エネ運転活動による燃費の向上

認定番号 180331	名 称 代表者氏名	吾妻通運株式会社 代表取締役 狩野雅光		
	所 在 地	中之条町 大字伊勢町806-4		
	事 業 内 容	貨物自動車運送事業(関運自東第40284号)、貨物運送取扱事業(関自取第267号)		
	事 業 規 模	資 本 金	50000	千円
		従 業 員 数	57	人

1 環境基本方針

当社は、群馬県の自然環境豊かな北部に位置しております。高崎地区の各路線会社ターミナルより、小口貨物を積み込みして県内北部地区の配送及び大型車による関東一円の輸送を行っております。

私たちは、「この豊かな自然環境を守る！」を合言葉に、地域の自然環境を守り、地球環境の保全に寄与する事を基本方針とします。

地域社会との共生の為に企業全体の行動目標としていきます。

2 取組実績

古い車両の新しい車両への買い替え
アイドリングストップ(燃費向上)
リサイクル資源の分別の徹底
環境GSマネージャー及びサブマネージャーによる巡回指導
社員教育によるエコドライブの実践

環境GS認定事業者報告書(平成19年度)

認定番号 180332	名 称 代表者氏名	永井運輸株式会社 取締役社長 永井豊		
	所 在 地	前橋市 南町3-21-8		
	事 業 内 容	運送業(貨物・乗用・貸切・乗合:自貨第1177号)		
	事 業 規 模	資 本 金	44000	千円
従 業 員 数		220	人	

1 環境基本方針

当社グループの経営理念に基づき、様々な事業活動から生ずる環境への影響を認識し、当社の事業活動にかかわる各分野において環境の保全と資源の保護のための活動を推進します。

2 取組実績

貨物(トラック)はデジタコ導入しデータ教育を取り入れる
グリーン経営認証取得(トラック・バス)
アイドリングストップ15カ条の徹底
エコドライブ講習会

環境GS認定事業者報告書(平成19年度)

認定番号 180333	名 称	株式会社正田製作所		
	代表者氏名	代表取締役社長 正田勝啓		
	所在地	桐生市 新里町板橋320-1		
	事業内容	自動車関連部品の製造		
事業規模	資本金	99000	千円	
	従業員数	280	人	

1 環境基本方針

(経営理念)

わたしたちは、人と人との結びつきを大切にし、テクノロジーを高め、社会に貢献します

- (1) オリジナリティある技術開発により、お客様に奉仕します。
- (2) Q・C・Dにおいて常に第一人者としての地位を持ち続けます。
- (3) アグレッシブ&フレキシブルな企業風土で時代を先取りします。
- (4) 社員一人ひとりの個性と可能性を尊重します。
- (5) 社員は地域のリーダーとしての自覚のもとに行動します。
- (6) 地域環境保全活動を積極的に展開します。

(環境基本方針)

主として自動車関連部品の加工を通じて、常に快適な自然環境との調和並びに地域社会との共存を図ることを念頭におき、企業活動の全段階において環境保全に積極的に取り組みます。

(環境方針)

- (1) 事業活動の全段階において、省エネルギーを前提にした商品開発(省資源・材料のリサイクル・省エネルギー)及び廃棄物、汚染物質の最小化と適切な処理に努めます。
- (2) 環境関連の法令・条例・協定を遵守し、環境マネジメントシステムの継続的改善と環境汚染防止を図ります。
- (3) 環境目的・目標を設定し、展開します。また、環境監査の実施による環境管理の維持向上を図ります。
- (4) 環境保全の大切さを認識するために、環境教育・広報活動を全従業員に実施し、環境方針の周知徹底を図ります。

2 取組実績

工程内不良率の削減
コンプレッサーの運用改善
ゴミの減量化
出来高工数の削減
水銀灯の削減

環境GS認定事業者報告書(平成19年度)

認定番号 180334	名 称	株式会社木島製作所		
	代表者氏名	代表取締役 木島健三郎		
	所在地	みどり市 笠懸町阿左美766-8		
	事業内容	金属プレス金型・設計・製作・板金試作・金属プレス加工		
事業規模	資本金	10000	千円	
	従業員数	12	人	

1 環境基本方針

<p>【基本理念】 環境活動保全の為、積極的な推進活動を継続し、健康で明るい生活を確保すると共に環境法令を遵守し地球環境にやさしい企業活動に推進していきます。</p> <p>【基本方針】 環境保全活動を推進するに当たり、以下の主な活動項目を掲げ取り組みます。</p> <p>(1)主力事業である金型の設計・製作・板金試作・金属プレス加工、全ての企業活動が環境に与える影響を低減するとともに、循環型社会の実現に努めます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・二酸化炭素排出削減のため、使用電力削減・使用化石燃料・廃棄物は単純焼却の全面廃止に努めます。 ・企業活動で発生する廃棄物は、発生を抑制すると共に再使用の向上に努めます。 ・限りある水は、使用量削減のため節水に努めます。 <p>(2)環境活動の継続的改善を推進するに当たり、環境目標・環境活動計画を策定し取り組みます。</p> <p>(3)企業活動において、環境に関わる法律・規制その他公的基準を遵守します。</p> <p>(4)環境方針は、全社員に周知すると共に、環境教育を行い社員の環境に関する意識の向上を図ります。</p> <p>(5)環境管理に関する情報は、社内外に公表し、地域社会とのコミュニケーションを図ります。</p>
--

2 取組実績

空調温度の適正化(冷房28 , 暖房20)の徹底
空調設備の保守点検の定期的実施
休憩時間帯の消灯
使用していない場所の消灯の徹底
エコドライブの推進

環境GS認定事業者報告書(平成19年度)

認定番号 180335	名 称 代表者氏名	株式会社環境技研 代表取締役 大澤武克		
	所 在 地	高崎市 金古町1709-1		
	事 業 内 容	計量証明事務所(環第5、15、25号、群特第1号)		
	事 業 規 模	資 本 金	34800	千円
		従 業 員 数	64	人

1 環境基本方針

事業活動、製品(計量証明書等の各種報告書)又はサービスに係る環境影響を認識し、以下の基本方針に示した環境保全及び環境汚染の防止を推進するとともに、エコアクション21、群馬環境GSに基づく環境管理活動の継続的改善を図ります。

(1)二酸化炭素排出量抑制のため、電気、ガス、燃料等の資源の無駄を排除します。

(2)グリーン購入の推進を図ります。

(3)従業員に対する環境教育の推進を図ります。

2 取組実績

各部屋未使用時及び不要照明の消灯の徹底
低燃費車両への切り替
社内文書への裏紙使用の推進
グリーン購入対象商品の購入の推進
エコアクション21の継続的推進

認定番号 180336	名 称 代表者氏名	株式会社ゲンゴー 代表取締役 六本木信幸		
	所 在 地	伊勢崎市 粕川町835-1		
	事 業 内 容	金属製造加工業、環境関連自社商品の開発・販売		
	事 業 規 模	資 本 金	100000	千円
		従 業 員 数	70	人

1 環境基本方針

地球温暖化問題が人類共通の問題であることを認識し、次の基本方針に則し、社員一人一人が自覚をもって、事業活動のあらゆる面において、環境に配慮した行動を実践する。

(1)温室効果ガスの排出を持続的に削減できる事業活動を推進するための社内体制の整備に努める。

(2)すべての社員が環境問題に対する理解を深め行動できるよう、環境教育の充実に努める。

(3)温室効果ガスの排出量が少ない製品の開発・普及に努める。

2 取組実績

環境GS認定事業者報告書(平成19年度)

認定番号 180337	名 称	群馬合金株式会社		
	代表者氏名	代表取締役社長 六本木恒宏		
	所 在 地	伊勢崎市 境東新井1048-19		
	事 業 内 容	非鉄金属ダイカストの製造・販売		
事 業 規 模	資 本 金	150000	千円	
	従 業 員 数	98	人	

1 環境基本方針

環境保全活動を推進するに当たり、以下の活動項目に取り組みます。

(1) 環境に与える影響を的確に捉え、下記の事項を重点課題として取り組みます。

- ・電力・水道及び紙類等の資源・エネルギー消費の低減
- ・事業の廃棄物の適正処置、減量、リサイクル
- ・環境に配慮した資材調達(グリーン調達)の推進

(2) 環境関連の法規制及び環境保全上におけるその他の要求事項を厳守して事業活動を行います。

(3) 環境保全活動推進の為、技術的・経済的に可能な範囲で環境目標を定め、計画的に実行して定期的に見直しを行い継続的改善に取り組みます。

(4) 環境に配慮した行動が出来るように、従業員の環境保全意識の向上に努めます。

2 取組実績

溶融搬送システムの更新
水漏れ部位の見直し
コンプレッサー台数制御
ゴミ分別の徹底

認定番号 180338	名 称	株式会社金豊		
	代表者氏名	代表取締役 金井一仁		
	所 在 地	伊勢崎市 柴町1777		
	事 業 内 容	金属部品プレス加工・金型製作		
事 業 規 模	資 本 金	12000	千円	
	従 業 員 数	18	人	

1 環境基本方針

当事業活動である金属部品プレス加工・金型製作にあたり地球温暖化問題に配慮した活動を積極的に推進します。

(1) 地球温暖化問題に取り組む為の仕組みを構築し、運用状況を管理します。

(2) 地球温暖化に関する法規制並びに利害関係者との要求事項を順守し地球温暖化問題に取り組みます。

(3) 地球温暖化防止の為、資源・エネルギーの使用の有効性を認識し省エネルギー・省資源・廃棄物の削減・リサイクル化の推進に努めます。

(4) 全従業員に対して地球温暖化問題に関する教育を実施し、意識の啓蒙を図り周知徹底を推進します。また、全従業員以外で当社の為働く人々に対しても、この環境問題の周知を推進します。

2 取組実績

納入車両使用の効率化の推進, 納入計画の精密な立案によるルートの最適化
空調温度の適正化
環境負荷物質の使用の削減
生産活動により発生する材料スクラップの商品としての認識強化
著しい環境側面の見直し

環境GS認定事業者報告書(平成19年度)

認定番号 180339	名 称	シャディサラダ館 さくら通り店		
	代表者氏名	店長 菅谷雄士		
	所 在 地	桐生市 広沢町1-2930		
	事 業 内 容	ギフト商品等の販売		
事 業 規 模	資 本 金	10000	千円	
	従 業 員 数	5	人	

1 環境基本方針

地球温暖化が人類共通の問題であると認識し、事業活動の全ての面において環境に配慮した行動を実践する。

- (1) 温室効果ガスの排出を削減し続けられる社内体制の見直し及び整備
- (2) 全従業員が環境問題に対する理解を深め行動できるよう努める。
- (3) 温室効果ガスの排出量が少ない製品の販売、リサイクル、エコ商品の積極的な販売

2 取組実績

空調温度の適正化(冷房28 , 暖房20)
非使用場所の消灯の徹底
外看板電灯の高効率化の実施
エコドライブの実施

認定番号 180341	名 称	株式会社アステック		
	代表者氏名	代表取締役 高橋登		
	所 在 地	伊勢崎市 境島村2211		
	事 業 内 容	マイコンを応用した電子機器の開発、設計、製造		
事 業 規 模	資 本 金	10000	千円	
	従 業 員 数	20	人	

1 環境基本方針

地球温暖化問題が人類共通の問題であることを認識し、次の方針に則し、社員一人一人が自覚をもって、事業活動のあらゆる面において環境に配慮した行動を実践する。

- (1) 温室効果ガスの排出を持続的に削減できる事業活動を推進するための社内体制の整備に努める。
- (2) すべての社員が環境問題に対する理解を深め行動できるよう環境教育の充実に努める。
- (3) 温室効果ガスの排出量が少ない製品の開発・普及に努める。

2 取組実績

昼休みなどの消灯
両面コピーの徹底
空調温度の適正化
使い捨て製品の購入の抑制
社内のリサイクル体制の整備

環境GS認定事業者報告書(平成19年度)

認定番号 180342	名 称	有限会社石井自動車解体		
	代表者氏名	代表取締役 石井洋		
	所在地	館林市 成島町273-2		
	事業内容	自動車解体業(20103000043)		
事業規模	資本金	3000	千円	
	従業員数	4	人	

1 環境基本方針

弊社は、かけがえのない地球を守ることが、人類共通の最重要課題であることから、限りある資源を有効利用するため、ELV(使用済自動車)をリサイクルし地球環境に配慮した循環型社会の構築した事業活動に努めます。

(1) 当社の主力事業である、ELV(使用済み自動車)のリサイクルにおいて、技術的・経済的な事業を考慮の上、環境に与える影響を低減するとともに、法規制及び地域社会のルールを遵守しながら、循環型社会の実現に努めます。

(2) 環境負荷低減かを定め管理の向上に努めます。

(3) 環境方針は、全社員に周知するとともに、環境教育を行い社員の環境に関する意識の向上を図ります。

(4) 環境管理に関する情報は、社内外に公表し、地域社会とのコミュニケーションを図ります。

(5) この環境方針は、社内阿木に公表します。

2 取組実績

エコドライブ推進
照明・PC電源不要時のOFFの推進
空調温度適正化・表示
裏紙使用ルールの徹底
分別ルールの徹底